

経済産業省 令和3年度  
「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
キックオフミーティング資料



PwCコンサルティング合同会社 公共事業部  
「フェムテック等サポートサービス事業費補助金」事務局  
2021年8月

# 目次

1. 参加者デモグラフィック …… P3
2. 本補助金の概要 …… P5
3. 実証事業一覧 …… P7
4. 実証事業の紹介資料 …… P14

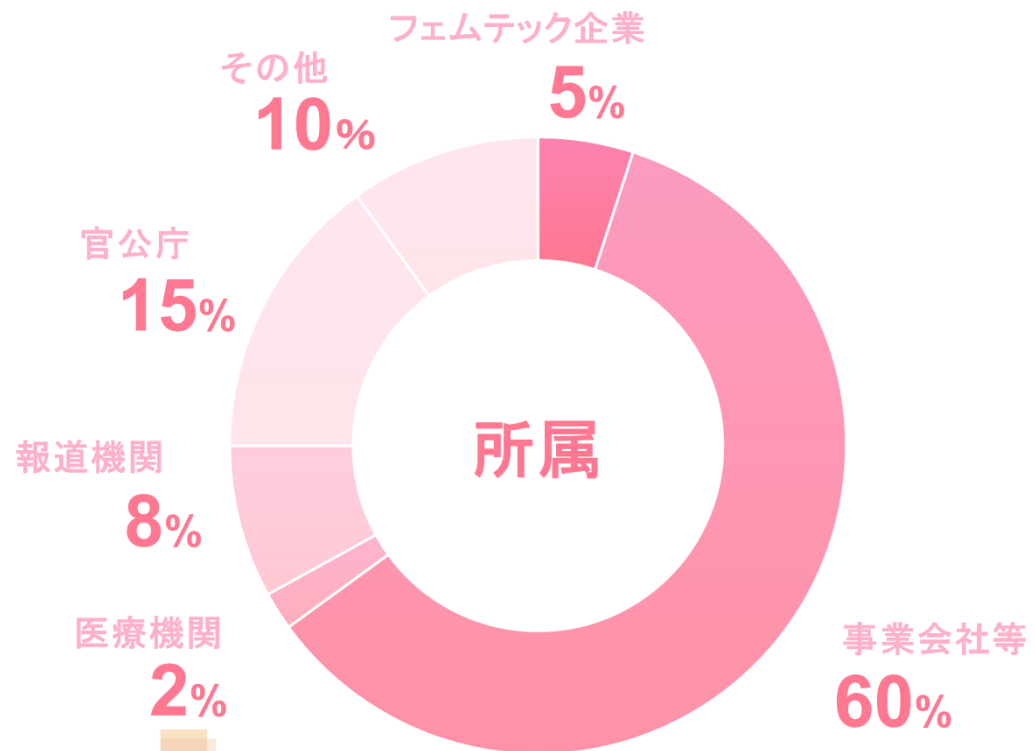
“

# 参加者デモグラフィック

# 参加者のペルソナ

※集計は2021年8月4日時点

## 参加者の所属



pwc

## 登録者の参加目的 ※複数回答可

フェムテックの利用（自身が利用すること）に興味がある

122人

実証事業者との協業を検討している

71人

フェムテック事業の立ち上げを検討している

60人

フェムテックの利用（従業員や住民、患者等に提供する）に興味がある

38人

フェムテックがどのようなものか知りたい

36人

フェムテックが企業や自治体内等でどのように利用されているか事例を知りたい

31人


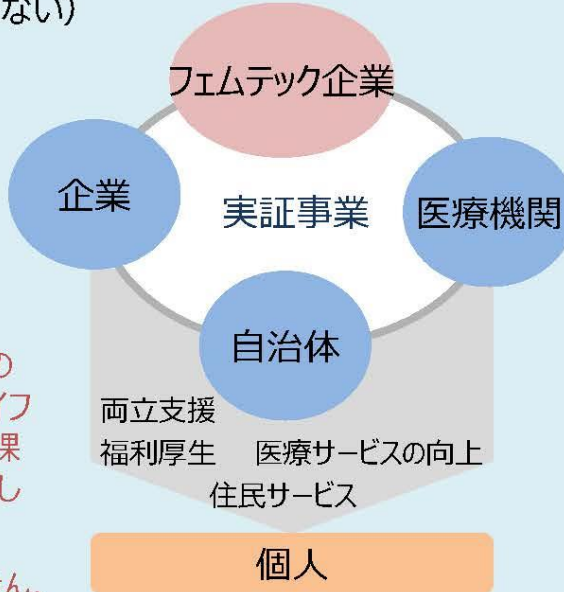
“

# 本補助金の概要

# フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金

令和3年度予算額 1.5億円（新規）

経済産業政策局経済社会政策室

事業の内容	事業イメージ
<p><b>事業目的・概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>働く女性の妊娠・出産等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、個人のウェルビーイングと人材の多様性を高め、中長期的企業価値の向上を図ります。 （※不妊治療と両立できず離職した女性：22.7%（2018年））</li><li>フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助します。</li><li>サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのヨコ展開を図ります。</li></ul> <p><b>成果目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>個人のウェルビーイング実現によりライフイベントと仕事の両立を図り、企業の人材多様性を確保します。</li></ul> <p><b>条件（対象者、対象行為、補助率等）</b></p>  <pre>graph LR; A[国] -- "補助（定額）" --&gt; B[民間事業者等]; B -- "補助2/3" --&gt; C[民間事業者等];</pre>	<p><b>対象事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>フェムテック等の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業</li></ul> <p>【事業例】・女性の健康に関する理解促進 ・女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関する相談 ・妊娠・出産、不妊治療、更年期障害等と仕事の両立サポート ・働く女性のウェルビーイング支援環境整備 ・フェムテック等の製品・サービスの普及促進・展示 等</p> <p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体又は連携体を構成する事業者 （単体又は複数をお問わない）</li></ul> <p><b>補助内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>事業費の2/3以内（上限500万円）</li><li>全国20件程度</li></ul> <p>【留意点】 本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指します。</p> <p><u>技術を利用した事業に限りません。</u></p>  <pre>graph TD; A((フェムテック企業)) --- B((企業)); A --- C((医療機関)); B --- D((自治体)); C --- D; D --- E[個人];</pre>

“

# 実証事業一覧

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧

実証事業			事業テーマ							事業紹介 ページ
#	事業名	代表団体名	月経・ PMS	妊娠・ 不妊	産後 ケア	更年期	婦人科 疾患	ヘルス リテラ シー	その他	
01	働く女性が乳がんを経験しても変わりなく働くことのできる場所の提供・雇用と、価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発	アボワールインターナショナル株式会社						●		P15 ~ P39
02	大企業および中小企業の従業員を対象としたライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業	株式会社With Midwife	●	●	●	●	●			P40 ~ P50
03	潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験	株式会社With Midwife		●	●					P51 ~ P62
04	女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる社会環境整備に向けた実証事業	一般財団法人ウェルネスサポートLab	●	●	●	●	●	●		P63 ~ P77
05	不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成	vivola株式会社		●						P78 ~ P86
06	働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証	株式会社Kids Public	●	●	●	●	●			P87 ~ P98
07	産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関するオンライン相談事業	医療法人葵鐘会	●	●	●	●	●	●	●	P99 ~ P110
08	法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業	社会医療法人博愛会 相良病院	●			●	●		●	P111 ~ P116
09	生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決	シャープ株式会社	●					●		P117 ~ P125
10	働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業	株式会社ジョコネ。				●		●		P126 ~ P138
11	生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム開発	株式会社シンフォニア		●						P139 ~ P148
12	妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業	株式会社ステルラ		●						P149 ~ P156
13	更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携	株式会社TRULY				●		●		P157 ~ P166
14	女性のライフプランとキャリアの両立支援事業	株式会社ninpath		●						P167 ~ P178
15	個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏でのフェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業	株式会社陽と人	●	●	●	●	●	●		P179 ~ P186
16	自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙	株式会社ファミワン	●	●		●	●	●		P187 ~ P203
17	日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス							●	P204 ~ P212
18	女性社員が入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する健康課題改善プラットフォーム事業	丸紅株式会社	●	●		●		●		P213 ~ P235
19	周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業	メロディ・インターナショナル株式会社		●				●		P236 ~ P244
20	女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業	株式会社Rubans	●	●	●	●	●	●	●	P245 ~ P251



経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧 01~04

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載  
 ※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す  
 ※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

01 働く女性が乳がんを経験しても変わらず働くことのできる場所の提供・雇用と、価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
					●			
実施体制	代表団体	アボワールインターナショナル株式会社				実証地域	全国	
	参加団体	-						
	協力団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社大丸松坂屋</li> <li>加藤乳腺クリニック京都</li> <li>水田乳腺クリニック</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>京都乳がんピアサポートサロン</li> <li>NPO法人ピンクリボン大阪</li> </ul>				
対象者	乳がん患者	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳がん患者用シリコンパッドの販路拡大</li> <li>乳がん患者用シリコンパッドの開発</li> <li>乳がん患者および経験者の雇用創出による社会復帰支援</li> </ul>					

02 大企業および中小企業の従業員を対象としたライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●	●	●	●	●		
実施体制	代表団体	株式会社With Midwife				実証地域	大阪府	
	参加団体	東京慈恵会医科大学						
	協力団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人大阪産業局</li> <li>近畿経済産業局</li> </ul>						
対象者	企業で働く全従業員	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア/メンタル/子育てなどのオンライン相談の提供(24時間365日/専用研修を修了した企業専属の助産師が対応)</li> <li>健康やキャリアに関するセミナーの実施</li> </ul>					

03 潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●	●					
実施体制	代表団体	株式会社With Midwife				実証地域	長野県松本市	
	参加団体	国立大学法人信州大学						
	協力団体	-						
対象者	復職する意思を有している育児休業中の女性、その家族	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会をモデルとした助産師サービス「The CARE for Community」を実践的に検証</li> <li>地方における女性の仕事と生活の両立に関する実態調査、および地域の助産師によるオンラインサポートサービスの有用性を検証</li> </ul>					

04 女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる社会環境整備に向けた実証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●	●	●	●	●		
実施体制	代表団体	一般財団法人ウェルネスサポートLab				実証地域	福岡県福岡市	
	参加団体	株式会社YOUI						
	協力団体	-						
対象者	20代~50代の社会人女性	実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン相談により女性の意思決定を支援と同時に課題の抽出</li> <li>産官学連携の検討委員会を開催し、働く女性の抱えるニーズ・課題解決のための社会的要件を整理</li> <li>整理した働く女性のニーズ、課題を基に啓蒙啓発事業を実施</li> </ul>					

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧 05~08

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載  
 ※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す  
 ※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

05 不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●						
実施体制	代表団体	vivola株式会社				実証地域	遠隔医療：中四国、九州、東北、沖縄 認知度向上：全国	
	参加団体	・NPO法人フォレシア ・齊藤英和医師		・株式会社ライフサカス ・前田恵理医師				
	協力団体	・神戸元町夢クリニック ・コスモレディースクリニック		・空の森クリニック				
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>不妊治療患者</li> <li>医療機関</li> <li>企業</li> </ul>		実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔医療スキームを確立し、患者の通院に要する時間削減および医師・患者の満足度を検証</li> <li>動画やリーフレット等のコンテンツを制作し、不妊に関する認知度および理解度の向上を検証</li> </ul>				

06 働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●	●	●	●			
実施体制	代表団体	株式会社Kids Public				実証地域	東京都	
	参加団体	株式会社パソナ						
	協力団体	-						
対象者	女性従業員とそのパートナーや家族(妊娠中と産休・育児中の女性を除く)		実施概要	産婦人科領域の専門職へのオンライン相談窓口やリモートでの定期面談、定期的な医療・健康情報提供を組み合わせた「オンライン支援プログラム」の効果を検証する。オンライン相談は産婦人科医、小児科医、助産師へ24時間いつでも相談が可能。				

07 産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関するオンライン相談事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●	●	●	●	●	●	
実施体制	代表団体	医療法人葵鐘会				実証地域	愛知県 岐阜県 三重県 静岡県	
	参加団体	-						
	協力団体	中部国際空港旅客サービス株式会社						
対象者	企業に勤務する女性従業員		実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>助産師、看護師によるオンライン相談サービスの提供</li> <li>サービスの受容度・満足度、健康に対する意識変容、新たな課題やニーズの発掘を検証</li> </ul>				

08 法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●			●	●		●	
実施体制	代表団体	社会医療法人博愛会相良病院				実証地域	鹿児島県	
	参加団体	・医療法人真栄会にいむら病院		・株式会社code				
	協力団体	・医療法人浩聖会セイコメディカルビューティークリニック		・株式会社鹿児島銀行				
対象者	一般雇用者、雇用主、管理責任者、非正規職員を全て含む従業員		実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医師にオンラインで健康相談ができる法人向けサービスを開発・提供</li> <li>働く女性のウェルビーイング向上と女性が働きやすい企業環境の整備に寄与することを実証</li> </ul>				
								・株式会社明石屋

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧 09~12

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載  
 ※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す  
 ※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

09 生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●					●	
実施体制	代表団体	株式会社シャープ				実証地域	全国	
	参加団体	-						
	協力団体	-						
対象者	国内の働く女性 (社内従業員、一般公募)		<b>実施概要</b> ・生理用品IoT収納ケースを用いた「生理用品の在庫管理」、「生理周期の把握」による健康管理の不安や手間の軽減 ・IoT収納ケースのニーズ調査及びヘルスリテラシー向上の可能性検討 ・IoT収納ケースにより得られたヘルスデータを活用したサービスの検討及び医療機関等との連携模索					

10 働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後鬱	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
					●		●	
実施体制	代表団体	株式会社ジョコネ。				実証地域	全国	
	参加団体	-						
	協力団体	-						
対象者	事業会社の従業員		<b>実施概要</b> ・更年期女性とその周囲が知っておくべき内容に関するオンラインセミナーの実施 ・更年期症状向けのLINE等を用いたオンラインカウンセリングの実施 ・カウンセリングの上、解決策をオンラインで提供					

11 生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム開発								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
			●					
実施体制	代表団体	株式会社シンフォニア				実証地域	全国	
	参加団体	-						
	協力団体	もりレディースクリニック						
対象者	産婦人科で健診を行う女性及びパートナーや家族		<b>実施概要</b> ・赤ちゃんや母体の情報を正確に把握することで不安やストレスを解消し、出産への希望や幸福感を追求できる支援 ・診療時に可視化、電子カルテ連携ができることで診療時間の短縮が可能となり、得た時間を活用し妊産婦や患者のQOL向上に向けた手厚い産後ケアへ繋げる					

12 妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
			●					
実施体制	代表団体	株式会社ステルラ				実証地域	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 大阪府 愛知県	
	参加団体	・メディカルパーク横浜 ・松本レディースリプロダクションオフィス						
	協力団体	-						
対象者	企業で働く妊婦を考えている男女		<b>実施概要</b> ・セミナー/ウェビナーやeラーニングを行い、社内での理解を促進 ・各企業の地域性や業務形態に合わせた制度設計のサポート ・社内のサポート人材の育成 ・オンライン相談による妊活・不妊治療を行う当事者のサポート					

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧 13~16

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載  
 ※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す  
 ※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

13 更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
					●		●	
実施体制	代表団体	株式会社TRULY				実証地域	東京都渋谷区	
	参加団体	-						
	協力団体	・株式会社朝日新聞社		・渋谷区				
対象者	渋谷区の30~50代女性およびパートナーや家族、会社の上司などの男性		実施概要 「チャット健康相談サービス」を活用した、渋谷区との実証実験					

14 女性のライフプランとキャリアの両立支援事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
			●					
実施体制	代表団体	株式会社ninpath				実証地域	東京都	
	参加団体	株式会社アスアス						
	協力団体	-						
対象者	「不妊治療と仕事の両立支援制度」の導入を検討している中小企業 ・上記企業に属する従業員および家族やパートナー		実施概要 ・不妊治療のために利用可能な休暇制度・両立支援制度の整備コンサルティング ・女性のキャリアとライフイベントに関するセミナー・ワークショップの開催 ・希望者に妊孕性検査の実施やライフプランニング支援 ・検査結果に応じて、不妊治療に関する情報提供					

15 個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏でのフェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●	●	●	●	●	●	
実施体制	代表団体	株式会社陽と人				実証地域	福島県 宮城県仙台市 東京都	
	参加団体	-						
	協力団体	-						
対象者	個人、企業（女性社員、マネジメント層）		実施概要 自社製品に関連するサービスを活用し、①女性の潜在的ニーズの掘り起こし及び②東京と地方の情報・製品・サービスアクセス格差改善を実証					

16 自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●	●		●	●	●	
実施体制	代表団体	株式会社ファミワン				実証地域	全国	
	参加団体	-						
	協力団体	・神奈川県横須賀市		・東京都杉並区				
対象者	・当事者および家族やパートナー ・妊活前のカップル ・同僚、上司等		実施概要 ・LINEを使った妊活・不妊治療相談の提供 ・妊活をしている方、不妊治療を受ける方、これから妊活をしようと考えている方など当事者をサポートするセミナーを自治体と連携して実施					

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
実証事業一覧 17~20

※ 実施体制は7/21時点で確定している団体を記載  
 ※ 参加団体とは、代表団体の協業者として、本事業全体の推進に当たる団体を指す  
 ※ 協力団体とは、実証フィールドの提供や事業活動へのアドバイスなどにより、本事業を支援する団体を指す

17 日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
							●	
実施体制	代表団体	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス				実証地域	徳島県徳島市	
	参加団体	ポーラ化成工業株式会社						
	協力団体	徳島県徳島市						
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疲労・ストレスレベルが蓄積した女性</li> <li>・およびパートナー</li> <li>・地方自治体関係者</li> </ul>		<b>実施概要</b> アプリ「me-fullness」により、顔や肌から疲労・ストレスレベルを客観的に定量化し、自身の状態となりたい状態に合わせて、最適な状態へ導く5感刺激及びそれらを組み合わせたコンテンツの効果検証					

18 女性社員が入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する健康課題改善プラットフォーム事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●		●		●		
実施体制	代表団体	丸紅株式会社				実証地域	全国	
	参加団体	株式会社カラダメディカ ・株式会社エムティーアイ						
	協力団体	-						
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性従業員</li> <li>・男性従業員</li> <li>・管理職、女性管理職の活躍に課題意識を持つ経営層</li> <li>・従業員のパートナー</li> </ul>		<b>実施概要</b> 入社からリタイアまですべての年齢層をカバーする女性の健康課題改善サービスを福利厚生メニューとして提供 ・専門医師による月経・妊娠・更年期に関するセミナー（効果：本人、周囲の社員のリテラシー向上/啓蒙） ・仕事の合間時間や自宅等から医師の相談・診察等を受けられるオンライン相談・診療サービス（効果：産婦人科受診ハードルの引き下げ、通院時間・コストの削減） ・低用量ピルや漢方の服薬指導・処方（効果：薬剤受取りの時間・コスト削減、健康課題の具体的な改善） また、専門家監修による効果測定手法を用いて、人事部・健康保険組合等のための導入効果の可視化・検証サポートまでを行う					

19 周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
		●				●		
実施体制	代表団体	メロディ・インターナショナル株式会社				実証地域	北海道（余市町、北後志地域、小樽市）	
	参加団体	・余市町 ・北海道社会事業協会小樽病院（小樽協会病院）						
	協力団体	・北後志消防組合 ・小樽消防組合						
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦とパートナー</li> <li>・医師、助産師</li> <li>・自治体職員、救急隊員</li> </ul>		<b>実施概要</b> 周産期遠隔医療プラットフォーム「Melody i」と、モバイル胎児心拍陣痛モニター「分娩監視装置 iCTG」を活用した、出張妊婦健診や在宅妊婦健診の効果検証					

20 女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業								
テーマ	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他	
	●	●	●	●	●	●	●	
実施体制	代表団体	株式会社Rubans				実証地域	京都府、鳥取県智頭町	
	参加団体	一般社団法人日本産前産後ケア・子育て支援学会						
	協力団体	株式会社Spero						
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性従業員およびパートナー</li> <li>・管理職</li> </ul>		<b>実施概要</b> ・対象女性社員のヘルスレコードを用いた女性健康支援専門家（医療職）との健康相談による伴走支援 ・ライフステージに応じた健康セミナーや座談会として企業内保健室の設置 ・管理職向けに女性の健康を支援する労働環境整備支援					

“

# 実証事業の紹介資料

# 01.

働く女性が乳がんを経験しても変わりなく働くことのできる場所の提供・雇用と、  
価格・着け心地共にストレスフリーな国産パッド開発  
(代表団体：アボワールインターナショナル株式会社)



**アボワールインターナショナル株式会社**  
**代表取締役 中村 真由美**





## ◆ 沿革

- ・2015年会社退職後、個人事業主として事業を進め、2017年 2月に乳がん専用の下着を開発・販売する「アボワールインターナショナル株式会社」を設立

## ◆ 起業背景

- ・ 2011年3月11日 自身が乳がんと診断され手術を経験
- ・患者会に席を置き、乳がん患者として医療者と共に市民公開講座などの講演を多数行う。また、患者イベントも数々実施
- ・女性にとって下着選びはわくわくする瞬間の一つ。「気持ち上がる下着がないなら自分でつくろう！」と決意し起業に至る

## ◆ 事業概要

- ・乳がん患者専用の下着の製造・販売
- ・起業当初より専門医・乳がん認定看護師・乳がん患者様にご協力いただき「医療者の定義」と「実際に使用する患者の要望」の両方の意見を取り入れた商品を開発
- ・機能面はもちろん、見た目にも華やかで気分の上がる花柄やレース、パステルカラーなどの下着を展開



経済産業省近畿経済産業局LED関西 2016年1月 (第2期)



京都府女性起業家賞 2016年3月 (第6回)



東京都APTWomen 2017年月 (第1期)



これからの1000年を紡ぐ企業認定 2020年5月 (第5回) 18

# ◆ 当社商品のご紹介

## I 前開きブラジャー（術後安心!専用パッド2枚付）

- ・乳がん体験者と女性の乳腺外科医・乳がん認定看護師と一緒に考案した手術直後用のブラジャー
- ・傷があたる部分のボタンの裏布・縫い目・縫い付けタグの細部にこだわり、体に当たらないよう徹底研究
- ・前からも術後の傷が見えにくいよう徹底的にこだわり抜いたデザイン



ウレタンパッド2枚が  
セットになっています。



生地を折り返しているので、  
縫い目が肌にあたりません。  
脇のタグも外についています。



パッドポケットから  
パッドが外れにくいように改良。  
真中のボタンも肌にあたりません。

# ◆当社商品のご紹介

## Ⅱ 総レースブラジャー

- ・レースだけで作った女性としての気持ちを高めてくれる美しく高級感のあるソフトブラ
- ・肩紐が食込まず ずれにくい上、傷などにも影響がなく、つけているのを忘れるくらい軽い着け心地
- ・ストラップは細いタイプと幅広タイプの2種類。キャミソールタイプのブラジャーもラインナップ
- ・お揃いで使用することでコーディネートを楽しめる



◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」②

特許  
取得

乳房再建後専用ブラジャー

エメリタ

◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」①



◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」③



◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」④





◆当社商品のご紹介～乳房再建ブラ「エメリタ」⑤



◆当社商品のご紹介～再建【術後】ブラ①

乳房再建後の

締め付けないブラジャー

ルルフィット



働く女性が

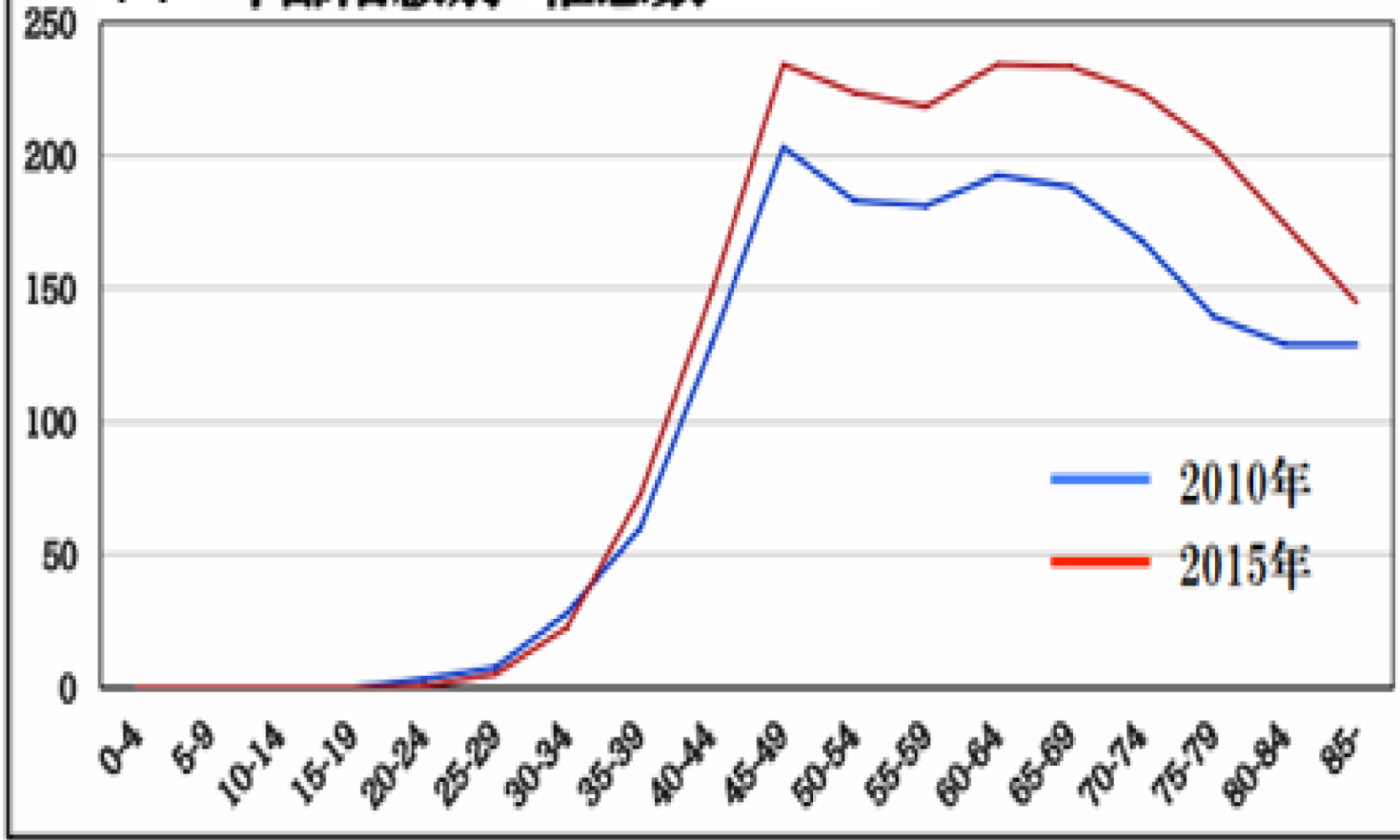
乳がんを経験しても変わらず働くことのできる  
場所の提供・雇用と

価格・着け心地共にストレスフリーな  
国産パッド開発

1

# 【雇用の確保】

図1 年齢階級別 罹患数



## がん患者・経験者の就労問題

がん患者を対象に調査を行った結果、がんの診断後、

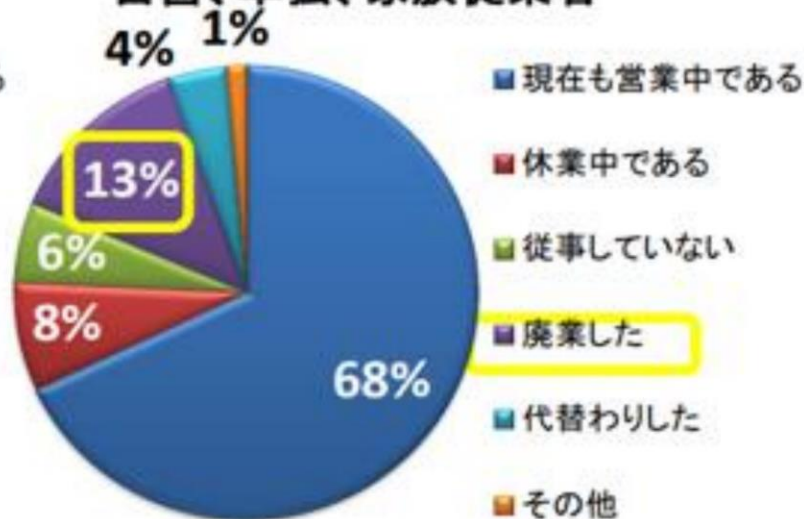
- 勤務者の**34%**が**依願退職、解雇**されている。
- 自営業等の者の**13%**が**廃業**している。

診断時点にお勤めしていた会社や営んでいた事業等について

お勤めの方



自営、単独、家族従業者



出典：厚生労働科学研究費補助金、厚生労働省がん研究助成金「がんの社会学」に関する合同研究班  
(主任研究者 山口 健)(平成16年)

# 【雇用の確保】

乳がん患者の雇用 = 仲間が乳がん患者である。

## ■雇用の利点

- ・ 悩みや治療について共有しやすい。
- ・ 診察日などを考慮しやすい。
- ・ 無理のないスケジューリングができる。

## ■雇用場所

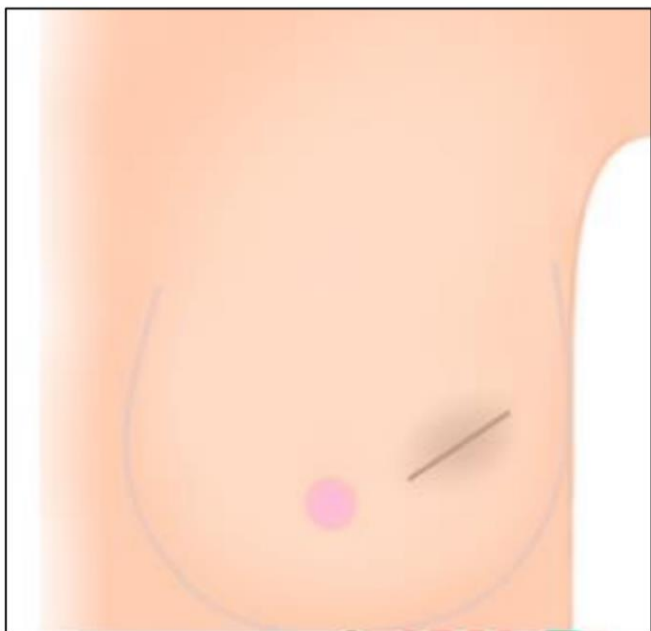
- ・ 各学会やイベントにおける短期雇用
- ・ 弊社スタッフとして本店雇用（雇用済）
- ・ 他拠点に出店時にスタッフとして雇用

2

# 【国産パッド開発】



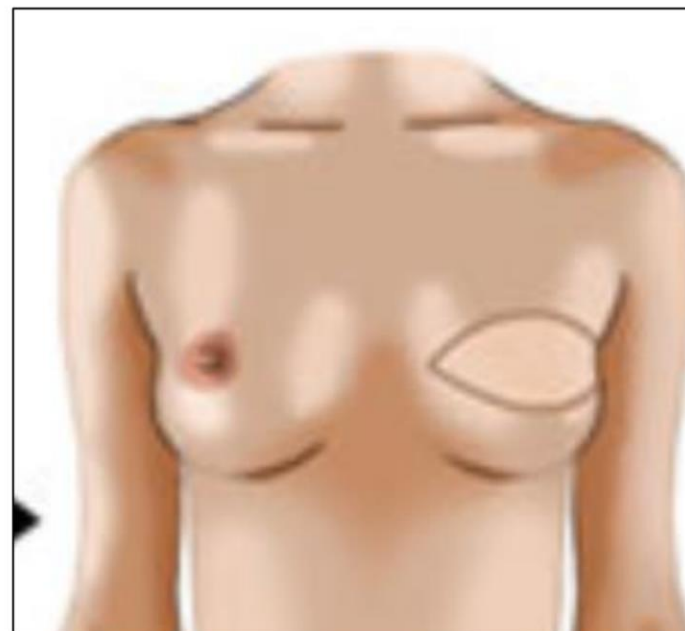
## 乳房溫存手術

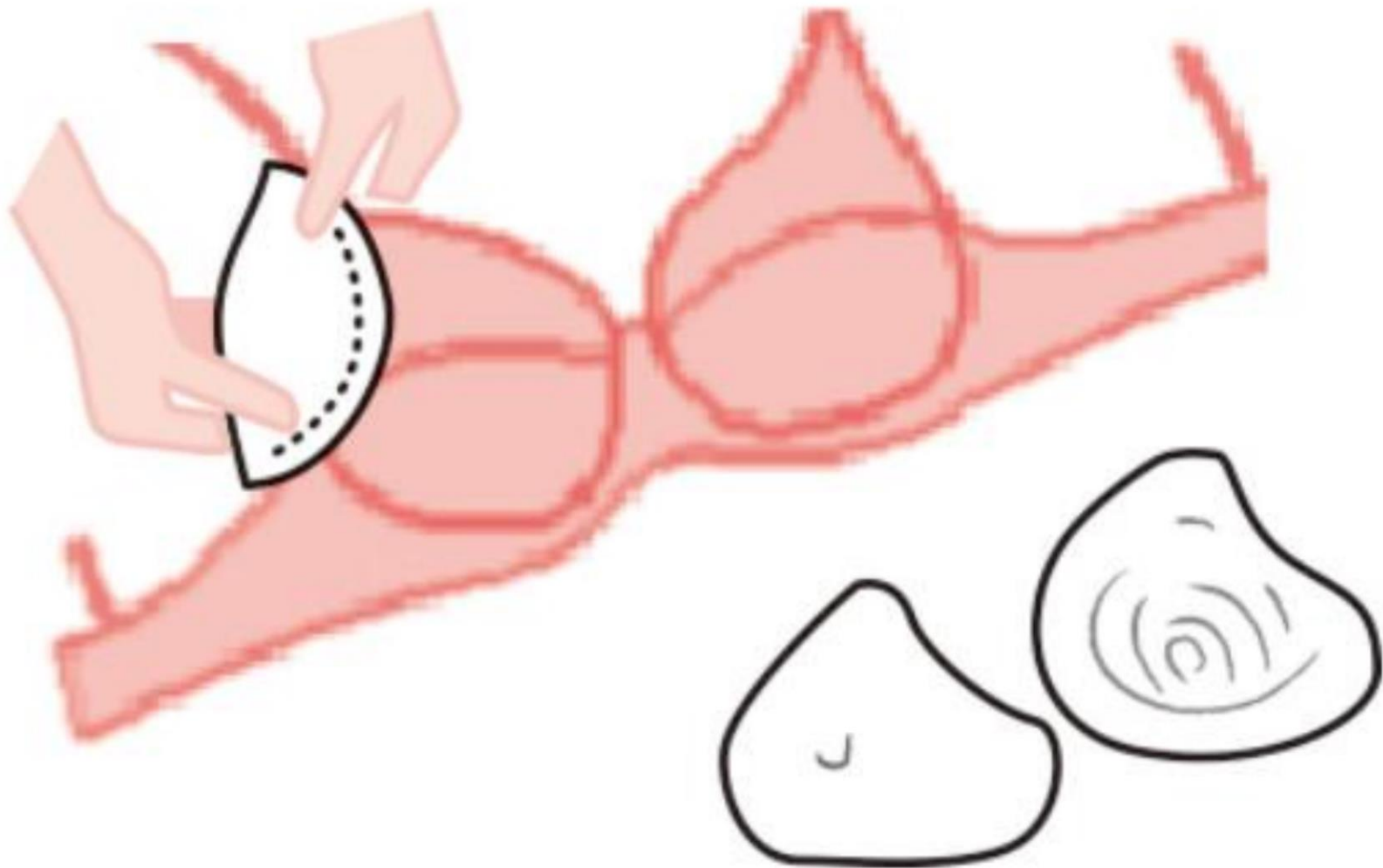


## 乳房全摘手術



## 乳房重建手術





# 【開発】

## ■きっかけ

日本に流通している一般的なシリコンパッド

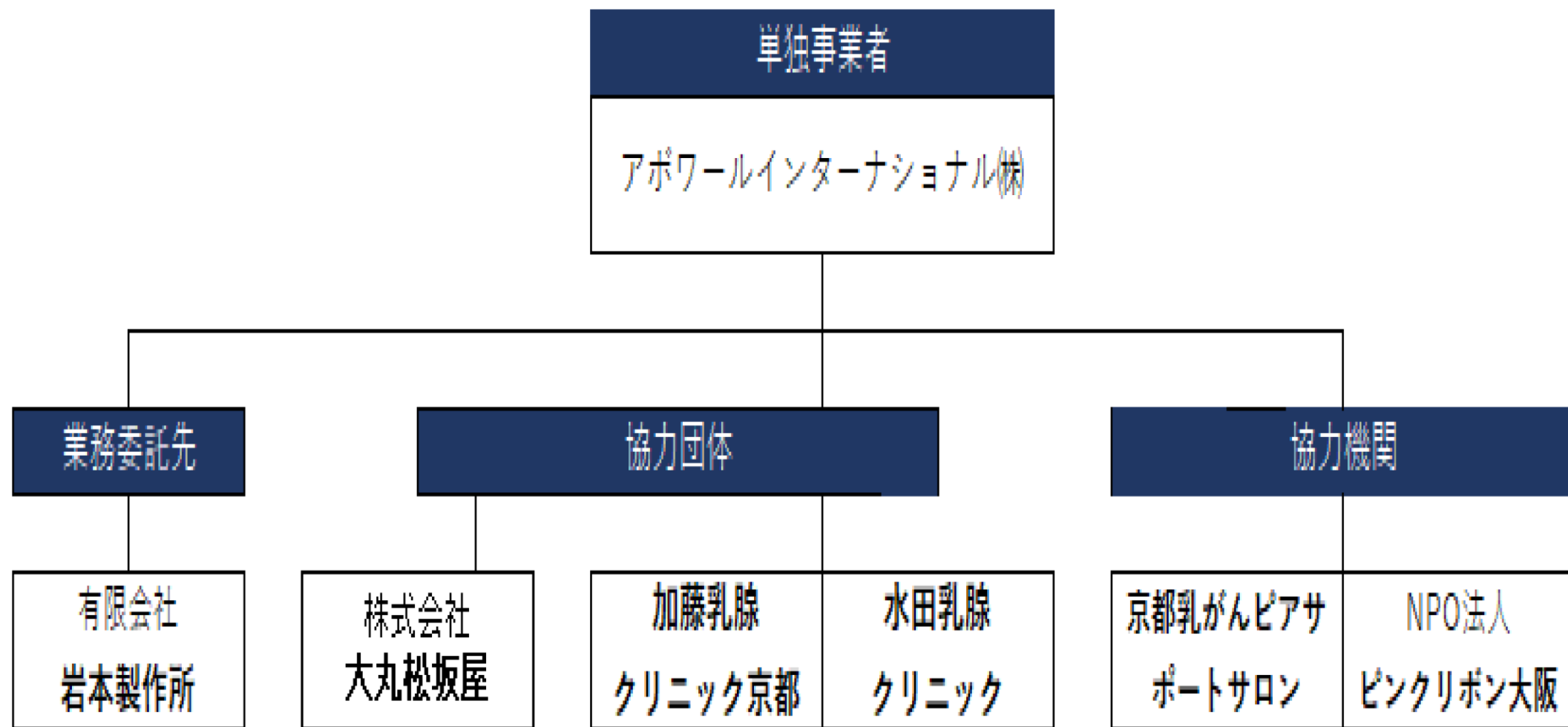
- ・ドイツ製で ¥20,000～ ¥40,000 と高額 → 治療費に負担
- ・約2～4年で破損（使用頻度差あり）
- ・アジア製は、商品品質にバラつきあり

## ■京都企業の協力

- ・弊社の商品OEMは京都の下着メーカー
- ・特許商品（エメリタ）のバージスメジャー開発に携わった製作所

## ■思い

- ・働く女性が「ウエルビーイング」で過ごせること



■ 日本乳癌学会学術総会

■ 日本形成外科学会

■ 乳房再建オンコプラステティック  
サージャリー学会

■ がん看護学会

## 事業工程表

サブテーマ	サブテーマの作業工程	年 月	2021						2022			備考	
			7	8	9	10	11	12	1	2	3		
①国内 フェムテック市場での認知と販路拡大	大丸大阪・梅田店フェムテック部門との企画調整	計画	■										
		実績											
	開催内容に即した資料・HP・広告・データ作り	計画		■									
		実績											
	デパートでの販売	計画			■								
		実績											
	イベント開催	計画			■								
		実績											
②乳がん患者の社会復帰に伴う雇用の確保	上記により販売方法や機関が決定後人員募集	計画			■								
		実績											
	人員の研修後、雇用	計画			■								
		実績											
③日本製シリコンパッド開発	試作するための型作り	計画	■										
		実績											
	乳がん患者さんで形・大きさのモニター 医療者の評価や意見の聴取	計画	■										
		実績											
	開発における型の決定 ユーザー等への効果測定、成果や課題点	計画				■							
		実績											

*avoir*  
アボワール®

# 02.

大企業および中小企業の従業員を対象とした  
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業（関西エリア）  
（代表団体：株式会社With Midwife）





The CARE 実証事業説明資料

**大企業および中小企業の従業員を対象とした  
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業**

弊社が提供するサービス

THE  
CARE

詳細はこちら



看護師と助産師の**国家資格**をもつケアラーが  
健康や子育てに関する**専門知識**をもって  
**24時間365日**、社員を**公私ともに支援**する



## 弊社が提供するサービス

# THE CARE

詳細はこちら



企業専属の助産師が、企業とそこではたらく人を継続的にサポートします。



### オンライン相談

24時間356日、秘密厳守で健康や子育て、メンタルの相談が可能。オンラインでも、人対人の密なコミュニケーション、温度感を大切に寄り添います。



### 育休サポートプログラム

妊娠中から職場復帰まで専門家が継続的に支援。産前産後の知識はもちろん、自宅に訪問しての専門ケアは他社にはない先進的な取り組みです。不妊治療の段階からの支援も可能です。



### ウェルネストレーニング

看護師や保健師、助産師の資格を活かし、健康やキャリアに関する講義やワークショップを実施。共通の課題を共に学ぶことで、ダイバーシティ・インクルージョンな社風を醸成します。



### コンサルティング

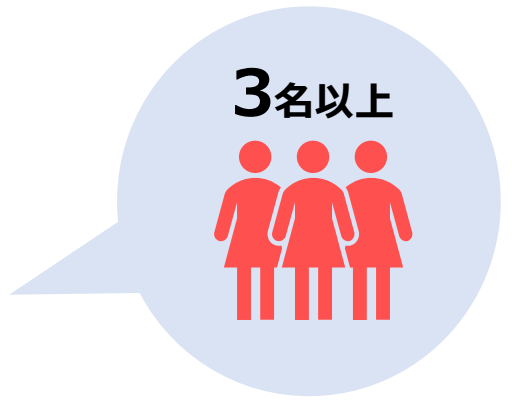
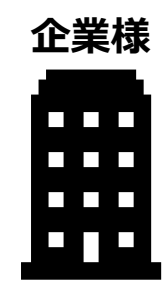
相談実績を統計データにまとめ、企業の担当者へ毎月報告。また社会的な動向も含め、専門的な目線と、蓄積された社内実績から御社にあった今後の取り組みを提案します。

※育休サポートプログラムは今回の実証事業では含まれておりません。

特徴



▶ 顔が見える安心感



これまで

THE  
CARE

# TRIBUS

## 結果

- ・サービス利用者は92%の高い満足度と、96%の導入意向
- ・非利用者であっても76%が導入意向あり
- ・利用者の3割が男性、幅広い年齢層から利用がある

## 課題

- 1) 対象者が少なく、業種、企業規模が限定的
- 2) 客観的指標が不足している
- 3) 外部研究機関の介入がない

**大企業および中小企業の従業員を対象とした  
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業**



## ポイント

### 1 企業規模・業種のバリエーション

- ・対象者数：317名→**12,000**名
- ・業種：1業種→**10**業種以上
- ・企業規模：大企業→**大企業と中小企業**

### 2 客観的指標として3つのスケールを使用

満足度や利用意向だけでなく、ライフワークバランスやストレス、幸福度などにおいて客観的スケールを活用。

- ・ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度日本語版（渡井,錦戸,村嶋,2006）
- ・Public Health Research Foundationストレスチェックリスト・ショートフォーム（今津,村上他,2006）
- ・主観的幸福感尺度（伊藤,相良,池田,川浦,2003）

### 3 外部機関との連携

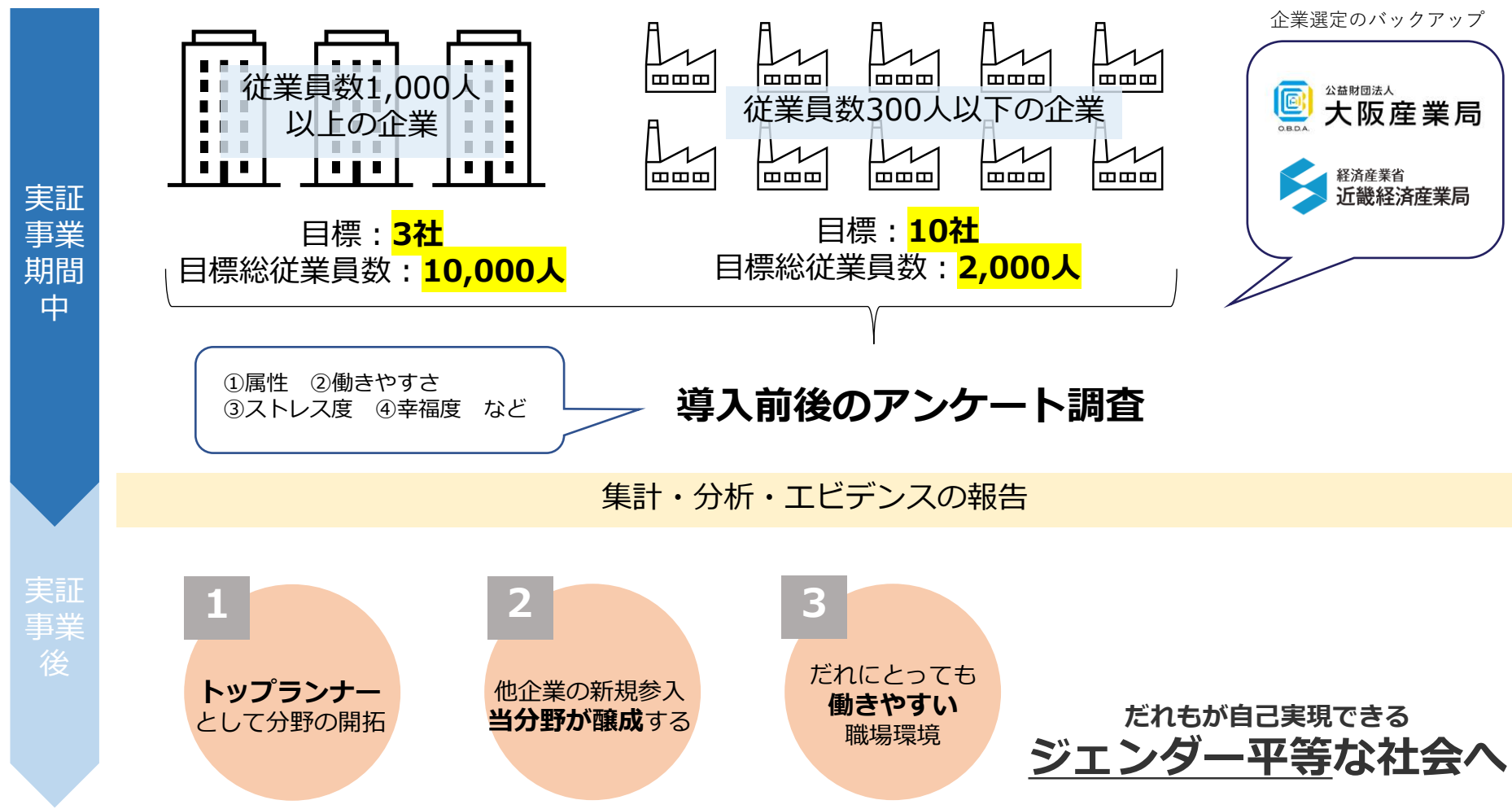


研究機関として

東京慈恵会医科大学（浅川 友祈子氏，医学部看護学科助教）との連携

# 実施内容

事業目標：①企業への助産師介入の有用性検討  
 ①汎用性のあるエビデンスを提示しトップランナーとして当分野の今後の発展に資すること



離職率の低下/産業の発展/ウェルビーイング向上



# スケジュール



With Midwife





The CARE 実証事業説明資料

**大企業および中小企業の従業員を対象とした  
ライフステージを支える企業内助産師の有用性検証事業**

# 03.

潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援する  
オンライン相談事業：「The CARE for Community」実証実験（信州エリア）  
（代表団体：株式会社With Midwife）

The logo for 'THE CARE' consists of the words 'THE' and 'CARE' stacked vertically in a bold, white, sans-serif font. The text is centered within a dark blue rectangular background.

実証事業説明資料

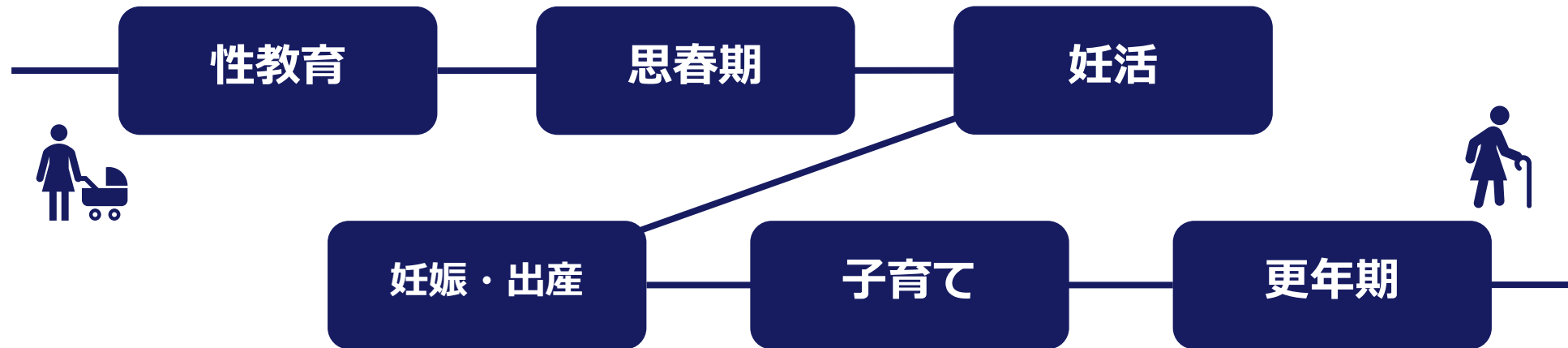
**潜在助産師を活用した、地方における  
育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：  
「The CARE for Community」実証実験**

**With Midwife**

## ◆助産師とは

厚生労働大臣の免許を受けて、助産又は妊婦、じょく婦若しくは新生児の保健指導を行うことを業とする女子

保健師助産師看護師法より



年齢や性別関係なく、人生に幅広く貢献できる仕事



ママの心のお守り  
まつお ゆうみ

市



株式会社 With Midwife  
上野 彩

きこえないママパパ支援/手話



「あなた専属」助産師  
babytomokids

赤坂 智美

助産師 切迫早産&NICUカウンセラー

## 助産師コミュニティー事業

約2年前にInstagramを活用し、  
全国でコミュニティ形成を開始。  
現在はSNSグループで約300名、  
独自コミュニティシステムで  
約120名の助産師コミュニティを運営



Your Midwife ~  
support for non-  
japanese people~

ブラウンみゆき

市 / Midwife



宮城厚生協会

中瀬 摩美

助産師/看護師/保健師



訪問型の産前産後ケア  
Tia

川添 梨沙

助産師



原田比呂己



助産師あいこさん

渡邊安衣子

助産師・性教育講師



南出 幸美

はじめに



# Meets the Midwife

**日本初**

## 助産師検索サイトの運営

助産師は医師と同じく開業権をもつ。また近年フリーで働く人も増えたが、専用の検索媒体がなく近くの助産師をすぐに、簡単に見つけることは困難だった。助産師検索サイト「Meets the Midwife」は生活者と助産師を繋げる日本で唯一の検索システム。

### Meets the Midwifeがサポートします！



出産を助ける  
だけではない！

Midwife（助産師）は、妊娠から産後の育児ケアまで女性に寄り添う専門職です。出産だけでなく、夫婦の性の悩み、更年期など幅広いお悩みに応えます。



相談するMidwifeを  
簡単に探せる！

地域や、サポート内容から助産師を探せます。プロフィールページにより詳しい経歴や得意なケアなどを記載しているので、自分に合った助産師を選べます。



実際に会って  
相談ができる！

多くのチームメンバーがオンラインでも相談に対応してくれます。直接会って相談することももちろん可能。私たちは全力であなたに寄り添います。

はじめに

## 日本初 顧問助産師事業

顧問助産師サービス「The CARE」は、看護師資格と助産師資格、また保健師資格をもつ助産師が、はたらく人の健康と子育ての悩みを、職場とプライベートの両側から支える。

サービス提供はオンラインを活用し、潜在助産師でも働きやすい仕組みを構築。ただのオンライン相談サービスではなく、専属の助産師を配置することで、助産師と企業、助産師と従業員の密な関係性を重視。





**潜在助産師を活用した、地方における  
育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：  
「The CARE for Community」実証実験**

## 実証内容

### 事業目標：

- 1) 地方における女性の妊娠・出産等のライフイベントにおける離職の現状把握
- 2) 助産師のオンライン相談サービスの有用性評価
- 3) 収益性を担保するためのサービス展開方法の検証

### 対象：

長野県内在住の育児休業中の女性および家族

### 実証内容：

同地域の潜在助産師による24時間365日オンラインシステムを用いた健康と子育て個別相談

### 評価指標：

- ・ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度（渡井ら：2006年）
- ・職場復帰意欲 など



## 1

## 地域社会を対象とした助産師オンラインサービス

地域社会特徴：

- ・出生数の減少や産科医不足による出産施設の集約化等により「妊産婦の孤立」の課題が顕在化
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、対面でのサポート、サービス等が限られる社会情勢の中、「オンラインツール」等を活用した非接触型のサポートサービスの提供が急務になっている。

## 2

## 再び社会に貢献したいと願う同エリアの潜在助産師の活用

助産師現状：

病院等の就労環境が合わずに離職している助産師は増加。75歳以下の助産師免許有資格者は約7万人\*であり、そのうち約半数(32,387人)が助産師として就労せず潜在化している。

サポートを行う助産師は地域の潜在助産師に依頼予定。\*当社調べ

## 3

## 外部機関との連携

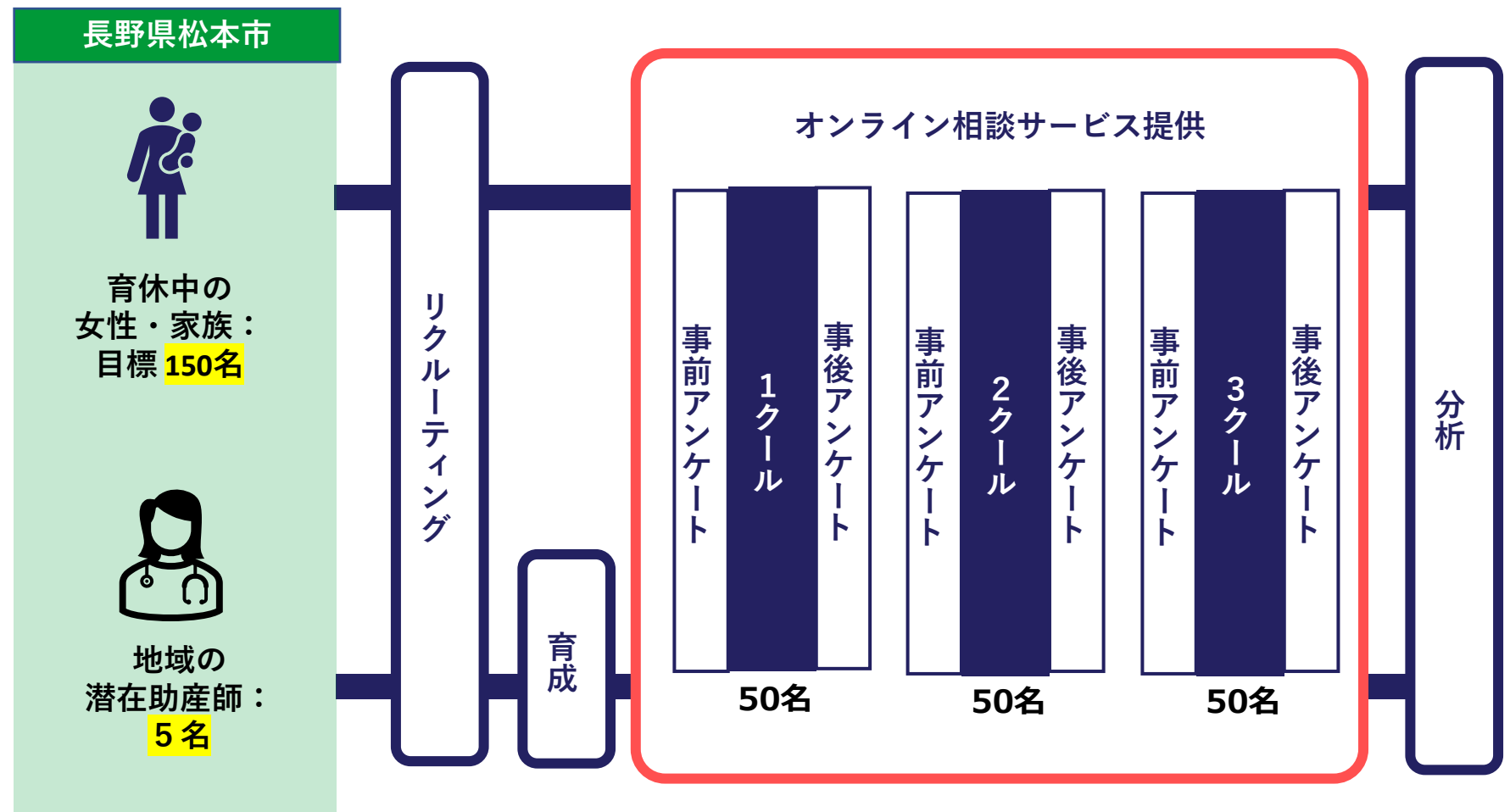


研究機関として

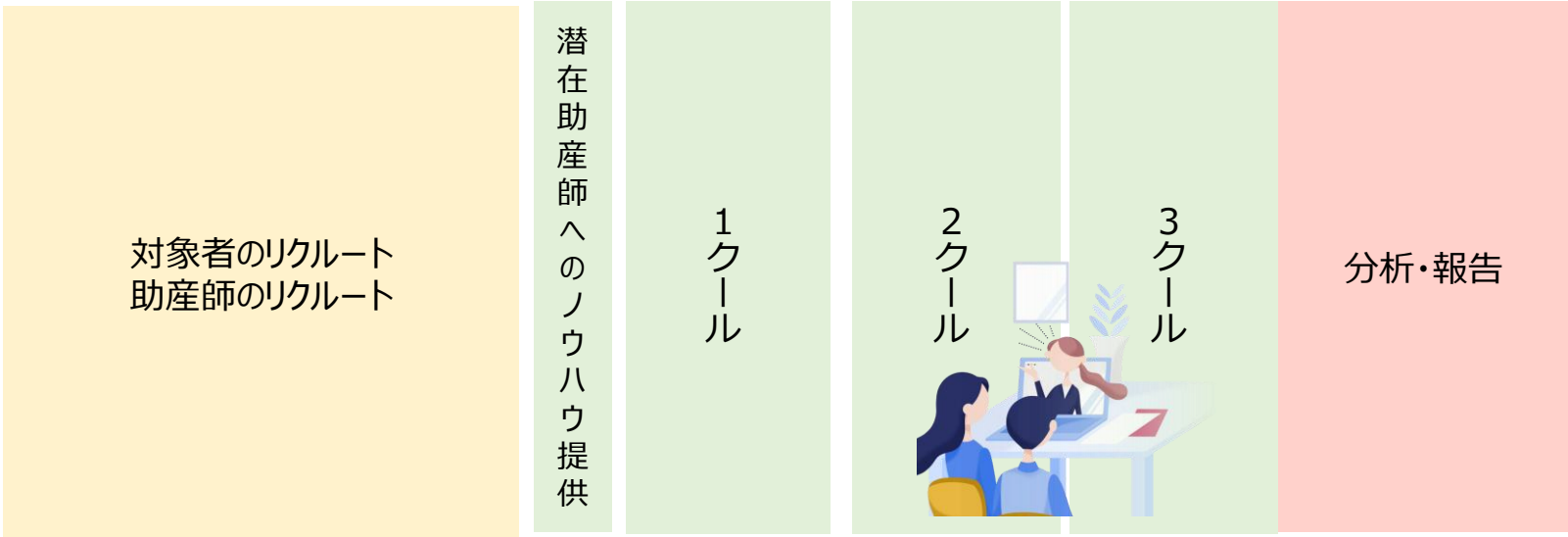
国立大学法人信州大学（村上 寛氏，医学部 周産期のこころの医学講座 特任講師）との連携

よって、対象地域は長野県とする

# 実施方法



# スケジュール



導入前アンケート調査 (リクルート時)

導入後アンケート調査

The logo for 'THE CARE' consists of the words 'THE' and 'CARE' stacked vertically in a bold, white, sans-serif font. The text is centered within a dark blue rectangular background.

実証事業説明資料

**潜在助産師を活用した、地方における  
育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業：  
「The CARE for Community」実証実験**

**With Midwife**

# 04.

女性の意思決定支援サービスの構築およびライフデザインにまつわる  
社会環境整備に向けた実証事業

(代表団体：一般財団法人ウェルネスサポートLab)

# FemTech Friendly Fukuoka

フェムテックで変わる私たちの暮らし



# 1 事業名

女性の意志決定支援サービスの構築  
およびライフデザインにまつわる  
社会環境整備に向けた実証事業



一般財団法人ウェルネスサポートLab

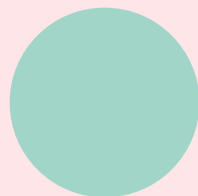


## 2 テーマ

女性のからだ・健康またライフイベントから発生するデリケートな問題について、友人のように気軽に相談できる「かかりつけナース」が意志決定を含めた統合的なサポートを提供する



安心して持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会づくりを目指す



# 3 背景

## 意志決定支援の重要性

- ◆ 情報ツールや相談窓口の設置は増えているが、利用や受診などの行動に移せない、または移すことに時間を要する  
にも関わらず多様化・複雑化した問題を、どこ・誰に、どのように相談してよいのかわからない
- ◆ 不妊治療経験者に対する事前アンケートでも治療中の相談相手は「パートナー」「誰もいない」が多数

## 地方の働く女性のメンタリティ

- ◆ 福岡市中央区の女性比率は全国トップクラス、働き手として期待
- ◆ 他者の理解を得る為の他者伝達に対する苦労が精神的負担

# 4 目的

- ◆ デリケートな女性特有の身心バランスやライフイベントに起因する身心不調や不安を、軽度の状態から「意志決定支援」を行うことで、症状の柔和・改善を行う
- ◆ 「かかりつけナース」制度の特性を活かし、働く地方女性のリアルな「健康×働く」の課題の抽出とニーズの把握と次ステップでのサービス構築に向けての検討
- ◆ 同性間・異性間・世代間の意識ギャップを埋め、エイジレスに働きやすい職場・社会づくり

# 5 実施内容

## ① 女性の意志決定支援サービスの提供

- ・居住地または勤務地が福岡市内の20～50代の働く女性500名を対象
- ・かかりつけナース2名がチャットで相談対応
- ・他7名のアドバイザー（認定専門看護師/助産師/管理栄養士/社会福祉士/健康運動指導士）

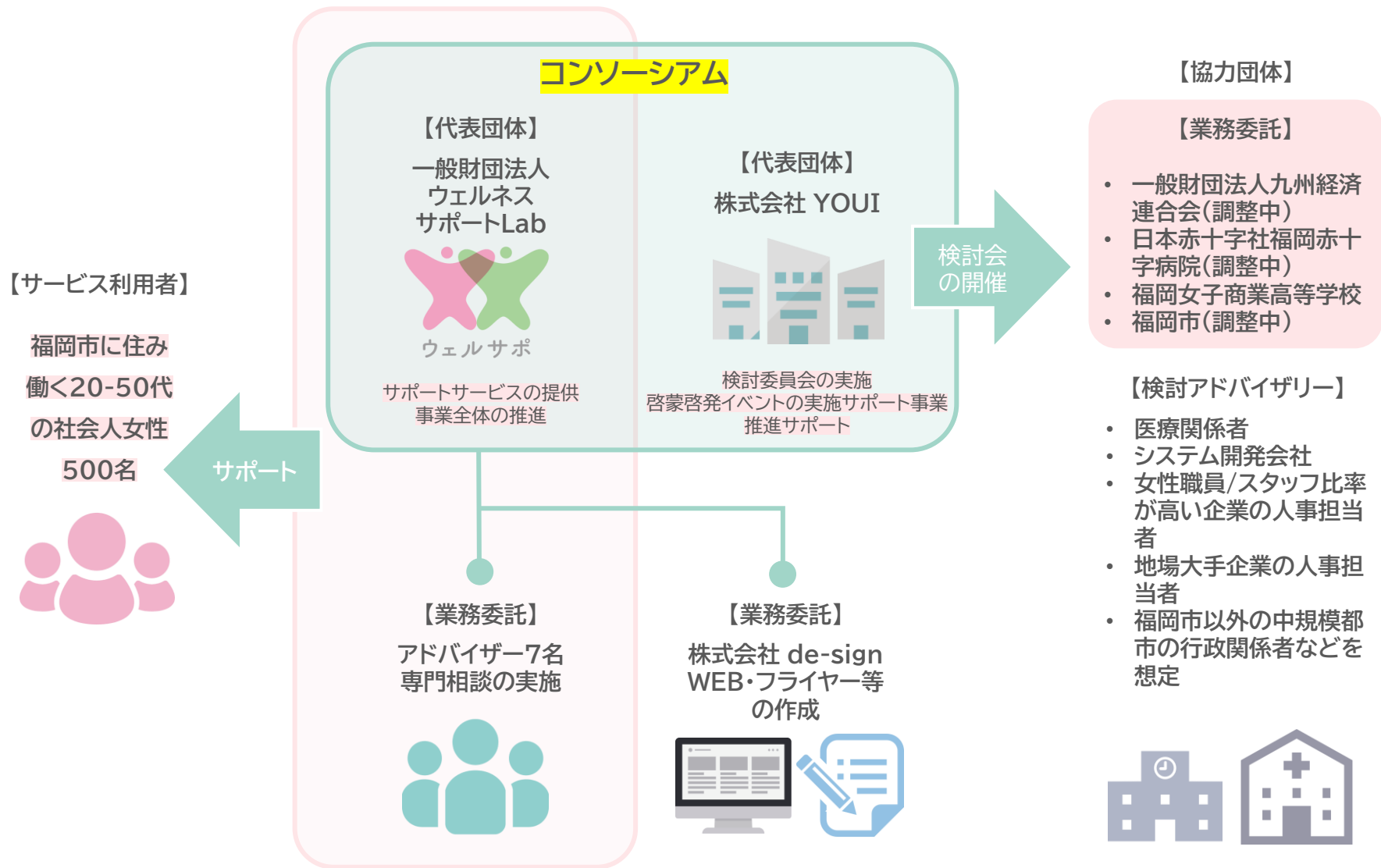
## ② 検討委員会の実施

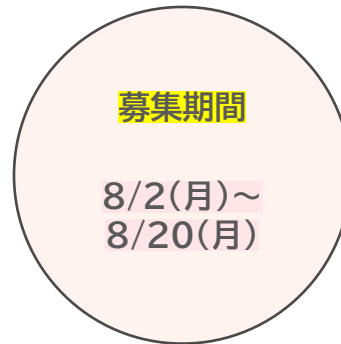
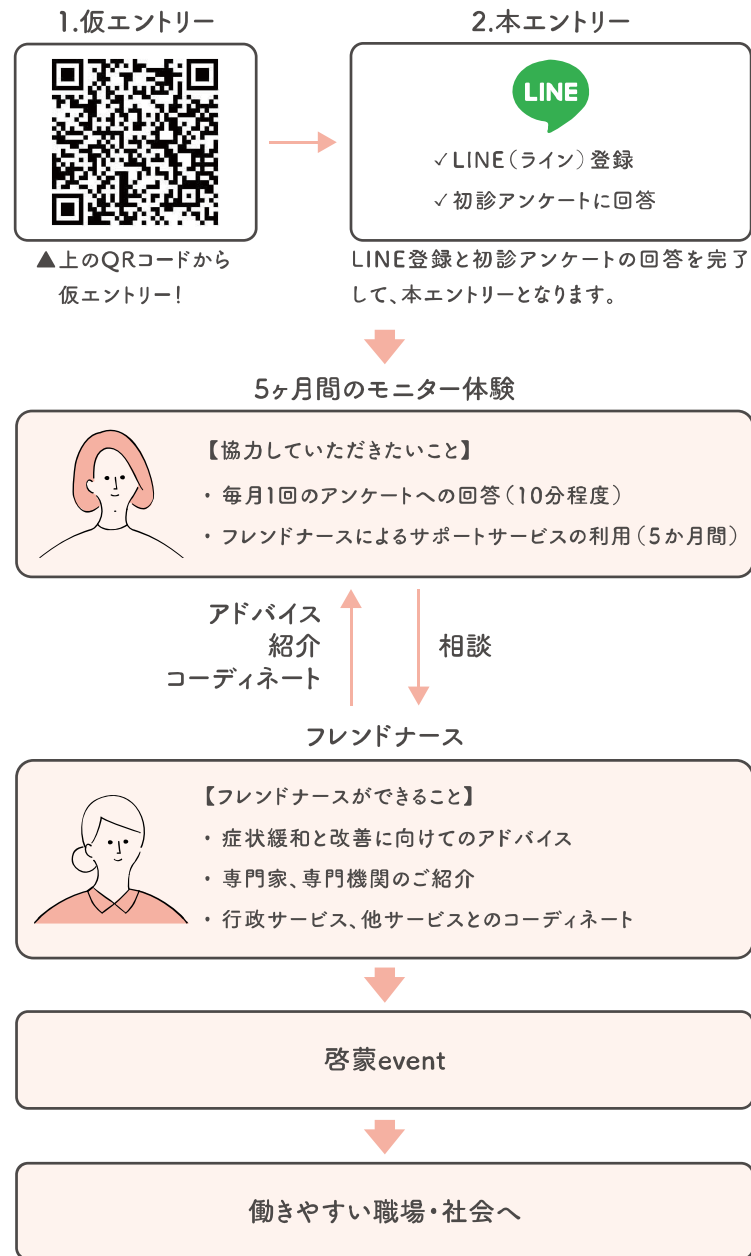
- ・実証期間中2ヶ月に1回程度の開催
- ・働く女性に関連する産官学ステークホルダーで主に構成
- ・働く女性の抱える課題とニーズの共有と、次ステップでのサービス構築での技術的・社会的要件の整理

## ③ 啓蒙啓発事業の実施

- ・モニター対象となる20～50代の働く女性500名への身心的・社会的健康に対する感心度向上
- ・事業の開始と終了後に事業説明会、実施報告会

# 6 実施体制





※定員に達し次第、締め切らせていただきます。



※5カ月間実施

**応募条件**

- ・福岡市内に在住 もしくは 勤務している方
- ・20代~50代の働く女性

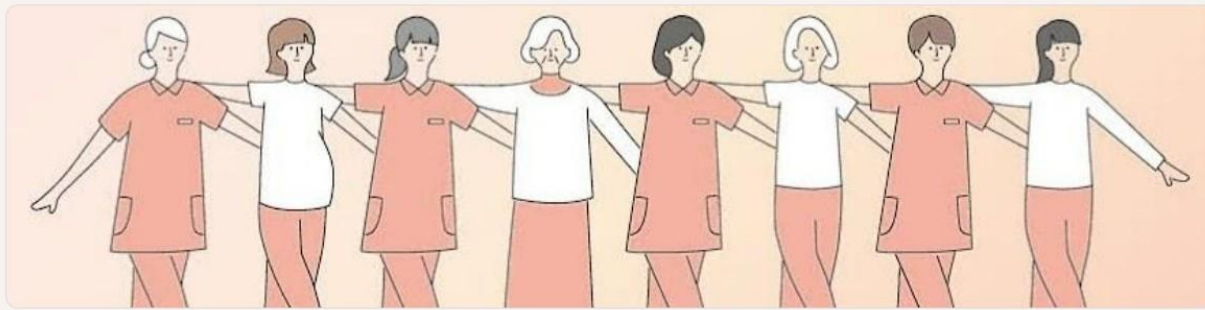
**相談受付時間**

- ・平日・土日・祝日の24時間
- ・原則7:00~21:00にお返事します。※緊急時を除く

**主に相談にのれること**

・ご自身のことだけでなく、ご家族についても、またどんなに小さな症状や不安でもご相談いただけます。

- ① 症状に関する不安不調
  - ・PMSや月経不調や整理痛など、整理に関すること
  - ・不妊治療や疾病などのホルモン治療に関すること
  - ・産前産後に関すること
  - ・更年期や不定愁訴に関すること
- ② ライフイベントに関する不安
  - ・結婚/妊活/出産/社会復帰/子育て/看護/介護/セカンドライフについて
- ③ その他 気になること



## 初診アンケート

一般財団法人ウェルネスサポートLabでは、女性のからだ・健康の悩みなどのデリケートな問題について、友人のように気軽に相談できる「フレンドナース」が、LINEを使ってかかりつけでサポートする実証実験を、経済産業省の協力により実施いたします。  
皆さんがこのサポートサービスを体験し、感想やお困りごとなどの声を寄せていただくことで、誰もが身心ともに健康的であり、持続可能なキャリア形成に取り組むことができる社会づくりのための、サービス開発や政策立案という形で活かされていきます。

### 1 2. 現在のお悩み/不安事 \*

※複数回答可

- 結婚
- 妊娠出産
- 子育て（不登校など）
- 看護/介護

### 1 3. カラダの症状 \*

※複数回答可、普段のご自身のカラダの状態として気になる症状があれば教えてください。

- 頭痛
- 腰痛
- 肩こり
- 不眠

### 1 4. ココロの症状 \*

※複数回答可、普段のご自身のココロの状態として気になる症状があれば教えてください。

- 気分の落ち込み
- イライラ
- 焦燥感
- 不安感

### 1 5. お悩み/不安事 of 具体的内容

記述式テキスト（長文回答）

### 1 6. 健康状態の満足度 \*

- 満足
- やや満足

### 1 7. フレンドナースへの要望 \*

※複数回答可、「その他」と回答された方は「1 8. フレンドナースへ聞きたいこと/メッセージ」

- ゆったりとしたテンポ
- 小気味いいテンポ
- とにかく情報が知りたい
- とにかく話を聞いてほしい



#

政府・大企業も注目するフェムテック。

フェムテックとは、Female+Technologyを組合せた造語で、女性が抱える月経や不妊治療などの健康問題をテクノロジーで解決できる分野を指します。SDGsにおけるジェンダー平等や健康といった観点からも注目を浴びるトピックスです。

# Femtech Friendly Fukuoka

フェムテックで変わる私たちの暮らし

8/12(木) 19:00~20:30

オンラインにて開催

参加費無料

お申し込みはこちら

<http://ptix.at/NAQpS6>

Peatix →



生理や出産、それに関わるキャリアの展望といった女性の体と生活をめぐる悩みは今も昔も変わりませんが、フェムテックと関わることで、私たち福岡に住み働く女性たち、そして企業活動はどのように変わのでしょうか？

「Femtech Friendly Fukuoka」は、フェムテックで変わる私達の暮らしについて考えるオンラインイベントです。

そもそも「フェムテックって何？」という方から、企業内でのダイバーシティ推進や新たなビジネスチャンスとして注目していらっしゃる方、そして9月から始まるサポートサービス実証実験に参加してみたい女性の方々まで役立つイベントになっております。どうぞご参加ください！

**参加対象** 企業関係者(女性が働く企業など)

実証実験の参加希望者

フェムテックに関心のある事業者など

**実施方法** オンライン

**お申し込み方法** 上記QRコードでのお申し込み、もしくは  
[info@wellsuppo.or.jp](mailto:info@wellsuppo.or.jp)にお名前とメールを記載の上  
お申し込みください

**主な内容**

- ウェルネスサポートLab事業紹介・本実証実験の内容
- パネルディスカッション～なぜ、いまここで、フェムテック？～  
《登壇者》

笠 淑美(一般財団法人ウェルネスサポートLab代表理事)

春口 浩子(九州経済産業局 総務企画部 企画調査課)

企業からのスペシャルゲスト



ウェルサポ

一般財団法人ウェルネスサポートLab(本社:福岡市中央区/代表理事:笠 淑美)は、日々の暮らしをそして最期の瞬間まで自分らしくありつづけるための社会サポートを行っております。当団体は、女性のからだ・健康の悩みなどのデリケートな問題について、まるで友人のように気軽に相談できる「かかりつけナース」がLINEを使ってサポートする実証実験を、経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」を活用して実施します。

主催:一般財団法人ウェルネスサポートLab、株式会社YOU! 協力:九州経済産業局(調整中)

# 7 効果測定

## 技術的要件における効果測定

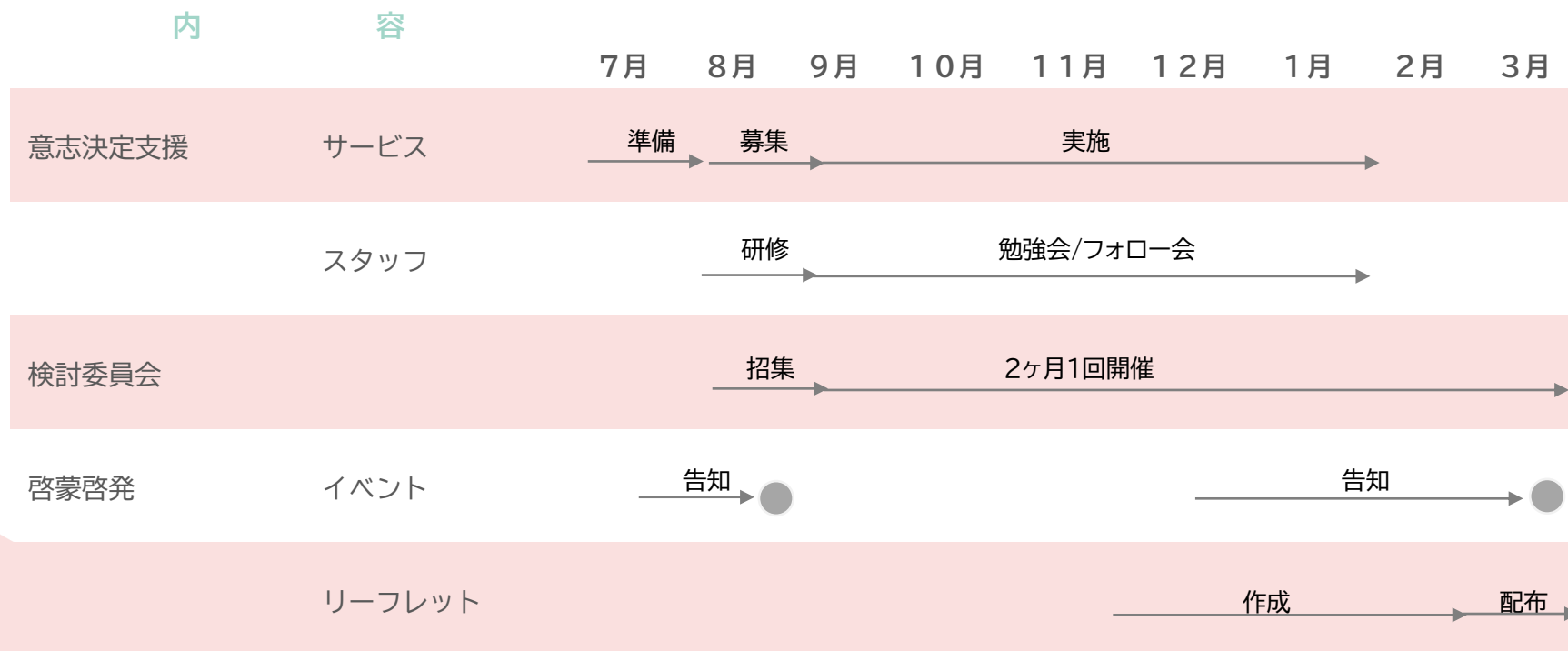
- ・ 既存サービス連携で適う要件、及び新規開発する必要がある要件を文章等で明確化した成果物
- ・ 検討委員会内で検討、次年度以降直近で着手できる状況の創出

## 社会的要件における効果測定

- ・ 働く女性の課題とそれに対する産官学で取組可能なものを可視化したリーフレット作成
- ・ 行政施策、民間施策としての実現可能性へ向けての課題整理
- ・ サービス利用者の提供前後、月次アンケートの実施による意識変容度の可視化
- ・ 企業向け報告イベントによる企業等関係者の意識変容度の把握

# 8

## スケジュール



# 9-1 活動写真



## 9-2 活動写真



# 05.

不妊治療患者を対象にした遠隔医療スキームの確立、  
および、不妊治療啓発の動画コンテンツ作成  
(代表団体：vivola株式会社)

# vivola

晩婚化、晩産化の傾向にある人生100年時代のいま、  
女性の健康をAIで見守るサービスを提供します

代表取締役CEO  
角田夕香里



# vivolaのご紹介

生殖リテラシー向上  
患者向け治療アプリ  
**cocoromi**



通院負担の低減  
遠隔診療システム  
**cocoromi online**



治療長期化の抑制  
AIによる類似症例DB  
**開発中**

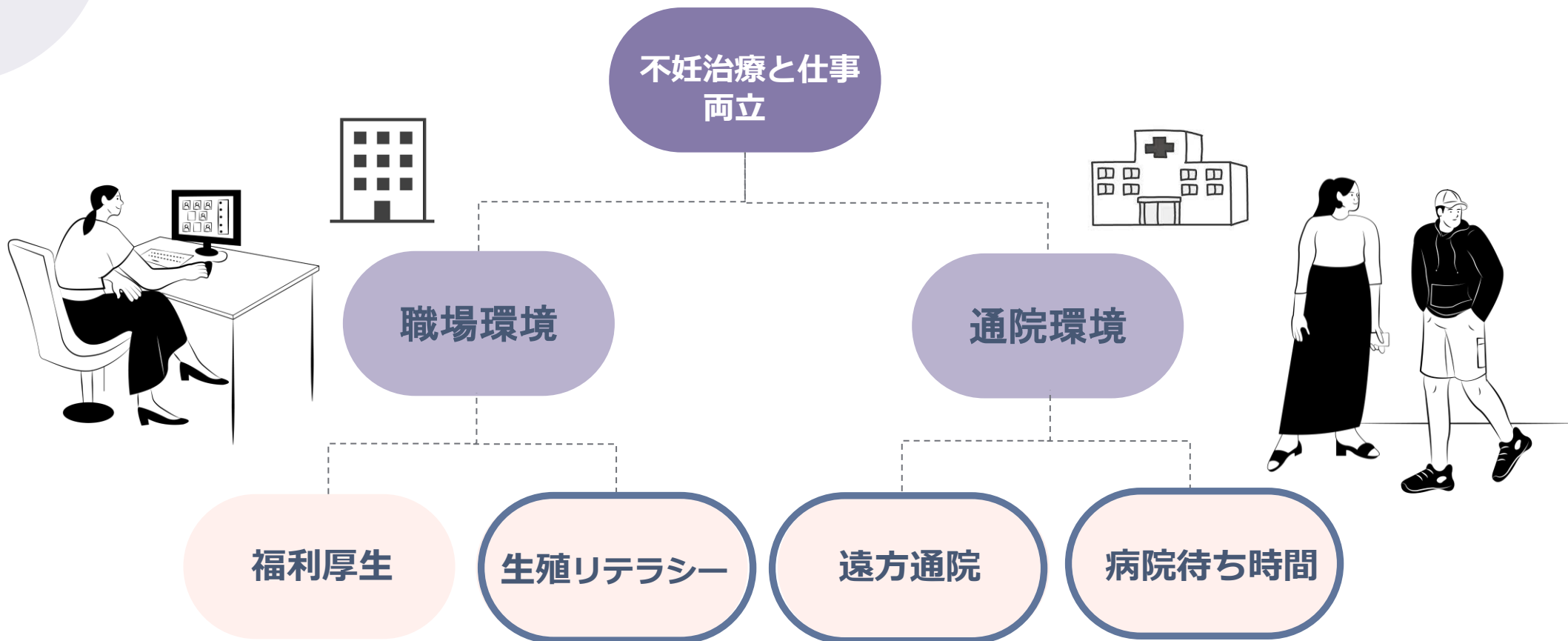


患者自身が主体的に、仕事と両立しながら、最適で最短な不妊治療が受けられる世界へ



# 本プロジェクトの背景

不妊治療と仕事との両立には職場と通院環境の両側面からのサポートが必要



1. 啓発コンテンツの制作・導入

2. 遠隔医療スキームの確立

納得のいく不妊治療をサポート！

# 不妊治療患者向け cocoromiアプリ



治療ログ  
統計/同質データ分析  
患者同士のコミュニティ

待望のプレニンカツのシリーズ化！！

## 企業向け 啓発コンテンツ

日本生殖医学会HP掲載



企業の人事、経営層向け  
未来の当事者向け

当事者以外のリテラシー向上

成果指標：調査アンケートによる前後のリテラシー向上指数の変化

通院にかかる時間を低減！  
生殖医療クリニックの混雑緩和！



# 遠隔診療 スキーム確立

地域医療ネットワーク  
新しい診療システム

遠方通院/待ち時間の解消

検査のみ通院

オンライン診療  
(+通院は採卵、移植実施+a)



成果指標：患者アンケートによる通院にかかる全時間の低減

# 本プロジェクトメンバー

vivola

doctor



齊藤英和先生  
生殖医療専門医



前田恵理先生  
妊活/不妊の母子保健の研究者



NPOフォレシア



佐藤高輝代表  
不妊治療と仕事の両立支援

ライフサカス



西部沙緒里  
「UMU」メディア運営

実証実験の場の提供

生殖医療  
クリニック

自治体  
2か所決定

ウエルネス  
コミュニケーションズ  
株式会社

大手保険会社  
1社決定

# スケジュール



★12月上旬  
ウエルネスコミュニケーションズ(株)  
企業向けセミナー共催決定

★1月  
大手保険会社  
企業向けセミナー共催決定

## 1. 啓発コンテンツの制作・導入

### 動画コンテンツの制作

### 企業セミナーへの実施

成果指標：アンケートによる企業のリテラシー向上指数調査

## 2. 遠隔医療スキームの確立

### 遠隔医療スキームの確立

### 各地域での実施

成果指標：アンケートによる患者の通院時間の低減

実証実験の場としてご参加いただける自治体様、企業様、医療機関様を募集しております。  
お気軽に以下までお問合せください。  
お問い合わせ先：contact@vivola.jp

# 06.

働く女性の健康に対するオンライン支援プログラムの効果検証  
(代表団体：株式会社Kids Public)



# 産婦人科・小児科オンライン

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業資料」

株式会社Kids Public



# 代表者紹介



重見大介（プロジェクトリーダー）  
産婦人科専門医, 公衆衛生修士  
産婦人科オンライン代表

2010年 日本医科大学卒  
2012年 日本赤十字社医療センターにて初期研修修了  
2015年 日本医科大学と関連病院にて産婦人科研修修了  
2018年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業  
2018年- 臨床勤務、大学院(博士課程)と並行して  
株式会社Kids Publicの産婦人科を統括



橋本直也（サブリーダー）  
CEO, 小児科専門医, 公衆衛生修士  
小児科オンライン代表, 成育医療等協議会委員,  
健やか親子21推進協議会幹事

2009年 日本大学医学部卒  
2011年 聖路加国際病院にて初期研修修了  
2014年 国立成育医療研究センターにて小児科研修修了  
2016年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業  
2015年- 都内クリニック勤務、株式会社Kids Public設立

# 産婦人科オンライン・小児科オンライン

## 産婦人科・小児科に特化したオンライン医療相談

- 病院受診の手前にある不安や孤立にリーチすることを目指す
- 手薄になりがちな働く女性の健康支援をオンラインでサポート



### <事業開始>

- 小児科オンラインは2016年、産婦人科オンラインは2018年事業開始

### <サービス概要>

- 産婦人科医、助産師、小児科医が対応
- 主に法人向けへ提供しており、自治体の住民サービスや企業の福利厚生、会員サービスへの付帯として導入

### <実績>

- 2021年8月現在、合計80以上の法人に導入
- 2020年に経済産業省「令和2年度補正遠隔健康相談体制強化事業」に採択

# 本実証事業の内容紹介

## 働く女性の健康に対する オンライン支援プログラムの効果検証

小児科オンライン

産婦人科オンライン

### 働く女性への 健康支援プログラム



#### オンライン相談

- リアルタイムの予約制相談
- いつでも送れるメッセージ相談



#### 産婦人科医と オンラインで定期的にお話

- 産婦人科医と定期的にお話
- 全7回で自分に合った健康情報をもらえる



#### 定期的な医療記事配信

- LINEやメールで健康情報を提供
- ヘルスリテラシー向上に貢献



#### 【対象者】

軽～中労働（営業やデスクワーク等）  
を主とする女性従業員（妊娠中や産  
休・育休中の女性は除く）

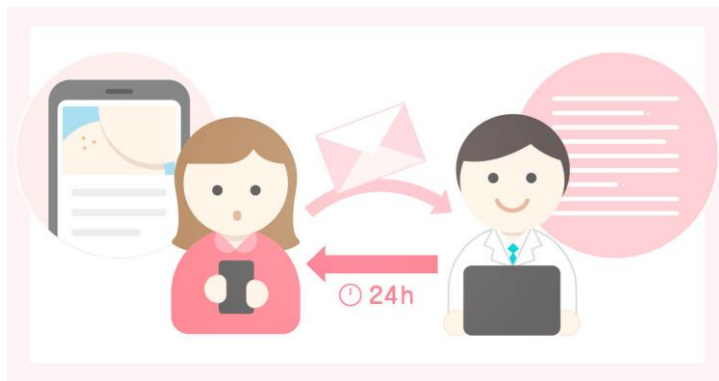
#### 【提供期間】

2021年8月～ 2022年2月

# ①オンライン相談

## 1.いつでも相談

- 毎日24時間、質問を受付
- 24時間以内に医師/助産師より回答送付



## 2.夜間相談

- 平日18時～22時（1枠10分の予約制）
- メッセージチャットや動画通話に対応
- 産婦人科医、小児科医、助産師を選択



## ②産婦人科医との定期面談

### 月一回の定期面談

- ・ 定期的に産婦人科医とお話（20-30分/回）
- ・ 生活習慣や働き方に応じたアドバイス
- ・ 毎回のミニレクチャーで包括的な情報提供
- ・ 全7回を通じてヘルスリテラシーの向上や行動変容へ貢献



### ③定期的な医療記事配信

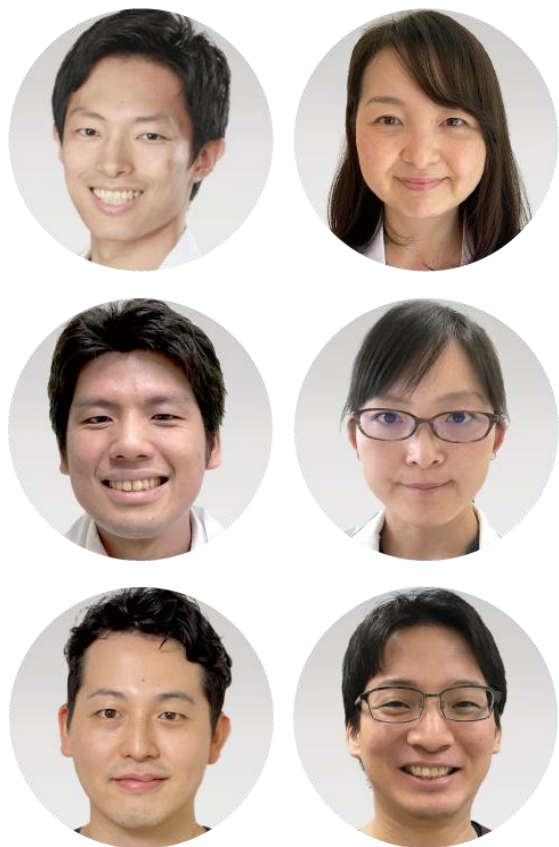
専門家が分かりやすく医療情報を発信



- ・ 全て医師または助産師が執筆
- ・ 婦人科、授乳期、子どもの健康や発達など豊富なトピック
- ・ 受診の目安やセルフケアなどを知ることによってオンライン相談や適切な受診、セルフケアのきっかけに
- ・ LINEやメールで定期配信

# 現役の産婦人科医 / 助産師 / 小児科医が対応

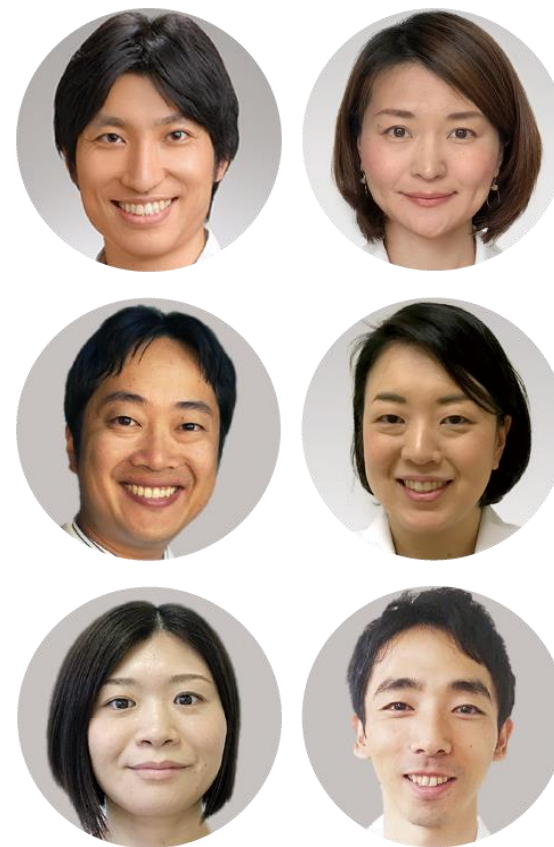
産婦人科医36名



助産師34名



小児科医86名



\* 2021年1月時点の集計です。

# 効果検証

## 測定方法

- ・ 事業開始時と終了時にウェブアンケートを実施
- ・ 同様の勤務環境におり、サービス提供を受けない女性従業員にもアンケート調査を実施することで評価の客観性を高める(対照群)

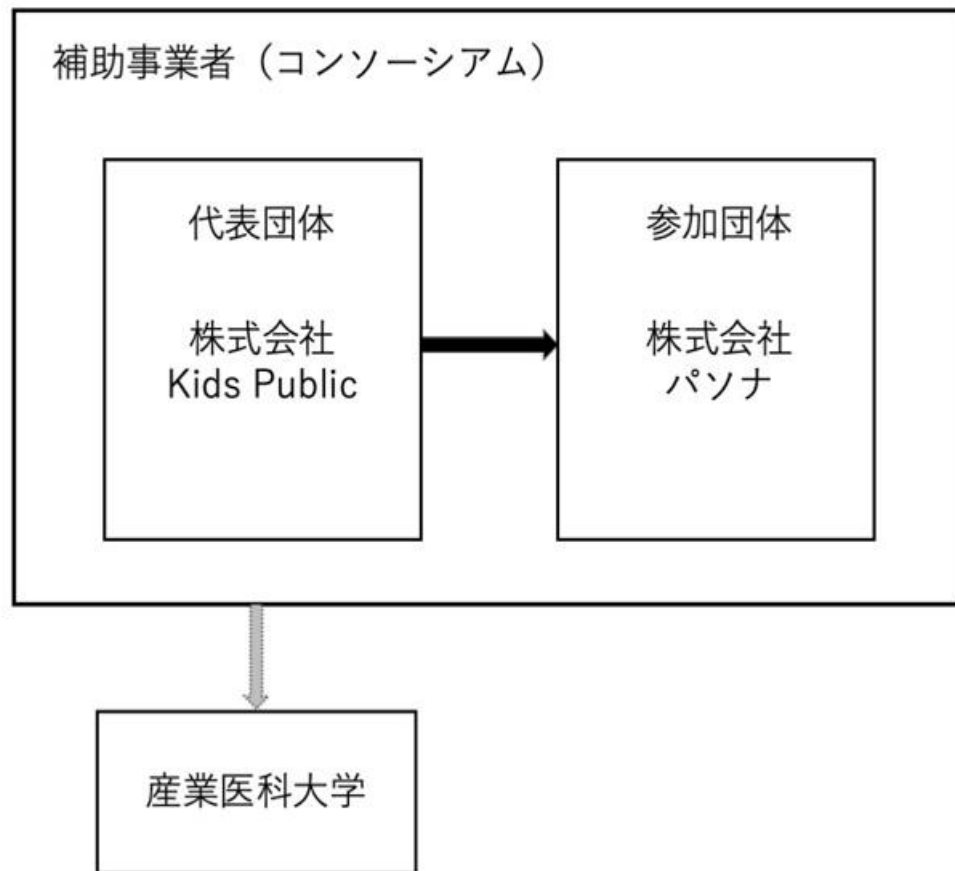
## 評価項目

- ・ヘルスリテラシーの変化
- ・生活習慣改善度
- ・適切な産婦人科受診
- ・生産性の変化
- ・就労継続の意向  
など

\* 評価項目の設定と測定方法、結果の分析について、  
産業医科大学 柴田喜幸教育教授に監修を受ける。



# 実施体制



————→ 協業関係/補助金活用有

- - - - -> 業務委託/補助金活用有

## 【株式会社Kids Public】

- ・サービス(支援プログラム)の提供
- ・オンラインアンケートの実施
- ・得られた結果の分析、評価

## 【株式会社パソナ】

- ・対象者のリクルート
- ・対照群のリクルート

## 【産業医科大学(柴田喜幸 教育教授)】

- ・医師向け共有資料の監修
- ・評価指標の監修
- ・得られた結果の分析へのアドバイス

# 会社概要

会社名	株式会社Kids Public
所在地	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-14 神田新宮嶋ビル4階
設立	2015年 12月
代表者名	橋本 直也（小児科医）
事業内容	インターネットを介した成育医療
従業員数	160名（2020年10月現在）
受賞歴	2016.8 Open Network Lab 12th Batch Demodayオーディエンス賞 2016.11 TechCrunch Tokyo 2016「スタートアップバトル」優勝(114社中) 2017.3 東京都から有限責任監査法人トーマツが委託を受けて運営する 「ASAC Batch3 Demo Day」優勝 2017.9 第11回キッズデザイン賞にて経済産業大臣賞を受賞 2017.11 第6回健康寿命をのぼそう！アワードにて厚生労働大臣賞を受賞
問い合わせ先	contact@syounika.jp

# 07.

産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関するオンライン相談事業  
(代表団体：医療法人葵鐘会)



**産婦人科による働く女性の健康やライフイベントに伴う  
悩みや不安に関するオンライン相談事業**

## 働く女性の健康をオンラインでサポート

---

産婦人科による  
働く女性の健康やライフイベントに伴う  
悩みや不安に関するオンライン相談事業

# 日本最大の周産期医療機関

年間取扱分娩数



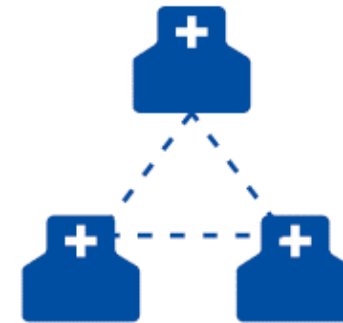
10,300

助産師・看護師

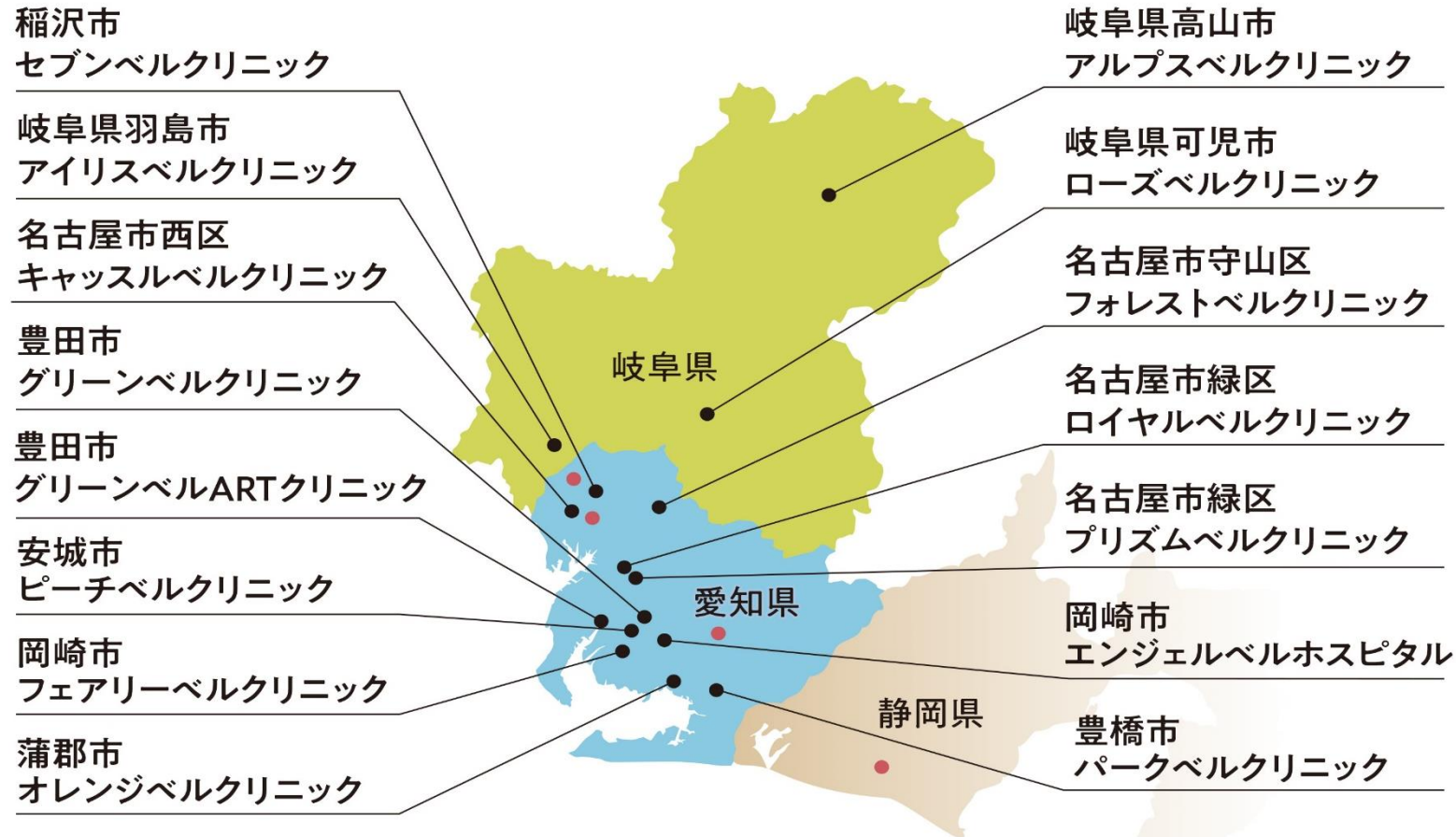


500

20の産婦人科を運営



# 愛知県・岐阜県・静岡県・大阪府・千葉県で展開



## 協力医療機関

リバーベルクリニック(豊川市) 八神クリニック(静岡県掛川市) メイプルベルクリニック(一宮市)  
 フラワーベルクリニック(大阪府堺市) 加納産婦人科(名古屋市中区) 松岸レディースクリニック(千葉県成田市)

## 実証事業の目的

産婦人科による  
働く女性の健康やライフイベントに伴う  
悩みや不安に関するオンライン相談事業



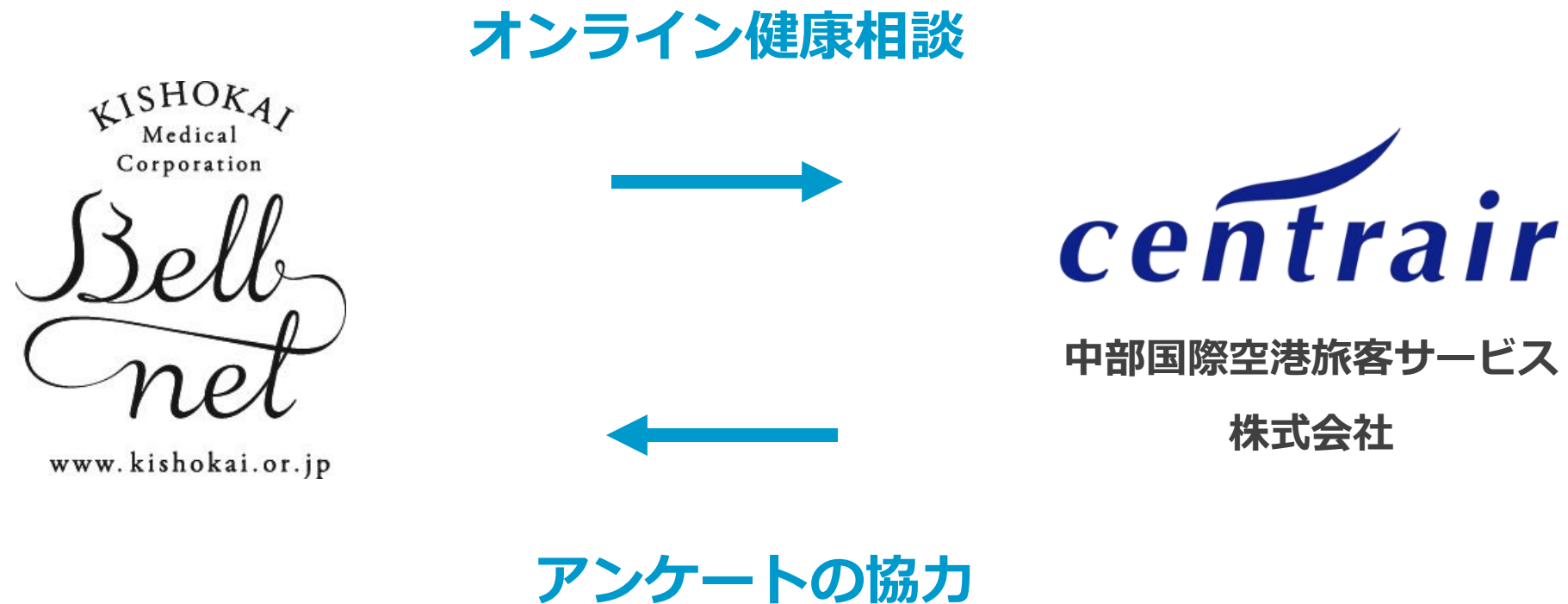
ライフイベントに起因する望まない離職の防止

ウェルビーイングの実現

企業の人材の多様性を高め、中長期的な企業価値向上



# 実施体制



# 相談内容例

このようなご質問に対応しています

- ✔ 生理やおりものについて疑問をお持ちの方
- ✔ 生理周期の不調でお悩みの方
- ✔ 生理痛でお悩みの方
- ✔ 病院で診てもらおうべきかでお悩みの方
- ✔ 妊活相談でお悩みの方
- ✔ 妊娠中の働き方でお悩みの方
- ✔ 更年期障害でお悩みの方

生理の量など  
出産以外の悩みを  
相談できました。  
(20代)

ピルの  
適切な使用方法が  
聞けました。  
(20代)

不安だった  
不妊治療の始め方  
が聞けました。  
(30代)

デリケート  
ゾーンの悩みが  
解消しました。  
(20代)

汗をかきやすく、  
疲れやすい体調のアド  
バイスをもらいました。  
(50代)

# 実施内容



## 専門家が対応

医療法人葵鐘会に所属する助産師・看護師が対応します



## 1回30分 何度でも無料

ご自身の悩みについて、些細なことでもご相談いただけます



## 完全予約制

待ち時間ゼロで、相談したいその日も空きがあれば予約可能です

# 実証のポイント・効果検証の方法

効果測定の方法は、実施前と実施後にアンケート調査を実施  
実施前後での結果差分を、統計手法を用いながら分析する

- 1.サービスの満足度、受容度
- 2.実施前後での健康に対する意識変容度
- 3.新たな課題、ニーズの発掘
- 4.多様な人材の確保に資するサービスであったか  
また中長期的な企業価値向上につながり得るか

# 実証スケジュール 2021年8月1日～2022年1月31日まで



顔なしの  
ZoomでもOK♪

## 働く女性の悩みを 看護師・助産師に 相談できます

相談したくても仕事やご家庭の予定で  
なかなかタイミングがつかめない。  
そんな女性の為のオンラインサービスです。

実施期間

2021/8/1-  
2022/1/31

予約時間

9:00-18:00  
(月曜から土曜)



**【本件に関するお問合せ先】**

**医療法人葵鐘会 経営戦略部**

**電話 : 052-265-5741      E-mail : prd@kishokai.jp**

# 08.

法人向けオンライン女性健康相談サービス「フェムラインかごしま(仮称)」実証事業  
(代表団体：社会医療法人博愛会 相良病院)

Femline Kagoshima

法人向オンライン女性健康相談サービス

フェムラインかごしま

Femline Kagoshima

Femline Kagoshima



# 医師による法人向け オンライン健康相談サービス

働く女性のライフイベントに伴う健康の悩みや不安を解消し、  
女性が望むキャリア形成や職場での活躍を実現するため、  
地域の医師にオンライン上で健康相談ができる法人向けサービスを開発・提供します。

## 女性

職場におけるウェルビーイング向上

## 企業

健康経営と女性が働きやすい環境をつくり  
人材多様性の確保と社会全体の生産性の向上

目的  
1

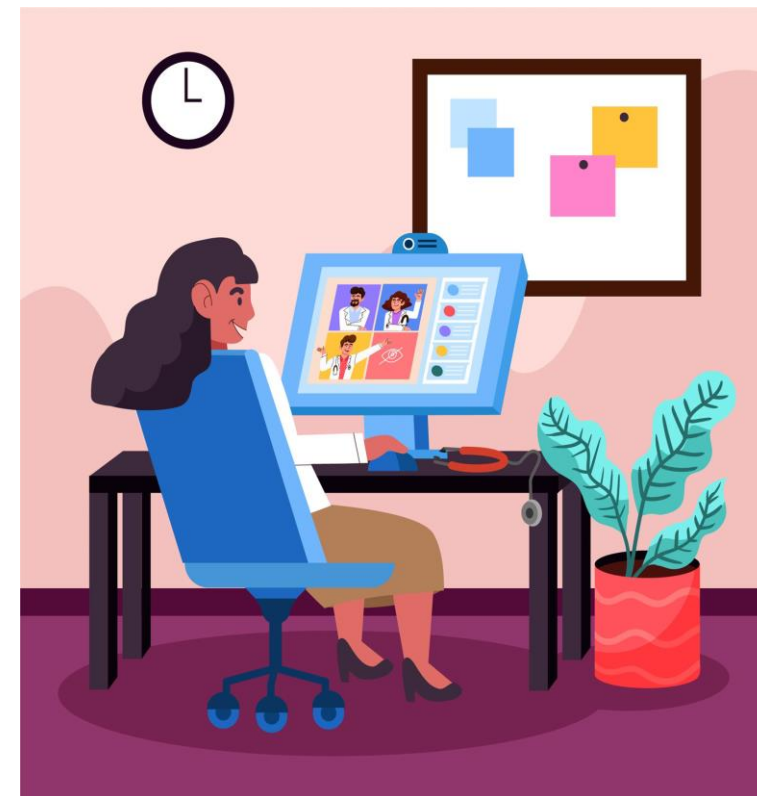
フェムテックや女性の健康課題に関する現状調査と把握

目的  
2

医療機関受診前に医師に気軽に相談できる場を提供し  
課題解決や病気の予防・早期発見につなげる

目的  
3

オンライン健康相談利用の場を設けることでサービスの潜在需要や  
利便性を調査し可視化される課題への対策・改善につなげる



将来的に、全国でも有数の離島県である鹿児島で、僻地医療で活用できるサービスを目指す。

鹿児島 = 有人離島数26、離島人口159000人、離島面積は全国1位

POINT

1

医師が相談対応を行う

POINT

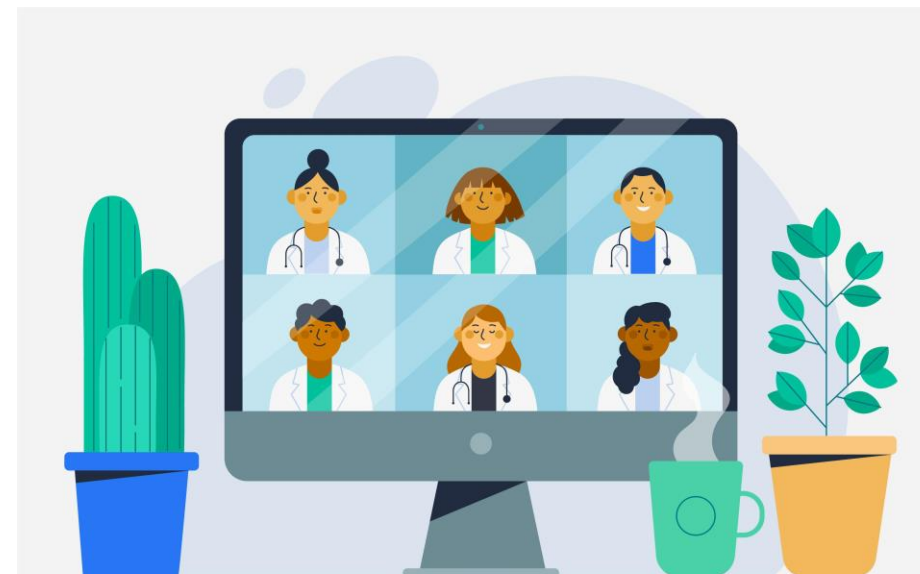
2

匿名利用で気軽に相談できる体制

POINT

3

女性従業員だけでなく、経営者・管理責任者・  
同僚男性にも課題喚起や情報提供を行う



**代表団体** 社会医療法人博愛会 相良病院

**参加団体** 医療法人真栄会 にいむら病院  
医療法人浩聖会 聖子メディカルビューティークリニック  
株式会社 code

---

**協力団体** 明石屋菓子店 指宿白水館 鹿児島銀行  
南日本総合サービス 山形屋 (敬称略 五十音順)

**協力団体 従業員総数 約6,000名うち女性雇用者 約3,600名**

※ 随時対象者は拡大予定

# 09.

生理用品の計量管理による生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決  
(代表団体：株式会社シャープ)

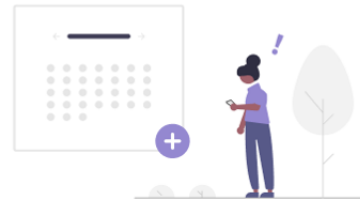
**生理用品の計量管理による  
生理周期の把握とデータを活用した健康課題の解決**

シャープ株式会社

## 生理周期記録と生理用品の課題

### 生理周期の管理が面倒、続かない

#### 入力の手間・入力忘れが課題



忙しくて入力を忘れてしまう  
入力の手間が煩わしい

### 生理用品のトラブル

#### 収納のストレス



生理用品の収納が難しい  
買い忘れや買いすぎ

#### 自分に合う生理用品 分からない



種類が多い  
他人に相談しづらい

## 生理用品を使用するだけで、自動的に生理周期記録ができる





## 計量IoT収納ケースを用いて、使用状況をセンシングし、生理周期を自動記録



※イメージ図

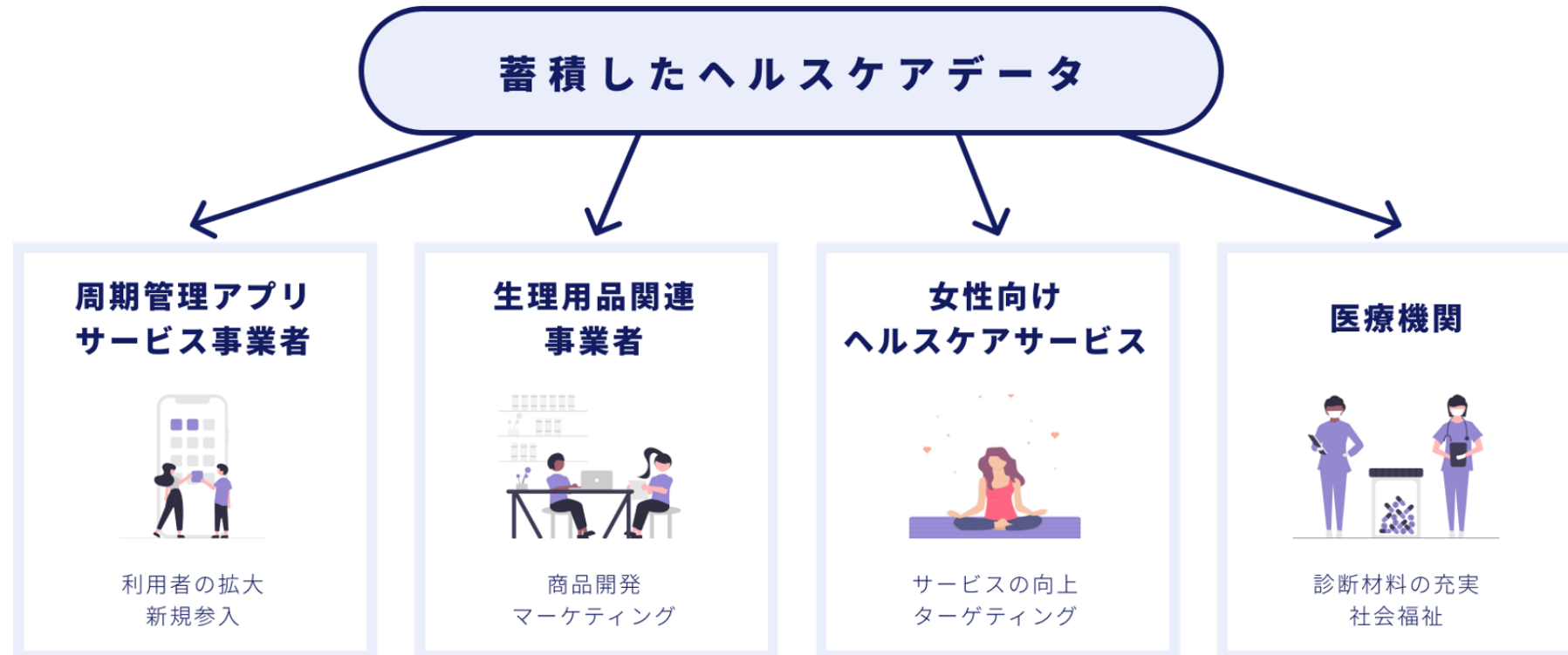
普段使用している生理用品を収納  
残量を定期的に計量することで、**使用状況をセンシング**



※イメージ図

使用した生理用品の数量・種類などの使用状況から  
**生理開始・終了日を推定し自動記録**

## データ活用の可能性



## サービス利用による働く女性の不安や負担の軽減効果を検証

<p><b>事業目的</b></p>	<p>① <b>プロダクト利用の効果測定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫管理や生理周期の記録に関する負担や不安の軽減</li> <li>・生理や用品に関する意識の変化</li> </ul> <p>② <b>サービスの価値向上検討</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フェムテックサービスとの連携</li> </ul>
<p><b>対象者</b></p>	<p>国内の働く女性</p>
<p><b>検証方法</b></p>	<p>プロトタイプ（IoT収納ケース・スマホアプリ）を使った実証</p>
<p><b>検証期間</b></p>	<p>3ヶ月～4ヶ月</p>
<p><b>実施体制</b></p>	<p>シャープ株式会社単独で推進中 （共同研究者・協業先を募集中）</p>

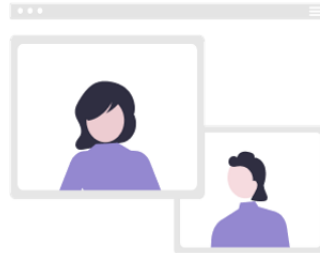
## 効果測定

### ユーザーアンケート



- 負担や不安軽減の効果測定
- 意識と行動の変化

### リモートインタビュー



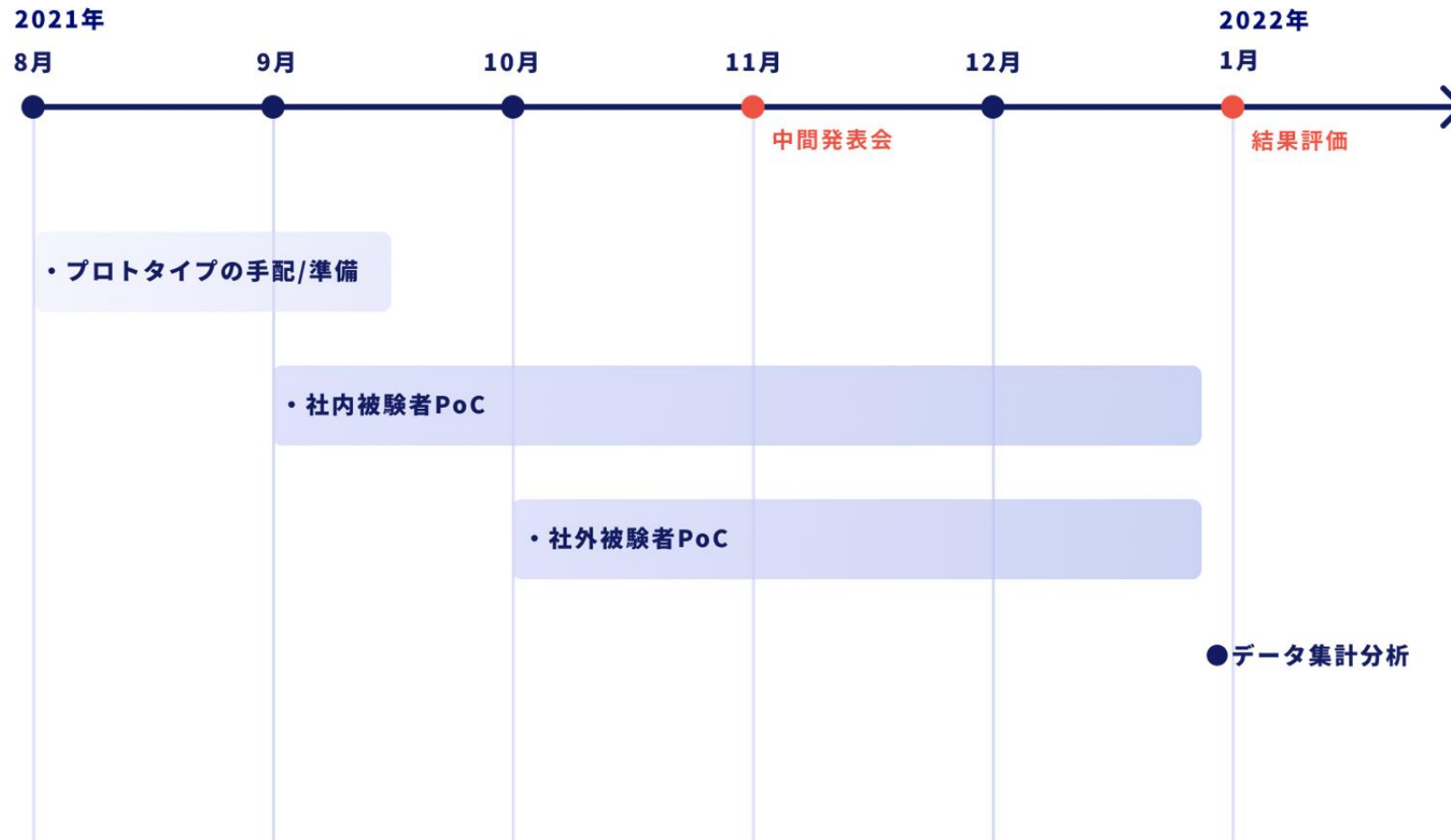
- 女性被験者の心理や感情、意見を深く聞き出す

### 計量データ分析



- 生理用品利用実態の分析
- アルゴリズムの検証

## スケジュール



# 10.

働く更年期女性がキャリアをあきらめないためのヘルスリテラシー向上・相談窓口事業  
(代表団体：株式会社ジョコネ。)

**働く更年期女性が  
キャリアをあきらめないための  
ヘルスリテラシー向上・  
相談窓口事業**

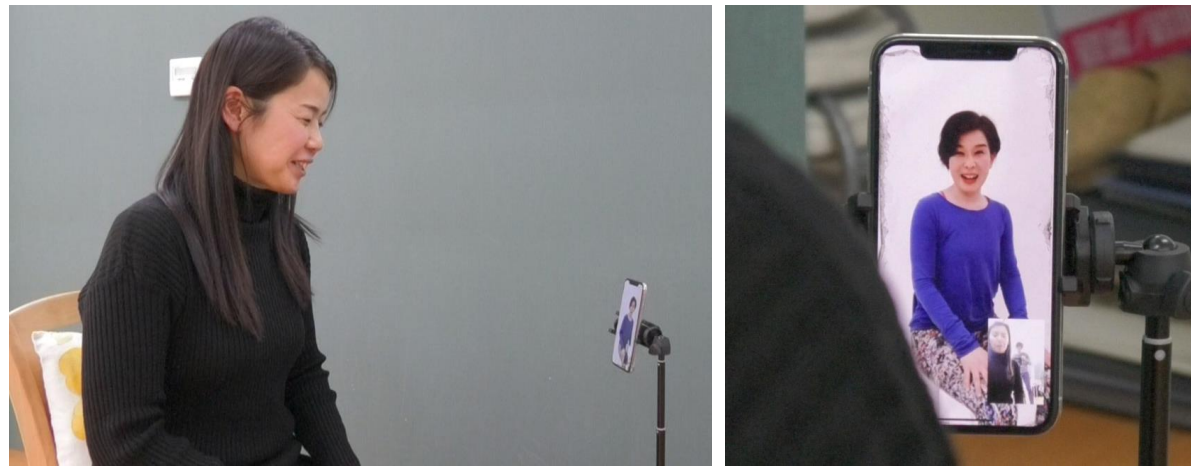
**代表団体 株式会社ジョコネ。  
北 奈央子**

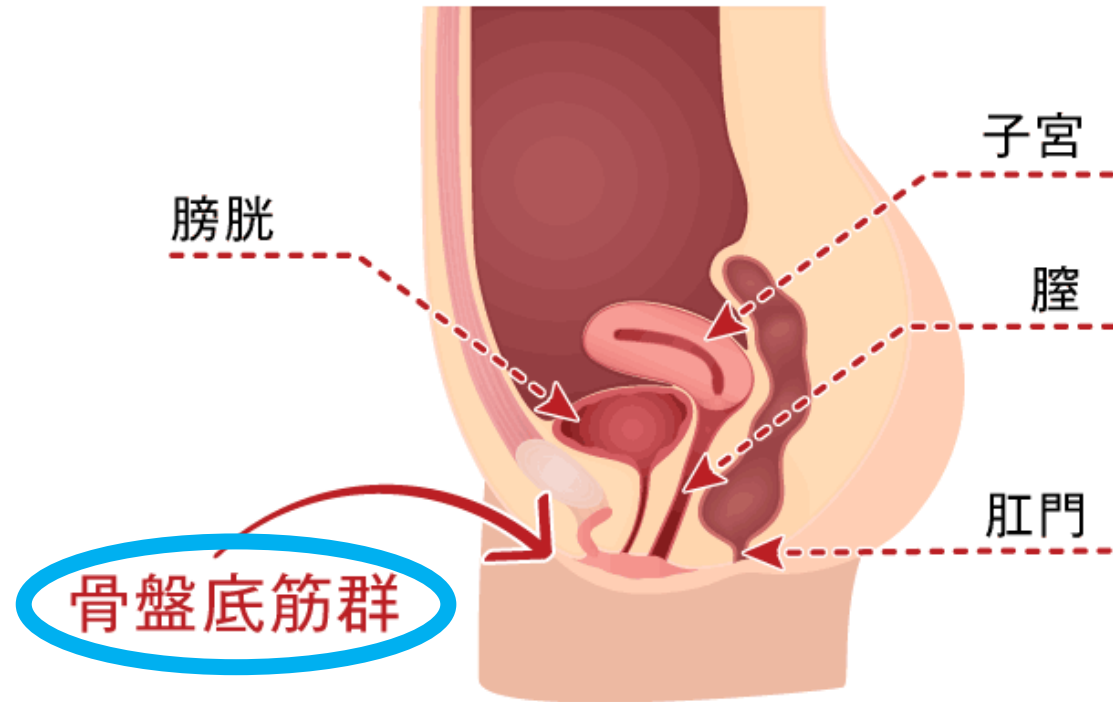
# Mission

女性がヘルスリテラシー高く  
生きられる社会の実現を目指す

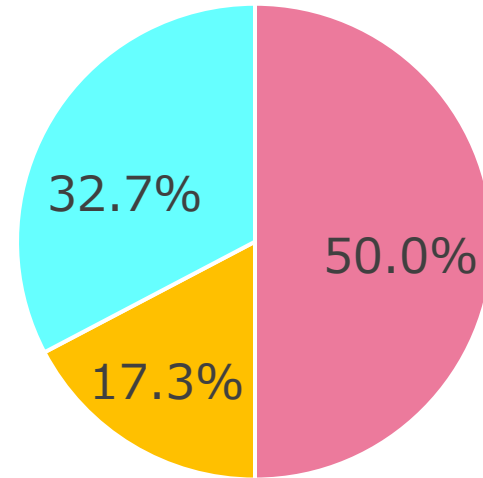


# オンライン骨盤底筋トレーニング 底トレ®





# 半数の女性が更年期症状で 昇進を辞退したことがある



- 辞退したことがある
- 辞退しようと思ったことがある
- 辞退しようと思ったことはない

# 実施内容概要

目的：以下の事業を通して、働く女性自身と職場の周囲のヘルスリテラシーの向上、そして仕事のパフォーマンスやモチベーションの向上度合を検証する



# 女性の健康と更年期に関するセミナーによる ヘルスリテラシーの向上

- 更年期女性とその周囲が知っておくべき内容に関するセミナー
- 2回程度を予定
- 内容（案）
  - 女性ホルモンと更年期の概要と起こりうる症状
  - 更年期かもと思った際に利用できる対応方法
  - 職場でのコミュニケーション

# 女性に寄り添うカウンセラーを中心とした 更年期女性のための相談窓口



助産師



メノポーズカウンセラー

# 解決策案



3か月ほど実施

- 運動指導（ストレッチ、骨盤底筋トレーニング）
- 漢方
- 食事・栄養指導
- 東洋医学的セルフケア指導
- カウンセリング（心理、キャリア）

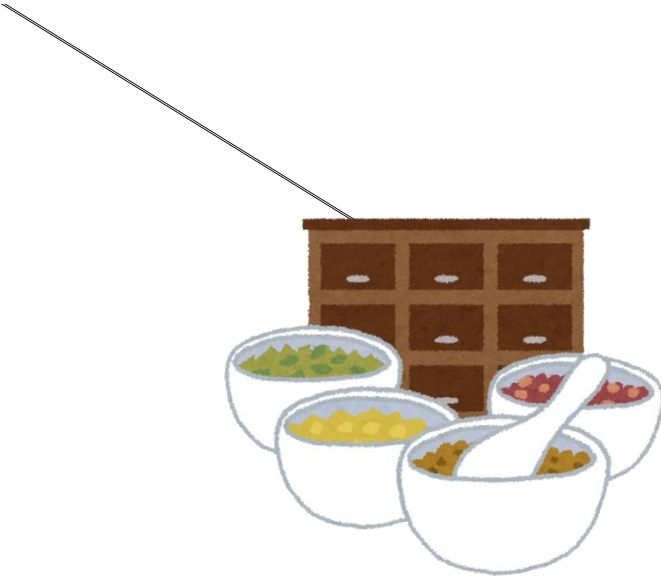


# 効果測定方法

- セミナー効果測定：ヘルスリテラシーの向上
- カウンセリング・解決策（受講前後での比較）：
  - 更年期症状（クッパーマン更年期障害指数 安部変法（KKSI））
  - 仕事のモチベーション（MSQ）
  - 仕事のパフォーマンス（10点満点で評価）

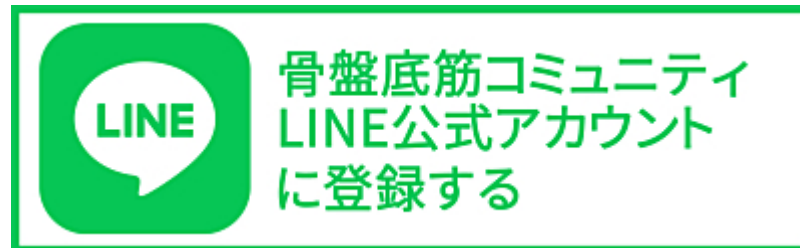


# 実施体制



どうぞよろしくお願ひします

お問い合わせなど:  
株式会社ジョコネ。 北 奈央子  
<kita@joconne.com>



# 11.

生命をつなぐ 世代をつなぐ 医療をつなぐ 診療支援システム開発  
(代表団体：株式会社シンフォニア)

# 生命をつなぐ・世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム

～ 女性が輝きつづける社会のために ～

株式会社シンフォニア



## ～女性が輝きつつける社会のために私たちができること～

- 産婦人科の医療を通して、妊娠・出産に直面する妊産婦様へ出産への希望や幸福感を追求できる支援を行います。
- 不妊治療に臨む方へ、より深い理解と治療に前向きに臨める支援を行います。
- 核家族化する社会の中で、出産・育児に悩むお母さんへの早期支援に着手できる仕組みを作ります。

# 当社開発の産婦人科向け診療支援システム「Eveforma」(イブフォーマ)

## 機能2 ▶ 児体重 & 母体重グラフ

[児体重記録]

〈画面イメージ: EveformaNeo〉



[BMIと母体の変化]

〈画面イメージ: EveformaNeo〉



赤ちゃんの成長を  
グラフ化

お母さんの体重を  
グラフ化

女性が見ることに着目  
色味・デザインにも  
こだわりを持ちました

▶ 入力された健診結果は、患者説明用として瞬時にグラフ化されます。児体重計算は東大式・阪大式・日超医式から選択可能。

▶ 母体重はBMIグラフとイラストで表示されます。胎児の向き(6パターン)も反映され、アドバイスしやすくなります。

## 機能3 ▶ ママ & ベビーカード

[ママカードイメージ]



- ▶ 予定日入力で妊娠週数も自動計算
- ▶ お名前印字
- ▶ 赤ちゃんの向きを反映
- ▶ 妊娠週数に合わせた説明コメント
- ▶ 貴院ロゴマーク

[カードアルバムイメージ]



▶ オリジナルアルバムの制作も可能です。貴院のブランド作りにお役立てください。

健診ごとにカードにして  
成長アルバムを作成

成長を見守ることで妊娠・出産に前向きになり、より充実した幸福感を感じることができます

## 診療支援システムEveforma（イブフォーマ）

妊婦健診時の、赤ちゃんの成長やお母さんの身体の変化を可視化、妊娠時における不安感を解消し赤ちゃんの成長を見守ることで、より充実した幸福感を感じることができるよう仕様となっています。日本国内150院以上の産婦人科クリニックへ導入しています。

女性が輝きつづける社会のために

システムの改良を行います

- ① 電子カルテとの連携機能追加
- ② 不妊治療に関する症例の追加
- ③ EPDS（エジンバラ産後うつ病質問票）テスト機能搭載

## ① 電子カルテとの連携機能追加

電子カルテとの連携機能を搭載することで、カルテ内の診療情報の可視化が可能に、また、診療説明の時間短縮により、妊産婦や患者様の時間的制約を軽減するとともに、医療従事者の負担も軽減可能となります。

## ② 不妊治療に関する症例の追加

妊娠を望む女性の3人に1人が不妊治療を受けているとされています。解明されていない点も多く、精神的苦痛や経済的負担も伴うため治療からの離脱や治療にかかる時間的負担のための離職も多く見られます。原因や治療方法をイラストや動画で可視化することで、より理解を深め前向きに治療に取り組むための支援を行います。

## ③ EPDS(エジンバラうつ病質問票) テスト機能搭載

EPDSは産後うつ病のスクリーニング票として英国で開発されました。出産前後は、ホルモンバランスの乱れや生活の変化に対する不安感や疲労感から、情緒不安定に陥ることも少なくありません。このような症状の早期発見につなげるため、健診時に実施できるように搭載します。点数も自動計算される設計とし、医療従事者の負担も軽減されます。



## Eveforma導入によってもたらされる

- ① 妊産婦のQOL向上
- ② 医療従事者の負担軽減

上記2点を以下の観点から効果の測定を行います。

◎ **導入院数の増加（定量的指標）**

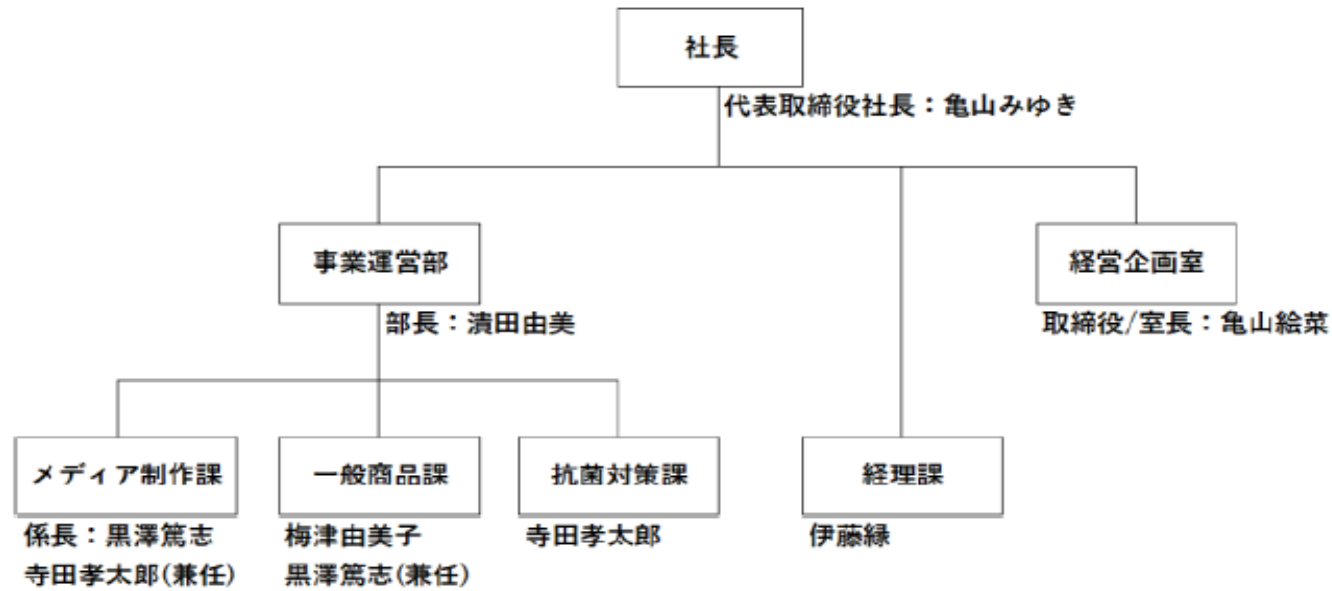
弊社クライアント産婦人科約150院で既存システムを導入済  
本事業では、約3割の50院のアップデート促進を図ります。  
また、10院の産婦人科へ新規のEveformaの試験導入を目指します。

◎ **システム導入による健診や診療への影響度（定性的指標）**

下記項目に関して導入院へのアンケートを定例的に行い  
効果の検証を行います。

- ・ Eveforma導入後の健診内容
  - // 健診時間
  - // 妊産婦さま・患者さまへの反響
  - // 症例説明等の伝わりやすさ
  - // EPDS問票機能の使用頻度
  - // 医療従事者の負担軽減

## 1. 実施体制



## 2. 実施スケジュール

内容	実施者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
システム設計	絵菜室長、黒澤係長	→											
システム作成	外注業者		→										
システム検証	黒澤係長、寺田		→										
広告宣伝活動	絵菜室長、漬田部長		→										
効果測定 改良作業	絵菜室長、漬田部長 黒澤係長、寺田						→	→	→	→	→	→	→

## 本事業終了後の展開計画

- ① 産婦人科に特化して構築してきた診療支援システムの**他診療科へも展開**します。
- ② 他診療科医への拡大と並行して、**スマートフォンのアプリと連携**させることで**診療情報の閲覧を院外でも可能**なものとし、  
家族間でも共有可能なものとなり、治療内容への理解やモチベーションアップにつなげます。
- ③ **クラウドシステムなどを利用して、地域内のクリニック等での情報の共有化**ができるシステムを構築することにより、**正確な診療情報の取得、診療や検査にかかる時間の短縮**を図ります。  
患者様だけでなく、**医療従事者の方の負担**も軽減します。

医療をつなぐことで、社会全体の  
ウェルビーイングに寄与します。



# 生命をつなぐ・世代をつなぐ 医療をつなぐ診療支援システム

～ 女性が輝きつづける社会のために ～

株式会社シンフォニア



# 12.

妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業  
(代表団体：株式会社ステルラ)



---

SUTELURA INC.

**令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」  
キックオフMTG**

2021/08/05

---



# 婦人科ラボ

豊富なこだわり条件から探せる！  
妊活・不妊治療のクリニック検索サイト



## エリアを選択

全国約600院  
を掲載！



## こだわり条件を選択



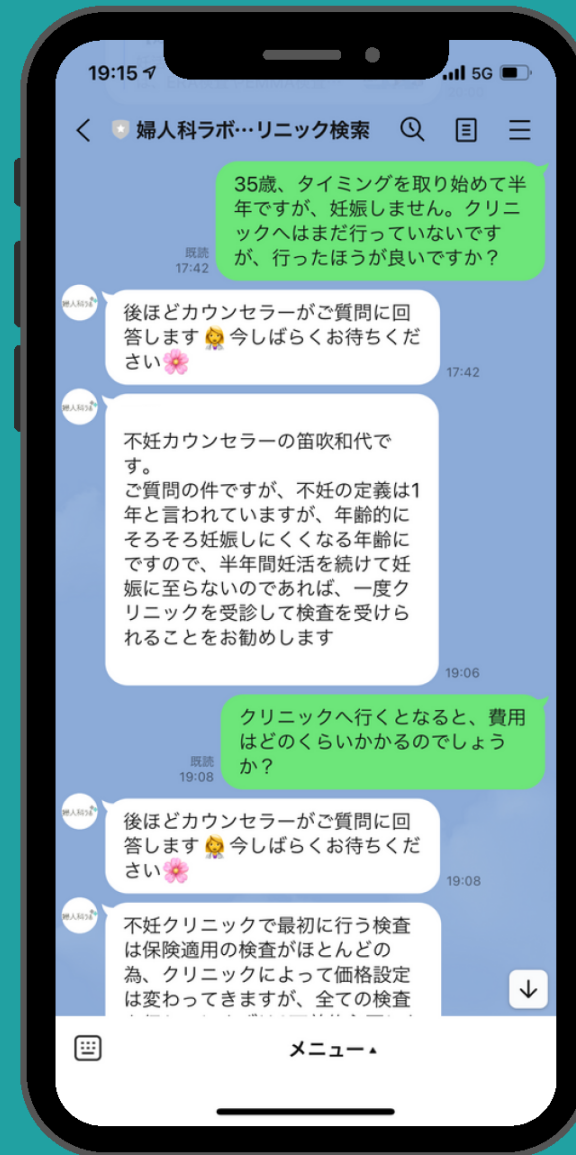
## あなたにぴったりの クリニックを表示！





# LINE相談

3通まで無料。  
不妊カウンセラーがお答えします。



## 実証事業のテーマ、目的、実証のポイント

### 実証事業のテーマ

「妊活・不妊治療と仕事の両立を支援する妊活サポート事業」

### 目的

妊活・不妊治療をしながら働きやすい社会の構築を目指し、  
企業の理解促進や制度設計を支援する。

### 実証のポイント

①妊活をしながらより働きやすい社内制度設計の構築  
ライフプランに関わる現状の社内制度の確認を行い、妊活をしながらより働きやすい会社の実現に向け、どのような制度が必要かヒアリングを行い制度設計構築をサポート。

②社内の理解度を上げる。

セミナー/ウェビナーを実施する前後でアンケートを実施し、理解度の変化を測る。

## 効果検証の方法、実施内容、実施体制

### 効果検証の方法

- ①妊活・不妊治療に関わるセミナー及び、社内制度設計作成支援の実施数
- ②理解度調査アンケート（従業員向け）
- ③E-learningの導入企業数

### 実施内容

- ・パンフレット（企業向け妊活・不妊治療と仕事の両立に関する冊子）の作成
  - ・e-Learning動画の作成、導入
  - ・セミナーの実施
- ・妊活、不妊治療、卵子凍結のカウンセリング、相談の実施

### 実施体制

代表団体：株式会社ステルラ  
参加団体：①メディカルパーク横浜（医療機関）  
②松本レディースリプロダクションオフィス（医療機関）  
業務委託・外注先：パンフレット制作社、e-Learning動画制作会社

# スケジュール

2021年						2022年		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採択	営業&セミナー実施	営業&セミナー実施	構築 営業&セミナー実施 &研修	構築 営業&セミナー実施 &研修	構築 営業&セミナー実施 &研修	構築 営業&セミナー実施 &研修	制度作成支援・ 研修 営業&セミナー実施	制度作成支援・ 研修 セミナー実施

# 13.

更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区自治体連携  
(代表団体：株式会社TRULY)

TRULY's VALUE

# TRULY

## Mission

閉ざされた悩みに向き合い、男女が理解し合える社会へ。

Mission

Vision

Value

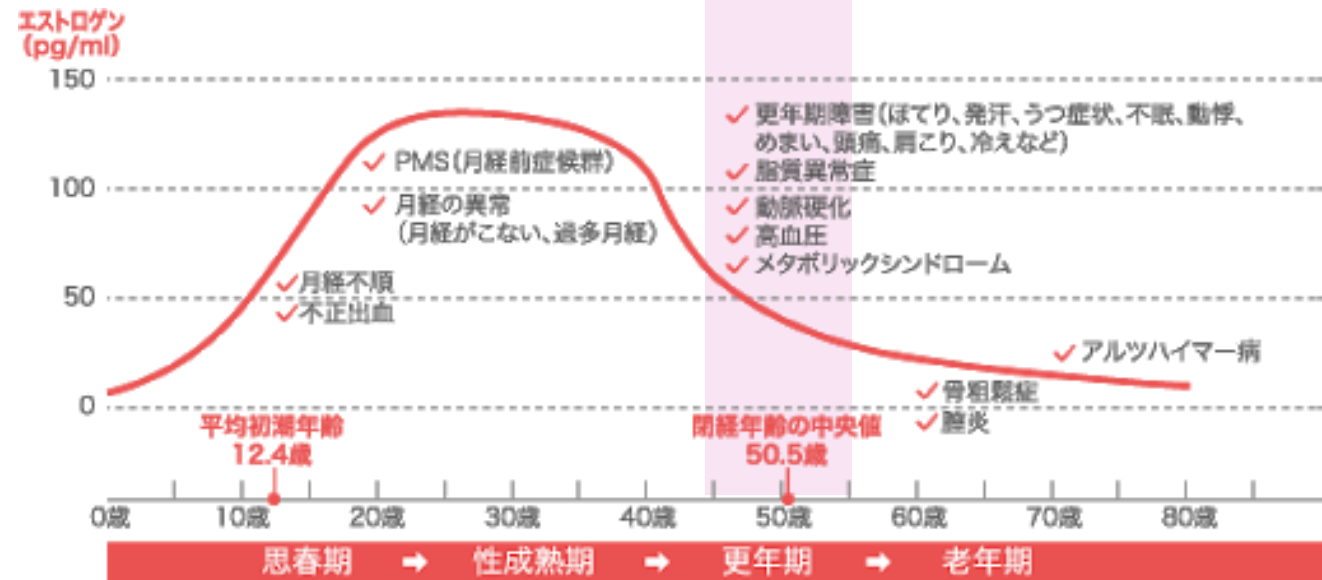
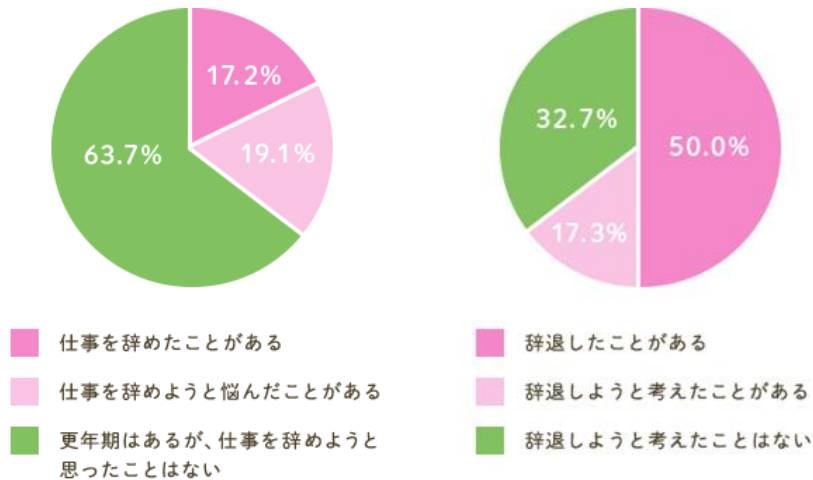
「信じられる情報と、安心できる寄りどころを。」

TRULYは、更年期の先まで、  
どこよりも寄り添う、フェムテックカンパニーです。

## 約7割の女性が、更年期によって管理職昇進を足踏みしている。

女性の社会進出も進み、多くの女性が管理職に就くようになった一方で、辞退を考えているのが現状。

キャリアのピークに「更年期」はおとずれます！



## 1 生理・PMS



・働く女性の55.7%は、毎月の生理・PMSによる仕事への支障がある

▶ 男性従業員・管理職の理解促進

## 2 妊娠・出産・産後



・第一子出産前後の離職率46.9%  
・機会損失（マミートラック）

▶ 働き方の多様性

## 3 更年期



・「更年期」を理由に50%の女性が昇進を辞退  
・職場や女性同士でも相談しにくい＝タブー視  
▶ 企業側の課題認識、リテラシー向上、サポート

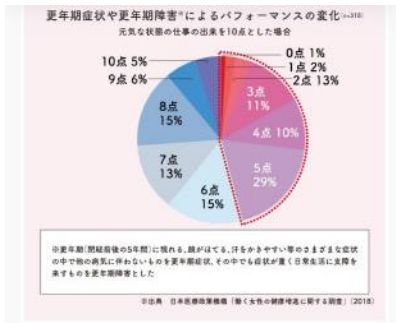
国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査（夫婦調査）」（2016年）  
日本医療政策機構「働く女性の健康増進調査」（2018年）



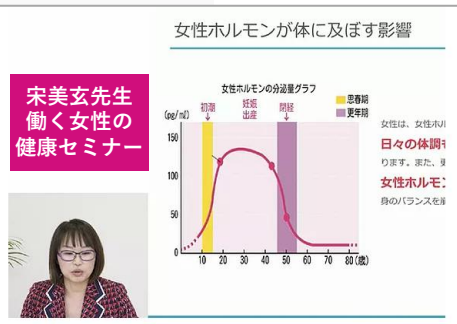
## 働く女性の悩みに寄りそう「TRULYメソッド」

### 知る

#### ヘルスケアセミナー 記事・動画コンテンツ



調査によると、月経に症状候群)の症状を現在、それぞれ約半数。更年期は過去に経験した人によって、仕事のパフォーマンスが半分以上の結果でした。



サンプル動画

[https://www.youtube.com/watch?v=Zlsub3s9\\_6E](https://www.youtube.com/watch?v=Zlsub3s9_6E)

### 調べる

#### セルフチェック・検査キット

セルフチェック結果

あなたのFem Score

からだ 42%

美容ケア 75%

メンタル 57%

更年期の症状がみられます。



セルフ検査も提供

### 相談する

生理・月経

妊娠・出産

ストレス 更年期

デリケートゾーン

PMS

性に 関すること

不眠

## 働いている女性社員の健康不安や課題を解決する、医師による個別相談

女性ならではの多くの悩みを相談できる、オンラインチャット相談サービス。

誰にも相談できずに我慢している女性に寄り添い、不安を取り除きます。



### <特徴>

- 匿名なので、個人情報を守られながら、職場を気にせず、いつでもどこでも気軽に相談できる
- 宋美玄先生を中心に経験豊富な女医チームが丁寧に対応
- 更年期を中心に、女性の悩みに幅広く対応

### <相談ジャンル>

- |            |            |
|------------|------------|
| 1.生理・月経    | 5.ストレス・更年期 |
| 2.PMS      | 6.不眠       |
| 3.デリケートゾーン | 7.性に関すること  |
| 4.妊娠・出産    | 8.その他      |

「我慢せず、理解がすすみ、結果キャリアをあきらめない」

「更年期の対策行動」を、「ピンクリボン」のようなオープンアクションへ！

## 女性個人の変容

女性の女性ホルモンの変動、心身に起こりやすい変化を知り、自身の健康状態を理解し、正しいケア&対策する

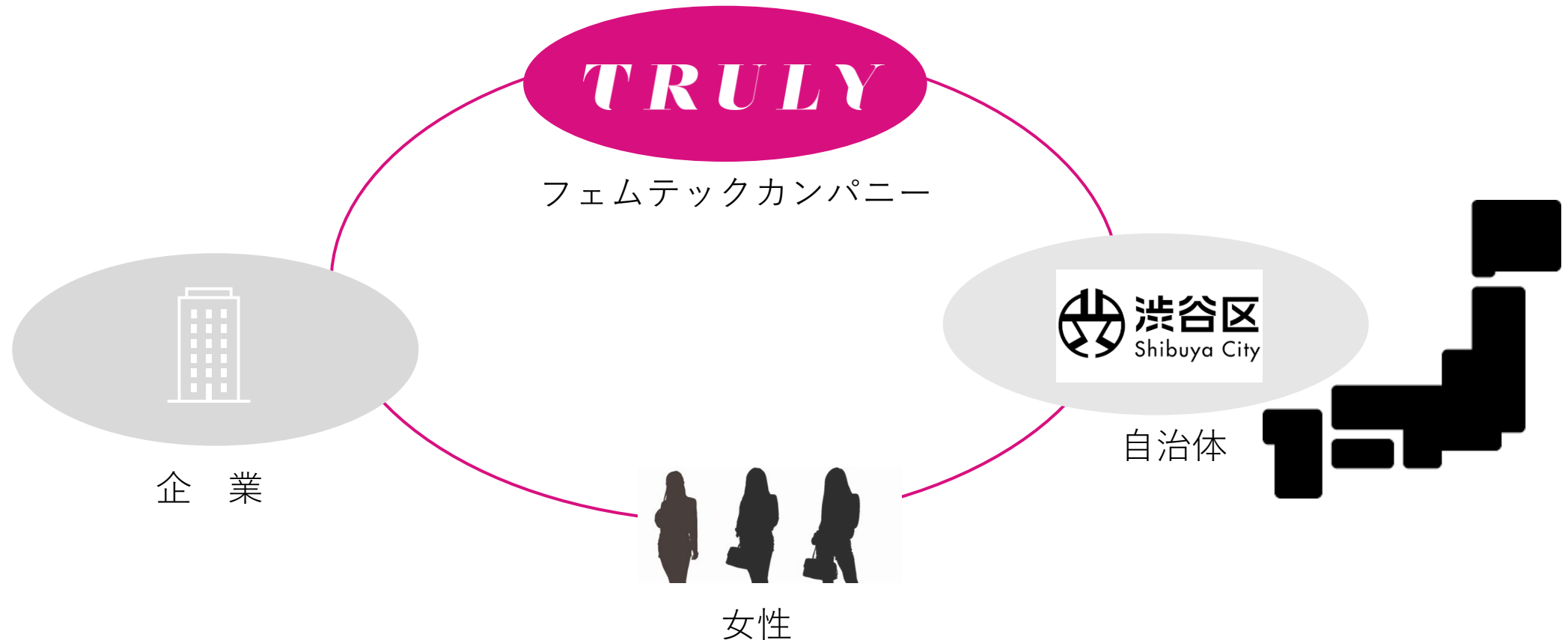
## 社会の変容

男性や企業を含む社会全体で、更年期を新たなケア分野として正しく向き合い、タブー視せず、理解し合おう

## 働く女性のウェルビーイングの向上

「更年期の理解促進に加え、対処方法を知り、対策アクションを起こす」

TRULYが展開している、法人向けサービス活用を通して、  
渋谷区民モニターの実証実験を皮切りに、北～南～全国自治体へと展開



## 1) 協力団体である渋谷区でTRULYのサービスを利用

渋谷区のモニター会員30～50代の女性にTRULYのサービスを活用。  
(チャット相談・動画セミナー)

## 2) 利用者に対して、定量・定性調査を実施

利用後、アンケートで「①知識や身体の変化」「②生活への変化」  
「③プレゼンティズム指標」をヒアリング。

目的：健康不安を相談したり、対策につながったりする事によって、医学的に計測しにくい、心身の状態の改善につながっている事を可視化。

その結果、生産性を測る指標である「女性のプレゼンティズム」への影響を可視化する。

## 3) 2)の調査結果を専門家(医者)に評価

調査結果を医師やキャリアの専門家とともに分析し、客観的な評価を検証する。

## 4) 成果をシンポジウム形式で発信

更年期とキャリアの関係を可視化する。更年期で女性がキャリアを諦めていることなどを顕在化させることも狙いとしている。

WHO Health and Work Performance Questionnaire (short form) Japanese edition  
世界保健機関 健康と労働パフォーマンスに関する質問紙(短縮版) 日本語版

アブセンティズム プレゼンティズム  
AbsenteeismとPresenteeismに関する質問

B3. 過去7日間の間、おおよそ何時間あなたは働きましたか？  
(もし97時間以上であれば97と記入してください)

時間数(00-97)

B4. 典型的な一週間に、あなたの雇用者はあなたに何時間働くことを期待していますか？  
(もし変動するようであれば平均値を推定してください)

時間数(00-97)

B5. 今過去4週間(28日間)のあなたの仕事上の経験について考えてみてください。  
以下に用意された空白部分に、次に提示されるそれぞれの仕事状況にあなたが何日間費やしたのか記入してください。

過去4週間(28日間)の間、あなたは・・・

	日数 (00-28)
B5a. 肉体的または精神的健康問題が理由で、勤務日(終日)を何日お休みしましたか？(あなた自身の健康のために休んだ日数のみを含め、誰か他の人の健康のためのものは含めないでください)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
B5b. その他の理由(休暇を含む)で勤務日(終日)を何日お休みしましたか？	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
B5c. 肉体的または精神的健康問題が理由で、勤務日(一部)を何日お休みしましたか？(あなた自身の健康のために休んだ日数のみを含め、誰か他の人の健康のためのものは含めないでください)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
B5d. その他の理由(休暇を含む)で勤務日(一部)を何日お休みしましたか？	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
B5e. 早く出社したり、遅く帰宅したり、休日出勤したりしたことが何日ありましたか？	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

## 課題の洗い出しと、意義の掘り起こし

なぜこの社会課題に向き合うのか？  
実施する意義・価値は？

現状・課題	意義・価値
すべての女性が直面する更年期・閉経	更年期がオープンになることで前向きに過ごせる
周囲に相談しにくい	男性社員や周囲の理解を得ることで、働きやすい職場環境に
我慢によるメンタルダウンや仕事への支障	働き盛り女性の経済的損失を抑制
管理職を辞退、辞職	

## ビジョン会議

結果をもとに、ビジョン・ゴールを決める会議を開催



## PR&アクション

更年期とキャリアの関係を可視化し情報発信していく



# 14.

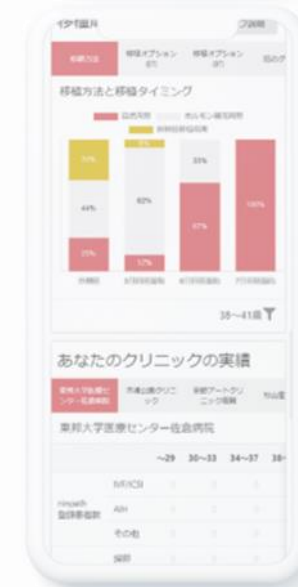
女性のライフプランとキャリアの両立支援事業  
(代表団体：株式会社ninpath)

子どもを望む、  
ひとりひとりの道しるべ

# ninpath

採択事業名

## 女性のライフプランとキャリアの 両立支援事業







- すでに不妊治療で通院をされている方
- ARTを数回行っているが結果に至らない、またはART検討中の方
- 転院を考え始め、ネットで口コミや治療について色々調べるも、判断に困っている方

## ユーザーが治療結果を登録

みなさんのデータ 治療記録入力

刺激法・薬剤

刺激法\* アンタゴニスト法 ×

卵巣刺激薬剤\* HMGフェリング × HMGフジ ×

排卵抑制薬剤\* セトロライド ×

LHサーージ誘起薬剤\* HCG × スプレキュア ×

上記以外の種類の薬剤  
カバサール  
その他  
不明/忘れた

採卵

採卵日

採卵回数\*

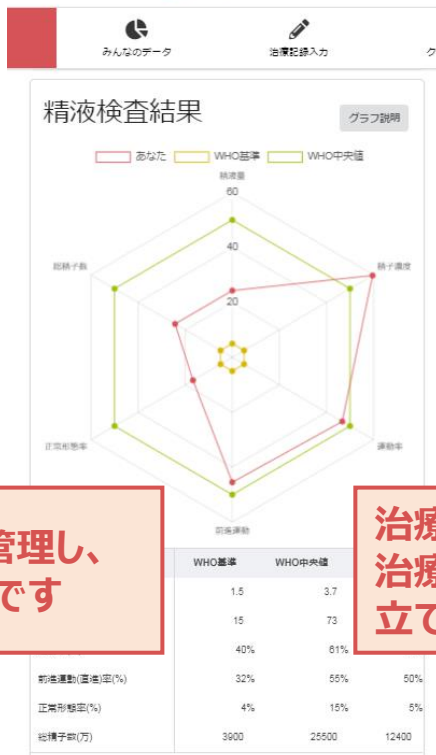
IVF/ICSI施行数

受精方法\* ふりかけ法 ×

正常受精数\* 9

周期毎の治療結果を登録・管理し、客観的に振り返ることが目的です

## 自分の治療歴の振り返り



治療に関する統計データで知ること、治療内容を理解し、医師との相談などに役立てて頂くことを目指しています

## 他ユーザーのデータと比較

みなさんのデータ 治療記録入力

採卵周期 (刺激法)

施行率 正常受精率 分割胚到達率 胚盤胞到達率

刺激法の胚盤胞到達率

数字をクリックすると使用した薬剤を確認できます

	0%	1~49%	50~74%	75~99%	100%
自然周期	6	2	2	0	5
乱刺激法	24	10	18	5	31
(DMS1)HMG/HFSH法	3	2	1	0	0
ショート法	4	10	9	1	7
ロング法	1	0	1	0	0
アンタゴニスト法	16	51	36	12	18
不明	4	3	7	0	4

AMH  
卵巣予備力の測定  
不妊治療歴

## 現在の日本

- 不妊治療は「最後の手段」
- 心身および経済的負担が大きく、高齢になるほど妊娠確率は低下

## 必要なこと

現時点の子供を望むか否かに関わらず、早期の**自身の状況把握**が必要

- 妊孕性等を把握
- ライフプランを検討
- 将来を見据えた行動

## 求められること

- 不妊治療と仕事の**両立**
- 離職や雇用形態の変更を伴わない**就労環境の整備**



1 for 中小企業  
**従業員ケアについて  
 社内整備の機会を提供**

**社内整備コンサルティング**

**利用可能な社内制度**

- リモートワーク環境
- 休暇体制
- 両立支援制度 など

**担当者研修**

**不妊の知識**

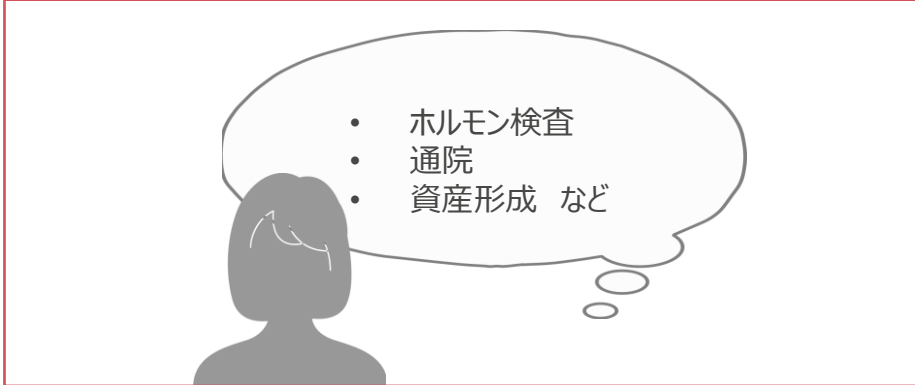
- 社会背景
- 企業と個人の課題 など

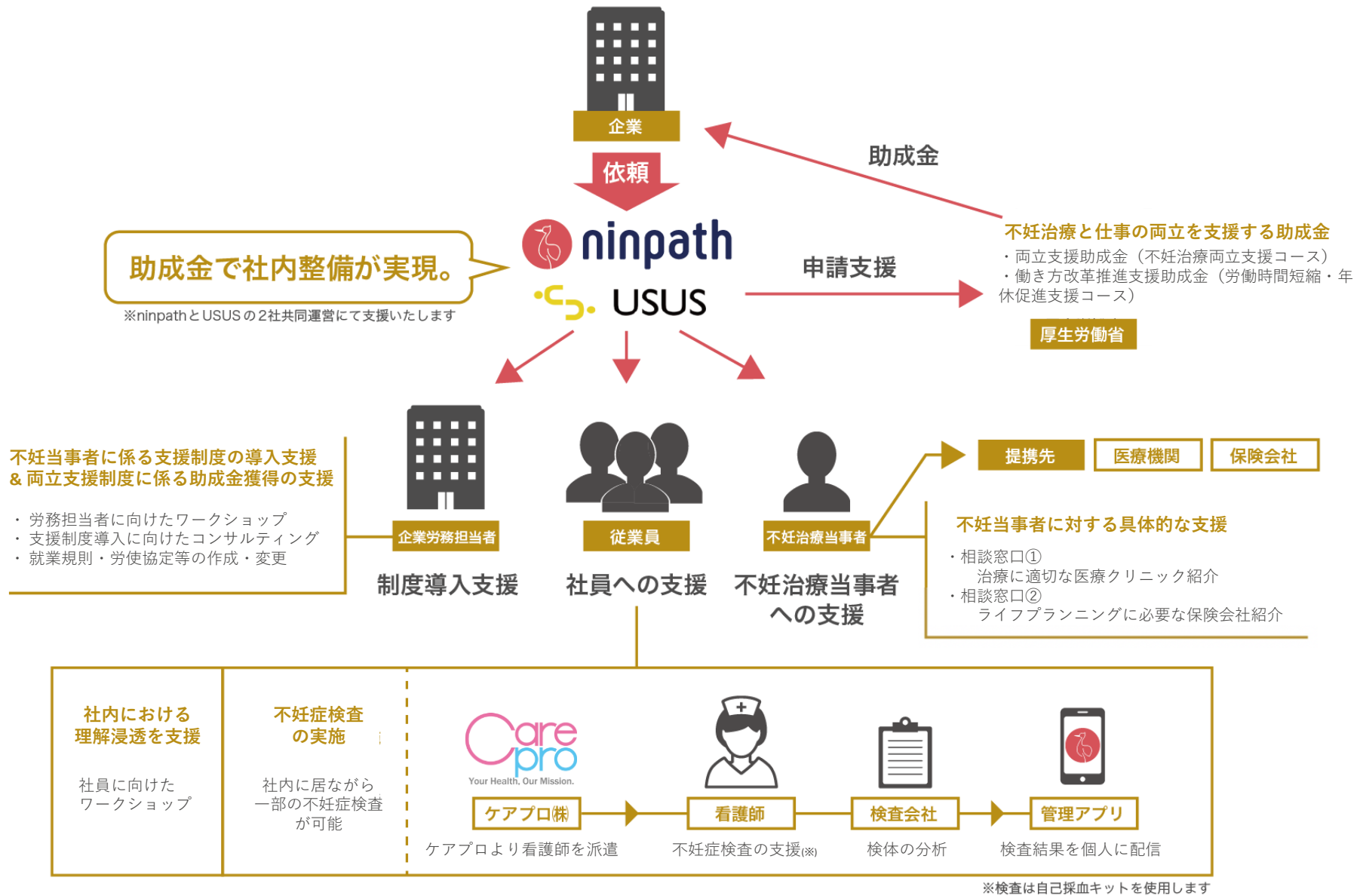
2 for 従業員  
**女性のライフイベント・キャリアへの  
 理解、その行動機会の提供**

**女性のライフイベント・キャリアへの理解の共有**



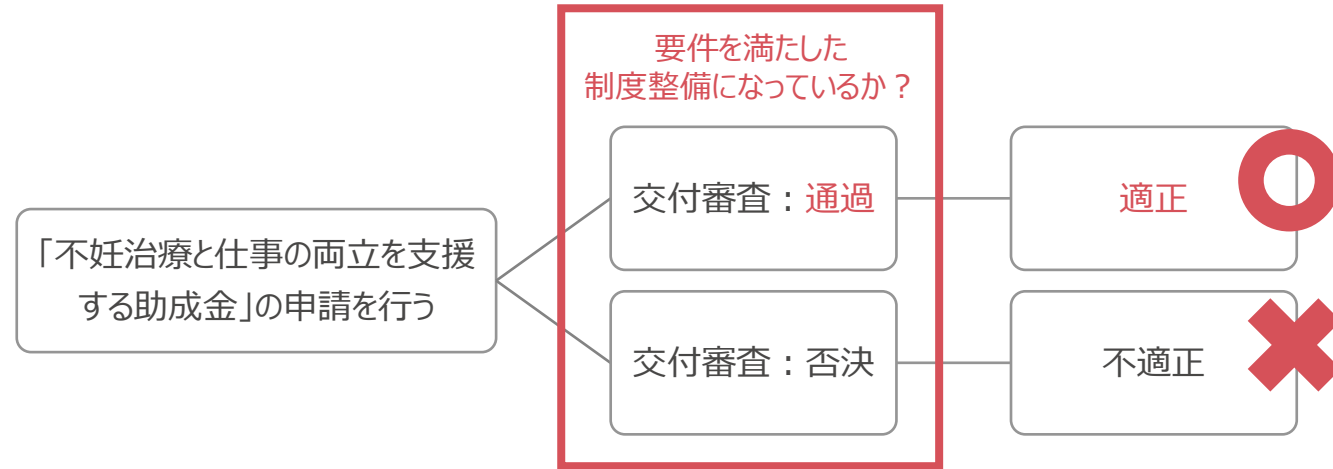
**女性のライフプランニングを促す機会の提供・支援**





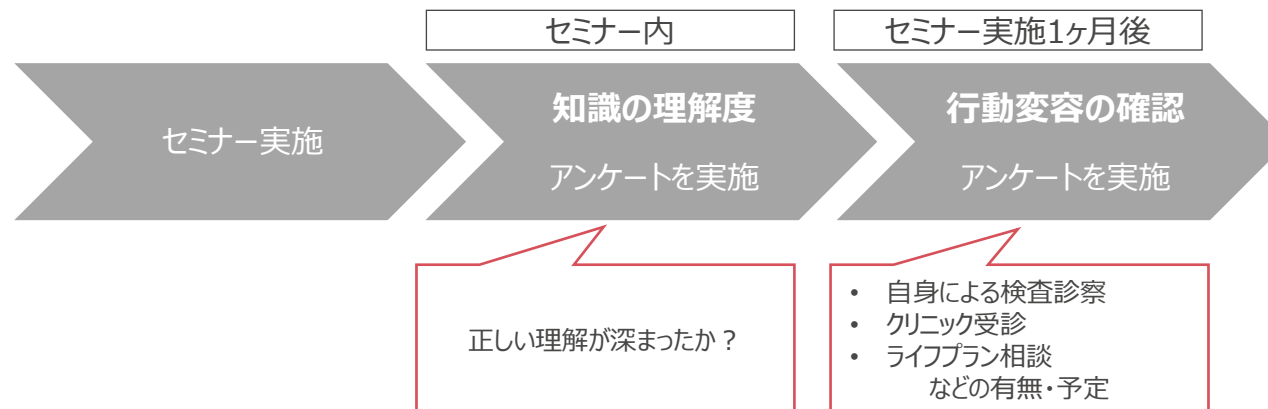
検証方法①

治療と仕事の両立支援制度が適正に整備されたか？【測定方法】



検証方法②

女性のライフイベントや不妊治療に関する理解が深まったか？【測定方法】



	日程	概要
年内	2021年7月	1社目のトライアルスキーム提供開始
	2021年8月上旬	スキーム提供を行う中小企業との契約締結開始
	2021年8月～9月	中小企業への両立支援整備 提供開始
	2021年9月頃	自己採血キットでのホルモン検査提供開始
	2021年11月上旬	10～15社目のスキーム提供開始
	2021年11月上旬	中間報告・検証
翌年	2022年1月下旬	目標社数のスキーム提供完了
	2022年2月上旬	成果まとめ
	2022年2月下旬	成果報告会



子どもを望む、ひとりひとりの道しるべ

- **会社名** 株式会社 ninpath
- **代表者** 代表取締役 神田 大輔
- **住所** 東京都港区新橋 1-12-9 7F
- **設立** 2020年3月
- **沿革**  
2019 年より ninpath を開発  
2020 年 3 月 株式会社 ninpath 創業、Web アプリ版を提供開始  
2020 年 12 月 Android 版、iOS 版を提供開始
- **サービス** 『不妊治療可視化アプリ』 - 不妊治療の治療記録・管理・比較  
『キャリア両立支援』 - 不妊治療と両立を支援する人材紹介サービス

【お問い合わせ窓口】 ninpath運営事務局 [info@ninpath.co.jp](mailto:info@ninpath.co.jp)

# 不妊治療退職による経済損失は 1,345 億円

## 不妊治療と仕事の両立支援

は重要な課題

### 不妊当事者のうち 6人に1人が退職(女性は4人に1人)

近年、晩婚化等を背景に不妊治療を受ける夫婦は約 5.5 組に1組。不妊治療経験者のうち 6 人に 1 人(女性は 4 人に 1 人)が仕事と両立できずに退職に至っており、不妊治療と仕事の両立支援は重要な課題。

不妊治療のために仕事を辞める「不妊退職」による国内の経済損失額が 1345 億 3363 万円と試算。(NPO法人Fine)

安定的な労働者雇用のために

職場環境づくりが求められている

### 企業にとっては不妊治療と両立できる環境づくりが急務

不妊治療中の従業員が働きやすいよう支援制度を設け、また不妊当事者に対して職場の理解を深める必要あり。

すでに大企業では離職理由として問題視しており環境整備に取り組んでいる。

国が助成金を設け

企業を支援

### 不妊治療と仕事の両立を支援する助成金「両立支援等助成金」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11909000/000764627.pdf>

対象

不妊治療のために利用可能な休暇制度・両立支援制度について環境整備に取り組み、休暇制度・両立支援制度を利用させた中小企業事業主に 28.5 万円<最大 36 万円>を助成。

- ① 不妊治療のための休暇制度(特定目的・多目的とも可)
- ② 所定外労働制限制度 ③ 時差出勤制度
- ④ 短時間勤務制度 ⑤ フレックスタイム制 ⑥ テレワーク



初婚の晩婚化

**夫婦の初婚年齢は 夫:31.2 歳・妻:29.6 歳**  
 2019 年の婚姻件数は 598,965 組(7 年ぶり増も令和婚に起因)  
 初婚の妻の年齢ピークは 20 年間 25 歳と変わらないが、  
 20 歳代前半の割合が減り、初婚年齢も遅くなっている。 ※総務省「2019 年の人口動態統計月報年計(概数)」

出産年齢  
の高齢化

**第 1 子出生時の母の平均年齢は 30.7 歳(5 年連続)**  
 出生数を母の年齢(5 歳階級)別にみても、すべての年齢階級において前年より減少。  
 母の年齢が 40 歳以上の出生数は 5 万 840 人で、このうち第 1 子は 1 万 8,378 人。  
 40 歳以上の出生に占める第 1 子の割合は 36.1%。 ※厚生労働省「2019 年の人口動態統計」

出生率の低下

**2019 年の出生率 1.36**  
 出生数も右肩下がりて過去最少の 86 万 5234 人。特に 25 ~39 歳の落ち込みが大きい。  
 団塊ジュニア世代が 40 代後半に入り、出産期の人口自体も減っている。  
 ※厚生労働省「2019 年の人口動態統計」

不妊治療  
の現在

**夫婦 18.2%5.5 組に 1 組が治療を行い 16 人に 1 人が体外受精児**  
 個人差はあるものの、一般的には 30 歳を過ぎると自然妊娠する力は下がり始めると言われるが、  
 晩婚化の影響もあり、5.5 組に 1 組の夫婦が不妊治療を行っている。  
 2017 年に誕生した 5 万 6 千人の子どものうち、16 人に 1 人が体外受精児とされる。  
 ※2015 年「国立社会保障・人口問題研究所の調査」 ※日本産科婦人科学会

一人ひとりの身体に合わせた

**治療が必要**

+

**時間と年齢が制限**

医療機関を選ぶ基準がなく  
暗中模索の中で

**選択を迫られる**

第三者機関がチェックした  
医療機関の治療成績等の

**公正な情報公開はない**

(不要な治療のおそれ)

## 身体的負担

- 1ヶ月に3~6回の受診
- 痛みを伴う検査
- 体外受精は連日の採血+排卵手術等が必要
- 周期中、多い場合は毎日の自己注射
- 薬剤等の副作用

## 精神的負担

- 必ず妊娠できるわけではない
- ホルモンの影響や不安
- 自己否定感と多大なストレス
- 抑うつ状態になる可能性
- 周囲の無理解やプレッシャー

## 経済的負担

<高額な治療費>  
平均費用 **134.2万円**

- 治療費総額 100万~200万円が24%
- 体外受精、顕微授精は1回で約50万円
- 経済的理由で躊躇・延期・断念が54%
- 女性の4人に1人が「不妊退職」
- 不妊退職による経済的損失は約1345億円

## 時間的負担

<長期的な治療>  
平均通院期間**29.2ヶ月**

- 検査・通院時間の確保が必要
- 突発的な通院などでスケジュールが読めない
- 妊活期間が長くなる傾向
- 掛けた時間と比例する結果が生じるわけではない

# 15.

個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏での  
フェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業  
(代表団体：株式会社陽と人)



未来のわたしに  
今のわたしが  
できること



**個人・企業のヘルスリテラシー向上と日本の8割の雇用を支えるローカル経済圏での  
フェムテック普及展開の仕組みの構築に向けた実証事業**

株式会社陽と人（ひとびと） 福島県国見町

デリケートゾーンケアブランド『明日 わたしは柿の木にのぼる』





HITOBITO INC.

代表の小林味愛と申します。2017

年8月、福島県国見町に株式会社陽と人を設立しました。東京都立川市で生まれ育った私が初めて福島県を旅したのは、国家公務員として働きはじめた2010年。その後、民間企業に転職し、地域活性化に関わるコンサルティングを行う中で、改めて福島県とのご縁に恵まれました。



地域の方々の温かさ、土地に根付く文化、美味しい日本酒と料理など、知れば知るほど心を惹かれる福島県の魅力。それと同時に、まだ芽吹いていない数多くの地域資源の存在に気付いたのです。「ここは何もない土地だから」と仰る方は多いのですが、私にとっては素晴らしい実や花をつける種の宝庫。「活用の仕方次第で、価値あるものに育てられるはず」、そう感じた私は、福島県で地域商社の立ち上げを決意しました。

株式会社陽と人は**未来の相談窓口**です。生産地である福島県に本社を、さらに消費地である東京都にも拠点を構えることで、地域と都市におけるニーズを独自の目線でとらえていく。そして「もったいない地域資源」を需要に即したカタチで価値化し、求められる場所へ届けていく仕組みを創出しています。これらはもちろん福島県に限った話ではありません。各地の地域と都市をつなぎ、新しい流れをつくり、しあわせを循環させていきたい。そのため何ができるのかを自らの課題としてとらえ、みなさまと一緒に邁進していきます。

## 今日と未来を、晴れやかに。

株式会社陽と人が目指すのは、  
地域を照らし、  
地域で埋もれる種から価値あるものを実現せ、  
地域に新たな風を吹き込み、  
地域の人々の熱量を上げていく、  
太陽のような存在です。

晴れやかな今日から、  
晴れやかな未来がはじまります。





### 柿にまつわる古来の知恵に着目した、デリケートゾーンのケアブランド

「明日 わたしは柿の木にのぼる」は、柿にまつわる古来の知恵に着目したデリケートゾーンケアブランドです。福島県国見町のあんぽ柿製造工程で廃棄されていた柿の皮から抽出した成分を活用することで、地域の持続的な発展も目指しています。



寝不足、不規則な食生活、疲労、免疫力の低下など、私たちの生活の乱れによって、デリケートゾーンの菌のバランスが崩れ、それがおりものの異常やかゆみなど、デリケートゾーンに症状としてあらわれます。

そのため、**デリケートゾーンは「自分の心とカラダを知るバロメーター」**になります。

1日10秒でもデリケートゾーンケアを通して、全ての女性のご自身をいたわるきっかけになりますように。



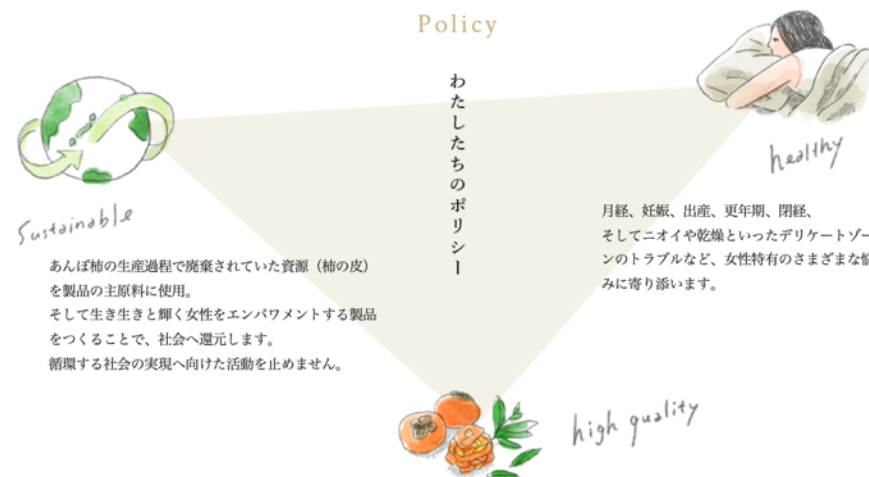
心も、カラダも、生き方も、これまで歩んできた道のりが、今のわたしを構成している。わたしが選んだものすべてが、未来のわたしをつくっていく。

人生は選択が続くけれど、いつも「正解」なんてだせるわけがない。失敗だつてご愛嬌。つまずいたら、立ち上がればいい。

疲れてしまったら、休めばいい。

どんな時も、わたしらしく。わたしはわたしを、愛しつづけていたい。自然体でいられれば、毎日を笑顔で過ごせるから。

前を向いて、空を見上げて、木にのぼる自由が、わたしにはある。



石油系界面活性剤をはじめ、防腐剤や鉱物油も無添加。厳選した植物由来成分\*を用いたシンプルな処方にごこだわり、国内工場にて製造を行っています。



- 「ヘルスリテラシー」「フェムテック」。昨今よく耳にする言葉です。本当はこれらは、私たちが健康な毎日を過ごすために誰しも必要不可欠な概念ですが、体調を崩してから問題意識を持って知る、地方ではタブー視されていてそもそも言葉も認知されていないなど、どうしても日常の中で自分ごとにできないため、情報へのアクセスができなかったり、正しい知識を知る機会に出会えなかったりしている現状があります。そう、「一部の関心のある方」しか知らないし、アクセスしようと思えないのです。
- 私たちは、この状況を改善したいです。**都会も地方も大企業も中小企業も、日本の全ての人たちが女性の身体に関する正しい知識を持った上で、自分で選択できる、パートナーと話せる、身体を害さないで仕事ができる、そんな社会をつくりたい。**
- そして、デリケートゾーンケアブランド（『明日 わたしは柿の木にのぼる』）という導入ハードルが高くない「日常のケア」製品を持っているからこそ届けやすい情報もあると思います。また、福島という地方に根付いた企業だからこそ地方で連携して取り組むことができる環境があると思います。
- だから、私たちがこれらに取り組むべきだと考えています。

ヘルスリテラシーにアクセスすべき女性が  
知らない現状の改善

東京と地方の情報・製品・サービス  
アクセス格差改善

**Concept: 未来のわたしに今のわたしができること**

※コンテンツには「ヘルスリテラシー」や「フェムテック」という言葉は使用しない。  
マジメ一本ではなく、遊びを入れた「楽しい」「面白い」「ワクワク」を入れ込む。



- “今のわたし”の身体や心のことを楽しく「知って」、楽しく「学んで」、楽しく「自分に取り入れる」ことは、よりワクワクの“未来のわたし”へと繋がっていきます。
- そして、自分を大切にできることで、同様に、人や社会へ優しさを向けることへと繋がり、幸せが溢れる未来へと繋がっていくのではないのでしょうか。
- 無理をせず、自分を責めず、小さな優しさとワクワクを、コツコツと。「未来のわたしに今のわたしができること」を、皆さまと一緒に考えていけたらと考えています。

### 【前提】

- 既存の講座や書籍で正しい知識を得ることができるものが多くあります。また、フェムテック関連の良質なサービスもあります。
- 問題は、そこに「アクセスしようと思えない」「知らない」という状態なので、私たちの今回のプロジェクトでこれまで知らなかった方々や地方での「裾野」を広げるような位置付けにしたいと考えています。
- これにより、既存の講座や書籍やフェムテックサービスへの「繋ぎ」が私たちにできることではないかと考えています。



未来のわたしに  
今のわたしが  
できること



### ロゴマークについて

#### 【メインカラー】

ブルーは冷静さを表す色。今の自分や世の中の流れを落ち着いた気持ちで見つめ直そう、という気持ちを込めました。

#### 【右側のイラスト】

ふぞろいの四角形は「人」を表しています。強さ、個性、パーソナルな空間は人それぞれ。均一な色の整った四角形は、そもそも存在していないのです。カタチはいびつでも一人ひとりが人に優しく繋がれば、社会は石垣のように強固なものになっていくはずだと考えます。

#### 【左側のイラスト】

「雨」と「木」をイメージしています。どんなに天候が悪くても、止まない雨はありません。雨は人間の営みを支え、土壌を豊かにし、作物を育て、森の木々の成長を促します。空から降る雨が地に落ち、地上から上へ上へと成長していく木のように、色彩は深いブルーから明るい色へ変化していくグラデーション。模様には、足並みを揃えてみんなで進んでいこう、という意味を表現しています。

#### 【文字のフォント】

明朝体は線に強弱があるため、感情に素直になれる書体であると考えます。繊細で移ろいやすい、複雑な女性の心も表しています。

#### 【金色のまる】

まるいカタチは、安心感や優しい印象を与えてくれます。たとえ今がたくさんの不安に苛まれていても、世の中がまるく治りますように。そしてどんな時も、心はまるく穏やかでありたいと願います。



## 知る・興味を持つ

小冊子作成・無料配布・  
普及イベント・PR



## キーワード

「ぷぷぷっ」「くすっ」「ほーーーーー」

- 「明日 わたしは柿の木にのぼる」で培った知見やデータも活かして、女性の身体と心にまつわる科学的根拠に基づいた基礎情報を小冊子（無料配布）として作成。内容は専門的になり過ぎず興味を持ってもらえる「導入」の知識とし、深く知りたい方には他社サービスとのつなぎをする。
- 遊び心満載で思わずクスッと。  
これまでにない新たな仕組み・仕掛けを実施予定。

## 学ぶ・取り入れる

個人・企業に対して  
正しい知識を学び・行動する  
機会を  
講座・研修サービスとして構築



【例】  
身体を知る  
・ 女性ホルモンなど女性特有の特徴を学ぶ  
・ 女性特有のライフイベントを学ぶ  
仕事への影響を把握する  
・ 日々の仕事への影響を把握する  
・ 長期的なキャリア形成への影響を把握する  
自分に合った方法を取り入れる  
・ ヘルスリテラシー向上を図る

## キーワード

「ぷぷぷっ」「くすっ」  
「ほほーなるほど」「やってみよう」

- 「明日 わたしは柿の木にのぼる」で培った知見・データや企業とのネットワークを活かし、働く女性のヘルスリテラシーに関する講座・研修プログラムを制作。「講座・研修」は「つまらない」「面倒くさい」という印象が強いため、思わず笑ってしまったたり「よし、やってみよう」と思えるようなワクワクする新たな仕掛けを実施予定。

## 地方での普及

地方での仕組みや連携の  
在り方について検討・意見交換



- 単に単発のイベントやムーブメントのみではなく、長期的に地方で女性活躍を推進するためのフェムテック活用を「仕組み」としてどう構築していくことができるか、が大切。これが移住促進にも資する。
- そのため、福島県をはじめとした地方での「仕組み」づくりとしてできることを、金融機関、メディア、自治体、地元企業の皆様と意見交換を実施したい。
- 短期的には、意見交換と各種イベント等での連携を検討中。

※取組内容の全てにおいて、医療機関をはじめ各専門家の監修のもとに制作する。  
※効果検証は、アウトプットとアウトカム（短期）をSNSやアンケート等を用いて測定。  
※スケジュールは、年内に上記コンテンツを制作し、年明けから普及・連携活動を加速させる。

①既存のフェムテックサービスとの連携

②小冊子の配布や各種イベントでの連携

③講座・研修プログラムの試行的導入

④地方での女性活躍・それを踏まえた移住促進施策の仕組み構築における連携

「明日 わたしは柿の木にのぼる」  
instagram



**まずは意見交換からでもご連絡お待ちしております。**

**info@hito-bito.jp**

# 16.

自治体と連携した

1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート
2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙  
(代表団体：株式会社ファミワン)

自治体や企業のみなさまと連携し  
フェムテックを活用して働く女性の健康を  
サポートし就業継続を支える実証事業

famione

株式会社ファミワン

# AGENDA

- ・ ファミワンのご紹介
- ・ 本実証実験のご説明
- ・ 自治体や企業のみなさまへのお願い

# 会社概要

社名	株式会社ファミワン
URL	<a href="https://famione.com">https://famione.com</a>
住所	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-14-6-5F
設立	2015年6月1日
事業内容	インターネットコンテンツの企画、開発、運営及びコンサルティング
従業員数	30名（業務委託やアルバイト含む）
代表	代表取締役 石川 勇介
略歴	2006年3月慶應義塾大学経済学部卒業。飲食系ベンチャー企業のチャイナクイック、ERPパッケージベンダーのワークスアプリケーションズを経て、ヘルスケアビジネスを行うエムスリーに2015年5月末まで勤務。コンシューマー向け新規事業「AskDoctors評価・開発支援サービス」の担当として社長直下で企画、営業、運用まで全て実施。広告代理店とも連携し、花王、サントリー、森永乳業、ベネッセなど大手企業の商品認定を行い、TVCM、新聞雑誌、店頭による展開などを推進。その後、私生活における約一年間の妊活で強く感じた課題を解決するため、2015年6月にファミワンを創業。妊活・不妊領域に特化し、コミュニティ、メディア、イベント開催など啓蒙を含め展開中。

## 掲載実績例

日本経済新聞

フジサンケイ ビジネスアイ

赤ちゃんが欲しい

WOMAN EXPO TOKYO 2016 N IDEA

PRESIDENT WOMAN Online  
よりよく働く、生きる、輝く！ 女性の応援サイト

wotopi

美ST

TechCrunch

BIZ&TECH Terminal  
installing insights

mamanoko

Open Network Lab

Morning Pitch

# サービスの紹介

LINEを活用した妊活・不妊治療のパーソナルサポートを  
不妊症看護認定看護師や心理士などの専門家チームと提供



## 妊活LINEサポート ファミワン

不妊症看護認定看護師、臨床心理士、助産師、培養士、ピアカウンセラーなど  
妊活の専門家がLINEを使って、妊活をサポートします。

- 登録ユーザー  
**2万人**  
突破  
※2020年11月現在
- 次もアドバイスを  
受けたいと  
**93%**の  
ユーザーが回答  
※2020年11月現在
- 医療機関・企業・  
行政へ  
**15社**  
提供・連携  
※2020年11月現在

妊活専門家による  
無料サポートを受けてみる

LINE いますぐLINEで無料相談



10:25 アドバイス  
https://famione...in.firebaseio.com  
famione  
病院選び相談  
(管理者: 不妊症看護認定看護師)

病院選びのご相談ありがとうございます。  
いくつかの病院を挙げてさせていただきます。あくまで目安ですので、あげた病院に必ず行かなければならないわけではありません。決めるのはお2人です。お2人が大切にされるポイント、優先順位に沿って、決められるといいですね。2人にとって1番の病院を見つけることが何より大切になります。  
「あの時この病院に行っておけばよかった」と思わないために、「この病院に行ってくれた」と思えるような病院と出会えると良いですね。  
【悩んでいるとき】、【決められないとき】に役立ちそうな【決めることのコツ】をお伝えします。よろしければご覧になりご自身にあてはめてお考えになってみてくださいね。  
【決めることのコツ】

# 主な提供、研究など

小田急電鉄、mixi等への  
企業の従業員向け福利厚生への提供



小田急電鉄の駅現業（監督者層）に向けた講演

当日の講演の様子



東京大学等との  
多施設共同の臨床研究の実施



プロフィールと略歴



保険契約者や新婚夫婦への  
妊活サポートの提供



フジテレビにて放送された  
テレビドラマの医療監修





# 主な受賞、採択など

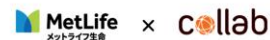
東京都による  
起業家支援プログラムASAC採択



ASACアクセラレーションプログラム  
第5期受講生決定！！



メットライフ生命開催  
アクセラレータープログラム選出



森永製菓開催  
アクセラレータープログラム  
優秀賞



Powered by 0→1Booster



バイエル薬品  
「Grants4Apps Tokyo」  
グッドテクノロジー賞



グッドテクノロジー賞：  
株式会社ファミワン  
(東京大学、聖路加国際  
大学共同研究)



代表取締役社長  
石川 勇介氏



妊活・不妊治療に取り組む夫婦のためのパーソナライズサポートサービス

- ・妊娠に向けた活動を行う際に、日々の生活習慣や治療内容を登録することで、自分自身の現状を把握でき、妊娠しやすい食事や生活習慣の推奨を得られる革新的なサービス
- ・妊娠までの期間の予測や生活習慣の改善策を推奨することにより妊活・不妊治療のパーソナライゼーションを目指している点

# AGENDA

- ・ ファミワンのご紹介
- ・ 本実証実験のご説明
- ・ 自治体や企業のみなさまへのお願い

# 実証実験の概要

自治体や企業と連携することにより、  
幅広い妊活・不妊治療の負担軽減に向けたサポートを実施

<b>16</b>	自治体と連携した 1. 妊活・不妊治療の当事者向けサポート 2. 妊活・不妊治療を支える周囲のサポート啓蒙						
<b>テーマ</b>	月経・PMS	妊娠・不妊	産後ケア	更年期	婦人科疾患	ヘルスリテラシー	その他
	●	●		●	●	●	
<b>実施体制</b>	代表団体	株式会社 ファミワン				<b>実証地域</b>	全国
	参加団体	-					
	協力団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県横須賀市</li> <li>(株)Public dots &amp; Company</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都杉並区</li> <li>群馬県邑楽町</li> </ul>			
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事者および家族やパートナー</li> <li>妊活前のカップル</li> <li>同僚、上司等</li> </ul>		<b>実施概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINEを使った妊活・不妊治療相談の提供</li> <li>妊活をしている方、不妊治療を受ける方、これから妊活をしようと考えている方など当事者をサポートするセミナーを自治体と連携して実施</li> </ul>			

# 実証実験の目的

フェムテックを活用したパーソナルサポートの展開は「当事者」だけでなくそれを支える「社会全体」が重要

## 当事者

妊活と仕事の両立の工夫や  
職場への説明方法などを説明



個別の相談対応やワークショップ開催

## 社会全体

女性特有の疾患や  
不妊に関する現状を説明



連携する医師や看護師によるセミナー開催



# 実証実験の内容とポイント

今回、LINE妊活サポートと様々な観点でのセミナーを通して妊活における「当事者」と「社会全体」への働きかけを検証

## LINE妊活サポート

→妊活や不妊治療を受けているカップル、月経や更年期などの困りごとを抱えている女性へサポートを行っています。また、男性や支える立場からの利用も可能です。本実証実験では全5回のセミナー参加者へ有料プランを無料で提供いたします。

## 自治体と連携する一般の方向けセミナー

→様々な状況下におかれている方に対して、啓発の意味も込めた全5回のセミナーを開催します。A~Eは現時点の予定。

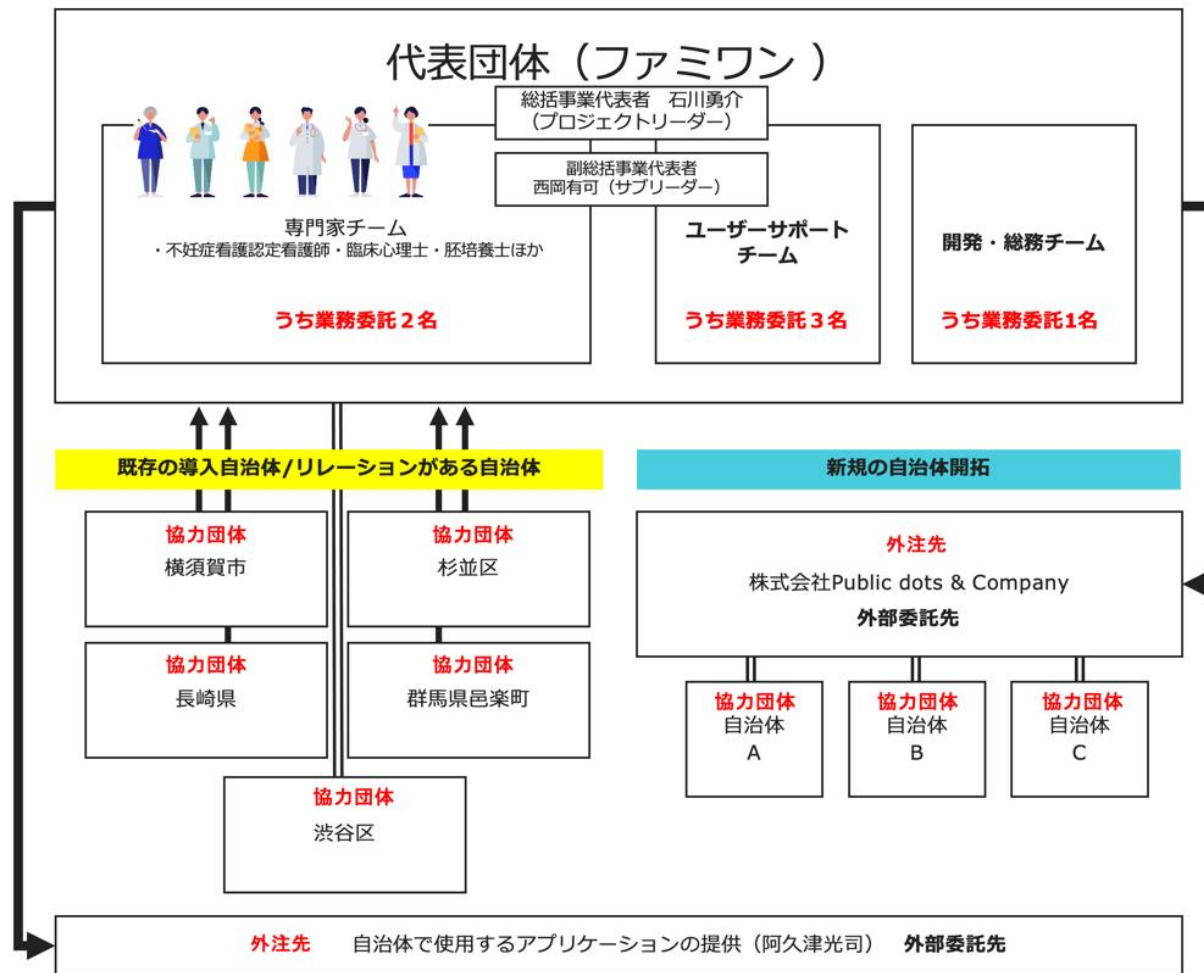
- A. 現在、未来の妊活当事者に対する、仕事と両立する観点からもサポートするセミナー。
- B. 管理職、職場の方向け妊活する人を取り囲む方、サポートする側へのセミナー。
- C. 子どもや保護者の方への性教育を通し、自分の身体を守ることや妊娠妊活の知識を学ぶセミナー
- D. 更年期を軸とし、女性にも男性にも起こりうる身体や心の変化についてのセミナー。
- E. 生理の際に起こるトラブルのセルフチェックや対処法など女性の困りごとについてのセミナー。

## 自治体担当者とのワークショップ<sup>o</sup>(ファミワン導入新規開拓)

→妊活・不妊治療支援に関する施策を進めるにあたっての自治体課題を参加者同士でシェアし合い、テクノロジー（フェムテック）や民間のチカラを活用して、働く女性の支援や、仕事との両立支援などをサポートするワークショップを開催します。

# 実施体制と実証実験の目的

実績のあるファミワンによるセミナーとLINEサポートに加え、Public dots & Companyとの委託にて自治体と柔軟に連携



# 実証実験のスケジュール

セミナーとワークショップを並行で進行し、  
参加者/利用者が実証実験を経てどう変化したかを集計し検証

	セミナー+サービス提供	ワークショップ
2021年		
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー企画</li></ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー告知開始 A,B,C</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ Public dots &amp; Company による公募告知開始</li><li>・公募開始</li></ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー開催 A</li><li>・セミナー告知開催 D,E</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公募締め切り</li></ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー開催 B,C</li><li>・セミナー参加経由ファミワ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治体選定</li></ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"><li>ン利用者アンケート A</li><li>・セミナー開催 D,E</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークショップ開催</li></ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー参加経由ファミワ</li></ul>	
2022年		
1月	<ul style="list-style-type: none"><li>ン利用者アンケート B,C</li><li>・セミナー参加経由ファミワ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークショップ後アンケート</li></ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>ン利用者アンケート D,E</li></ul>	

※セミナーは全5回開催を予定（便宜上P11と揃えてA～Eと表記）

※セミナー参加には直後、セミナー経由ファミワ利用者は二ヶ月後にアンケートを配信



# AGENDA

- ・ ファミワンのご紹介
- ・ 本実証実験のご説明
- ・ 自治体や企業のみなさまへのお願い

# 是非ご連絡お待ちしております

フェムテックを活用して社会を変えていくために  
弊社一社でできることは限界があります。

この実証実験期間も、それ以降も、  
多くの自治体・企業と協業できればと考えています。

子どもを願うすべての人によりそい  
幸せな人生を歩める社会をつくる

famione



## 問い合わせ先

株式会社ファミワン  
代表取締役 石川勇介

080-2243-6995

[y-ishikawa@famione.com](mailto:y-ishikawa@famione.com)

# 17.

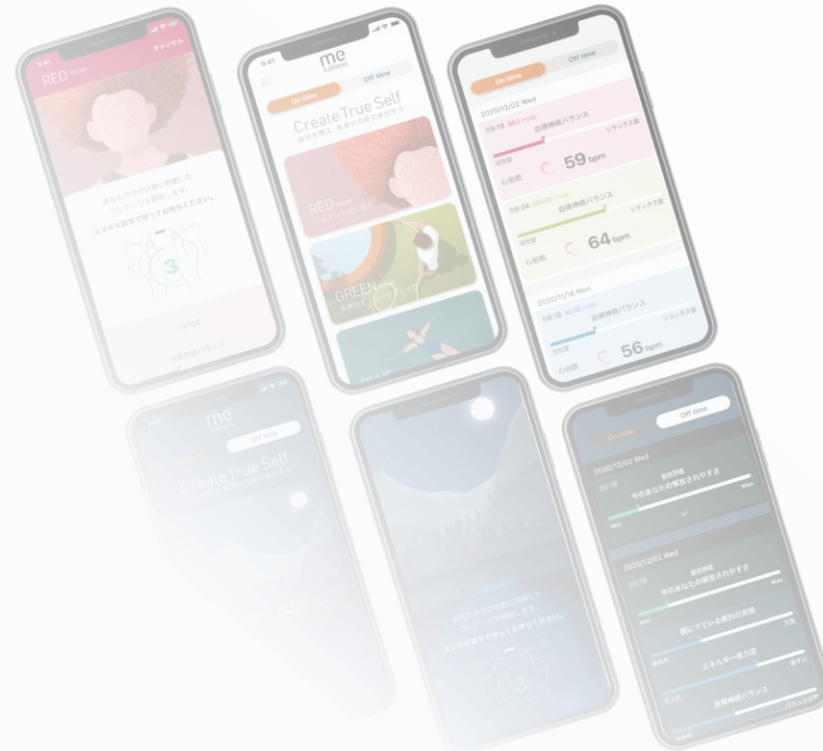
日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し、リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による、働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業  
(代表団体：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス)

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」

日常生活の中で簡便に自身の疲労度・ストレスレベルを可視化し  
リアルタイムで感覚刺激を通じた解決を行うアプリ「me-fullness」による  
働く女性の疲労・ストレス緩和ソリューションの実証事業

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス  
ポーラ化成工業株式会社

me-fullness



## <目的>

「一人ひとりの心と体を満たして、well-beingな世界を実現する」ために、下記を実施する

- (1) 「me-fullness」の日常的な活用により、働く女性の疲労・ストレスレベルの緩和、及びパフォーマンス・well-beingの向上が達成されることを実証する
- (2) 効果検証を行うと同時に、使用性・習慣化の検証、及び課題抽出を行うことで、より多くのユーザーが使いやすく習慣化しやすいアプリの実現を目指す

## <検証方法>

「me-fullness」アプリによる効果の確認、及びヒアリング

# 「me-fulness」概要

解決したい課題： ストレス・疲労により自身の能力を十分に発揮できない

[ミーフルネス]

## me-fulness

me-fulness : 自分自身が満たされている状態の造語

心が満たされている状態 (mind-fulness)  
かつ、体が満たされている状態 (body-fulness)

顔分析で自分を知る技術

動画と肌アンケートから  
自分の状態を知る



五感で心と体を満たす技術

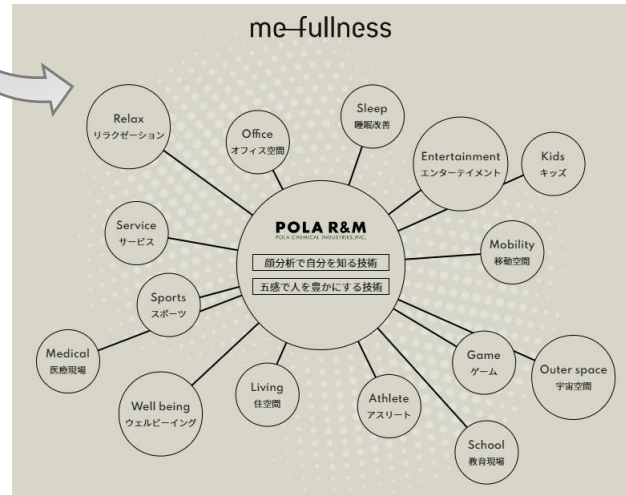
触覚や音、アートで  
心安らぐ体験など



個対応の体験へ

アプリに統合

me  
fulness



オンタイムモード



オフタイムモード



©2021 ポーラ化成工業

# なぜフェムテックか？

仕事・家事・育児…

PMS…

女性更年期…

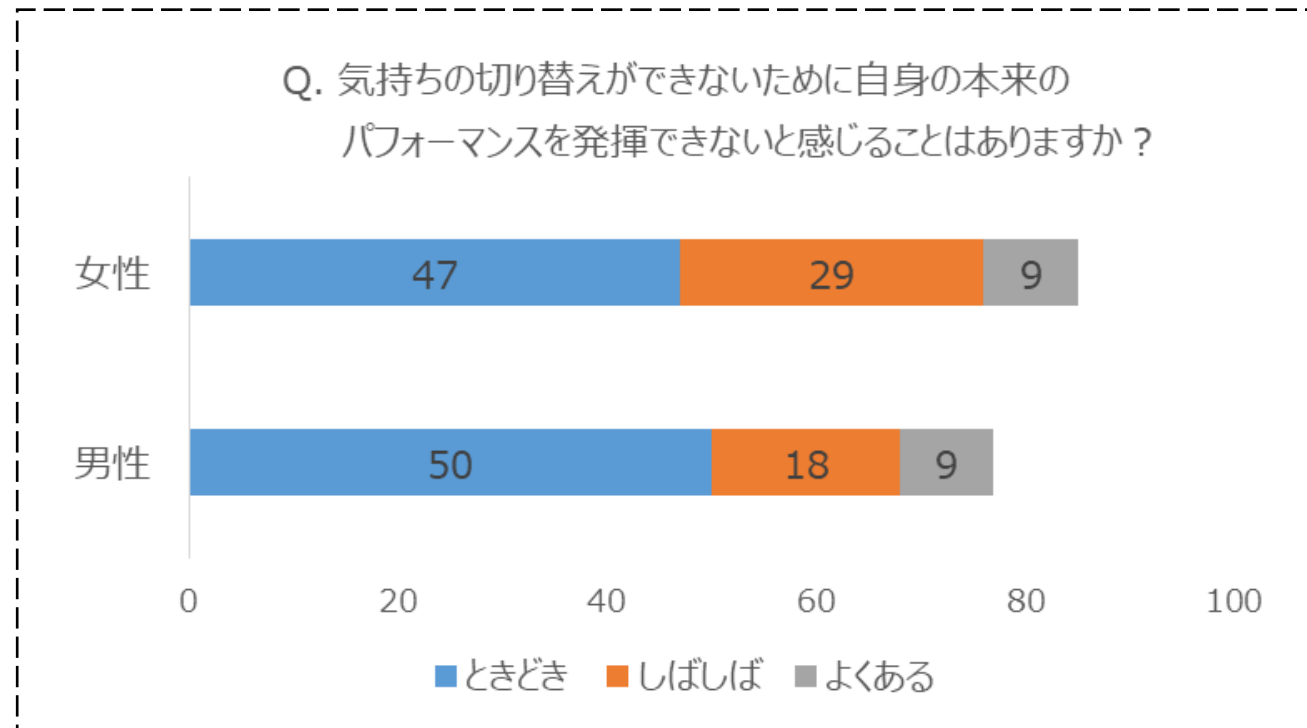


疲労・ストレス課題

女性 > 男性



女性の方が親和性が高い？





# 実施体制

## コンソーシアム

### 【代表団体】

#### 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

- － 本事業の運営管理



### 【参加団体】

#### ポーラ化成工業株式会社

- － アプリ開発・提供
- － 臨床試験デザイン・実施

**POLA R&M**



### 【協力団体】

#### 徳島県徳島市

- － 臨床試験の場の提供
- － 試験参加者の募集



## 【試験対象者】

ストレスや疲労を感じている20-50代の働く女性

## 【被験者数】

30名以上

## 【試験デザイン】

介入試験(「me-fullness」を約1ヶ月間、使用したときの効果を検証)

## 【評価項目】

抗疲労学会ガイドラインで示されている疲労評価方法を参考に設定

## 【試験実施場所】

徳島県徳島市ほか

## 【試験実施期間】

2021年11月初旬～12月初旬(予定)

※試験終了後、参加者へのヒアリング実施

- 2021年 9月：試験計画策定  
：試験に関する倫理委員会の開催・承認取得
- 10月：被験者募集・スクリーニング
- 11月：試験開始
- 12月：試験終了、以降データ解析
- 2022年 2月：本実証試験の結果まとめ・報告



公式HP →



Youtube →



連携・活用・取材など、お気軽にご連絡下さい →

(株)ポーラ・オルビスホールディングス  
錦織 [s\\_nishikori@po-holdings.co.jp](mailto:s_nishikori@po-holdings.co.jp)

# 18.

女性社員が入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する  
健康課題改善プラットフォーム事業  
(代表団体：丸紅株式会社)

# 入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する 女性の健康課題改善総合サービス事業

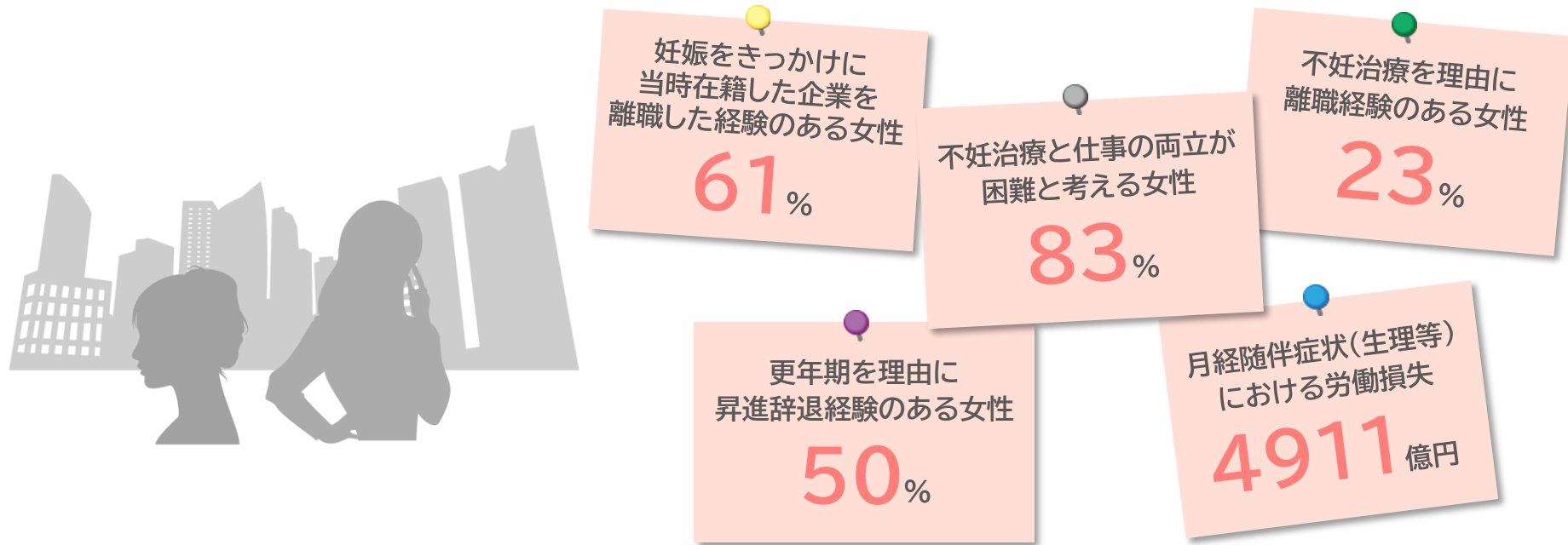
2021年7月

**Marubeni**

 **エムティーアイ**

**CHARADA medica**

# 働く女性の健康課題は企業の経営課題



出所:厚生労働省

# 一方でソリューション導入を検討する際にも課題意識が存在



特定の層向けに限られた福利厚生サービス導入は難しい

継続導入をしていくには導入効果の見える化・検証が必要

社員が健康課題に関心がないとライフプラン・キャリア形成に障害出る

相談対応サービスのみで具体的な改善は社員任せにすると進展がない

数多くの類似サービスが存在しており、安心感のあるサービスがどれか分からない



# 働く女性と企業を総合的にサポートする女性の健康課題改善サービス

## 入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する女性の健康課題改善総合サービス

働く女性が様々なライフステージにおいて向き合う健康課題を総合的にカバーし  
社内啓蒙～個人への処方までを一気通貫で行える福利厚生サービスをご提供します！



# 月経ソリューション

## 生理痛・PMSの改善に向けた低用量ピル処方による働きやすさ・生産性向上支援

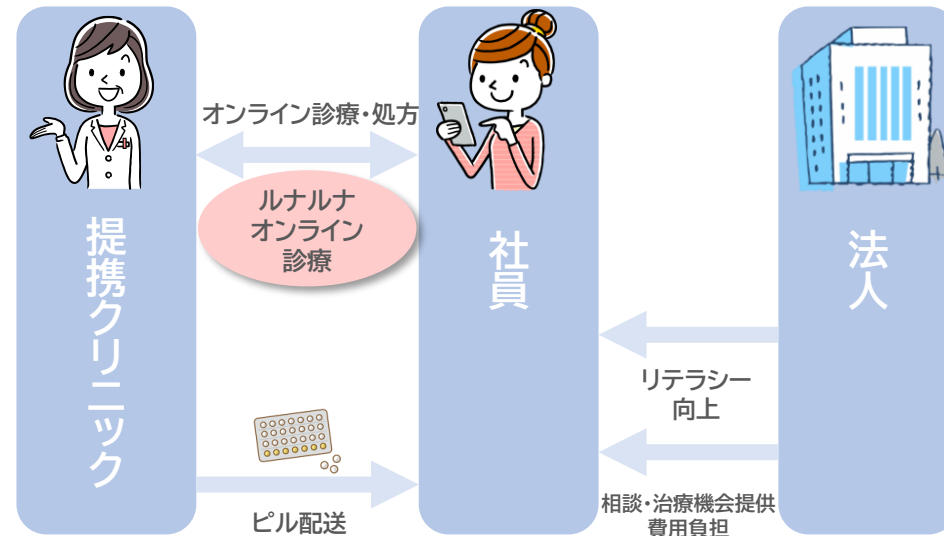
生理痛・月経随伴症状(PMS)で仕事に影響を受けつつも通院の時間が限られている社員に対して  
オンラインピル外来サービスを提供し、労働損失削減と社員のQoL向上を促進

### 課題

- PMSの重度社員:約**2%**、中度社員:約**17.5%**
- PMSにおける年間労働損失**4,911**億円(試算)
- 日本の低用量ピルの普及率**2.9%**(フランス33.1%、英国26.1%、カナダ28.5%、米国13.7%)

### サービス内容/導入効果

- 月経・女性ホルモンに関するセミナー  
… 会社全体のリテラシー向上
- オンライン診療・相談  
… 婦人科受診のハードル低下
- 低用量ピル処方  
… PMS改善による健康状態/QoL向上
- 優秀な女性人材の活躍、企業の生産性向上



# 妊活ソリューション

## 妊活に関わる社内リテラシー向上とオンライン相談による働きやすさ・キャリアプラン支援

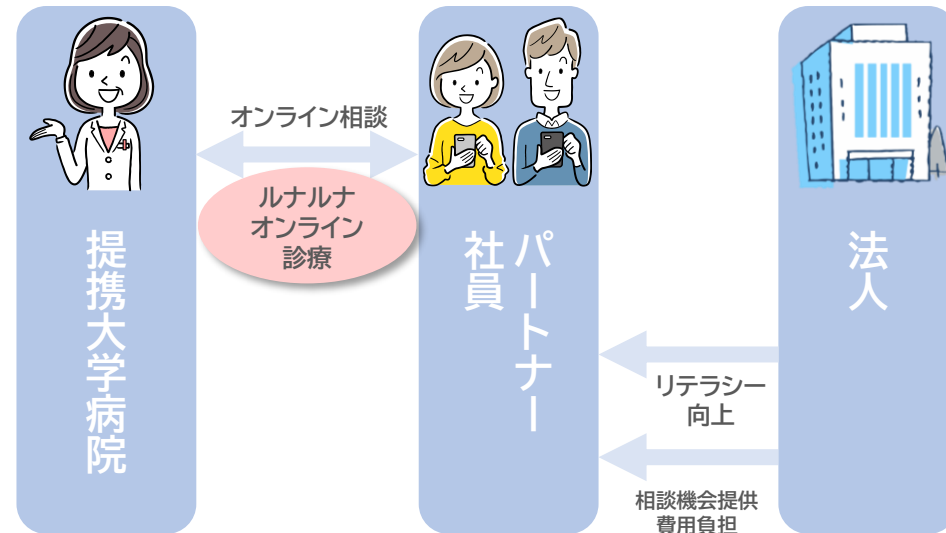
キャリアプラン・ライフプランに大きな影響を与える妊娠・出産について、社内のリテラシーを高めるとともに、個々人の事情・悩みとよりよいキャリア形成について、社員とパートナーにオンライン相談の機会を提供

### 課題

- 妊娠をきっかけに企業の離職経験のある女性 **61%**
- 不妊治療と仕事の両立が困難と考える女性 **83%**
- 不妊治療を理由に離職経験のある女性 **23%**

### サービス内容/導入効果

- 妊活に関するセミナー  
… 妊娠についての早めの知識獲得  
同僚/上司/部下のリテラシー向上
- オンライン相談  
… 個々人の事情によりそった悩みの解消  
将来設計のサポート
- 妊娠/出産と仕事を両立しやすい職場環境の整備  
ライフプラン/キャリアの早期構築のキッカケ提供



# 更年期ソリューション

## 更年期症状に関わる社内リテラシー向上と薬剤処方による働きやすさ・キャリア積み重ね支援

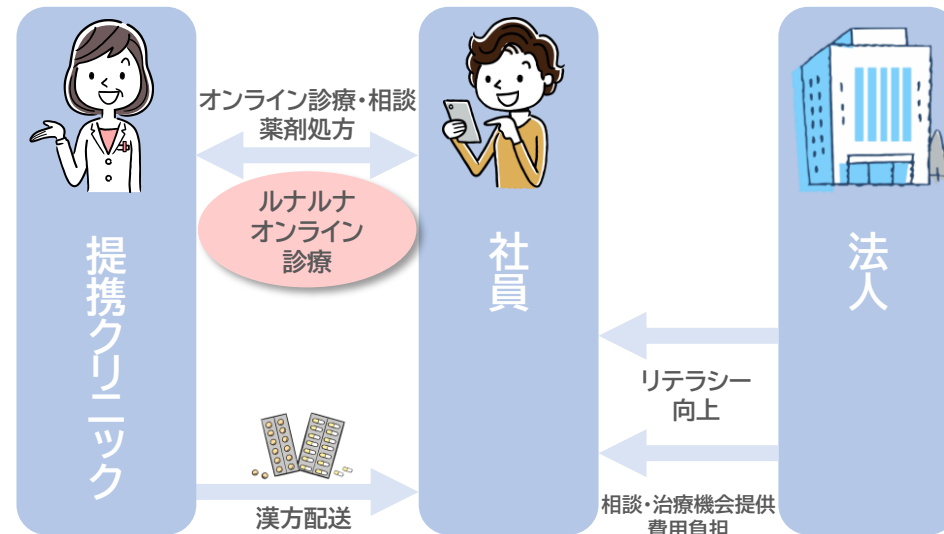
更年期症状で悩みつつも通院の時間が限られている社員に対し、リテラシー向上機会およびオンライン診療を通じた相談・症状改善機会の提供により、キャリア積み重ねの後押しとQoL向上を目指す

### 課題

- 更年期を理由に昇進辞退経験のある女性 **50%**
- 日本企業の女性管理職割合 **12%**(世界**27%**)

### サービス内容/導入効果

- 更年期症状に関するセミナー  
… 会社全体のリテラシー向上  
更年期症状の対処について知識獲得
- オンライン診療・相談  
… 婦人科受診のアクセス改善
- 漢方処方  
… 更年期症状改善によるQoL向上
- 女性幹部/管理職の増加による企業の多様性向上

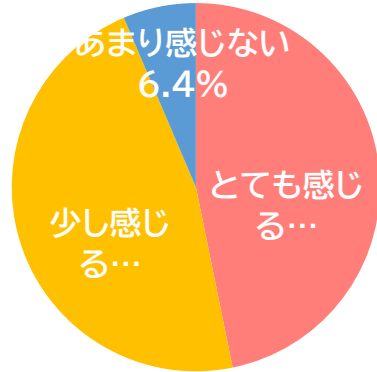


# (ご参考)丸紅社員の声(女性編)

リアルな健康課題に直面した女性社員が過半だが、対応策に苦勞している社員が多数

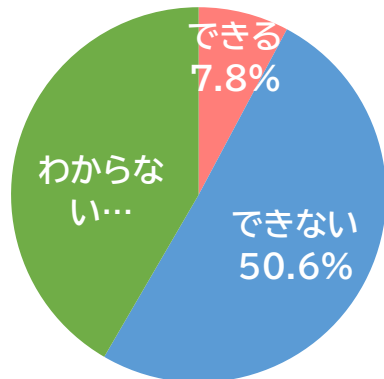
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状は、仕事に影響があると感じますか。(n=77)



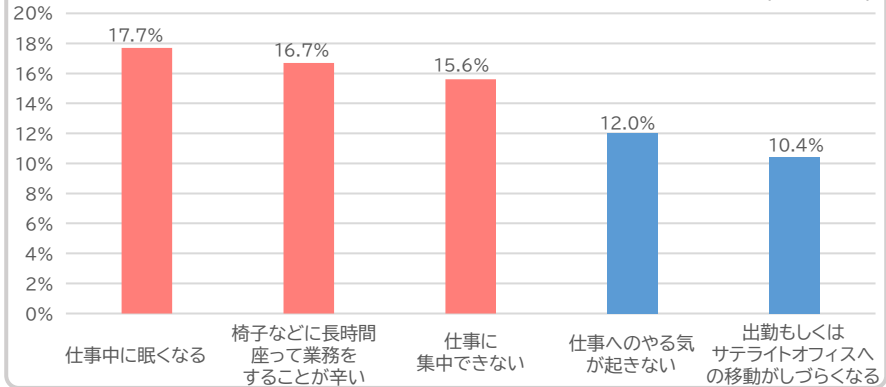
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後がひどい場合、職場で相談することはできますか。(n=77)



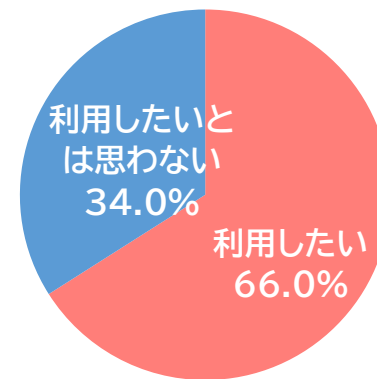
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状により、仕事にはどのような影響があると感じますか。(複数回答)(n=192)



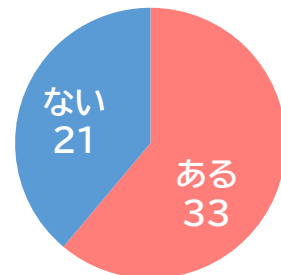
## 【女性向けアンケート】

Q.オンライン診療を利用した婦人科受診とピルの服薬を支援する社内制度があった場合利用したいと思いますか。(n=106)



## (ご参考)丸紅社員の声(女性編)

過去に女性特有健康課題で業務に支障が出た経験があるか(女性社員)



具体的に困った経験(女性社員)

生理休暇を周りですべてとっている方がおらず、痛みに耐えながら業務を行った経験がある。

PMS時の眠気と決算業務が重なり、トイレで少し仮眠したりしていた。

つわりが酷く妊娠初期から入院した

生理前のいろいろな生理中の腹痛。(よく半休を取得している)

妊娠初期で重いつわりを抱えながらの遠距離通勤と業務の継続は非常に苦しかった。

不妊治療の開始を上司に相談したら「時期を見て業務に支障のないように」と言われた。

生理痛がひどく、毎月寝込んでいた。薬を飲むくらいしか対策がなかった。

結婚のタイミングや、キャリア優先による高齢妊娠ができるかどうかの不安。

子育てや仕事、自身の人生のバランスを良く時間配分することは難しい。

産後・復帰時の、業務と育児の両立の大変さ

産休育休を取ったとしてその後どう業務が変わっていくのか不安

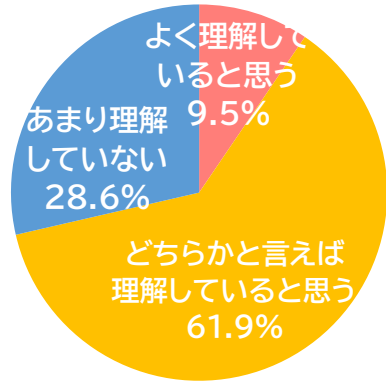
自身の更年期では婦人科を受診し処方してもらった。

# (ご参考)丸紅社員の声(男性編)

## 男性社員の理解も道半ばで、実際に相談されたケースもまだ少ない

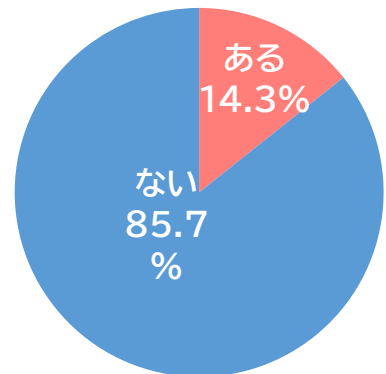
### 【男性向けアンケート】

Q.女性にはホルモンバランスの乱れから、PMS(月経前症候群)という、生理前の数日間にわたり以下の症状が現れることを知っていますか？  
項目:頭痛/吐き気/腹痛/イライラなどのメンタル不調//トイレに頻繁に行く必要がある程度の多量な出血 ※症状には個人差があります。(n=42)



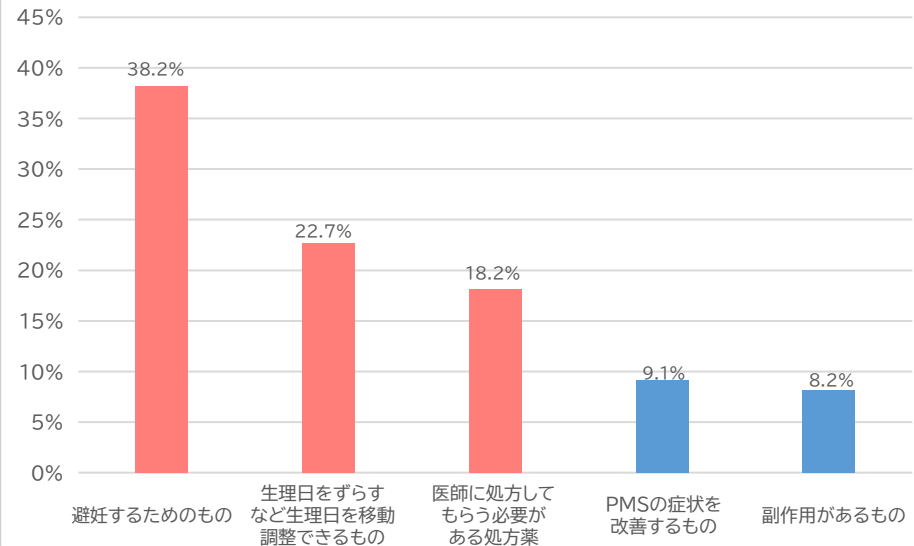
### 【男性向けアンケート】

Q.女性従業員から、生理痛やPMS(月経前症候群)などの月経前後に起こるカラダの不調について相談をされたことはありますか？(n=42)

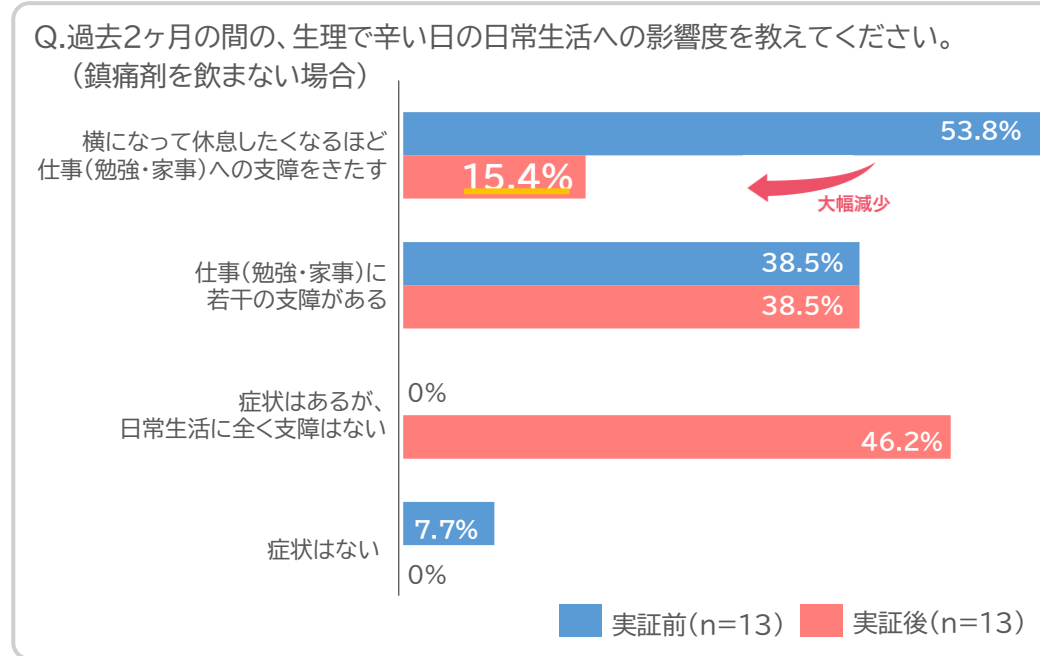
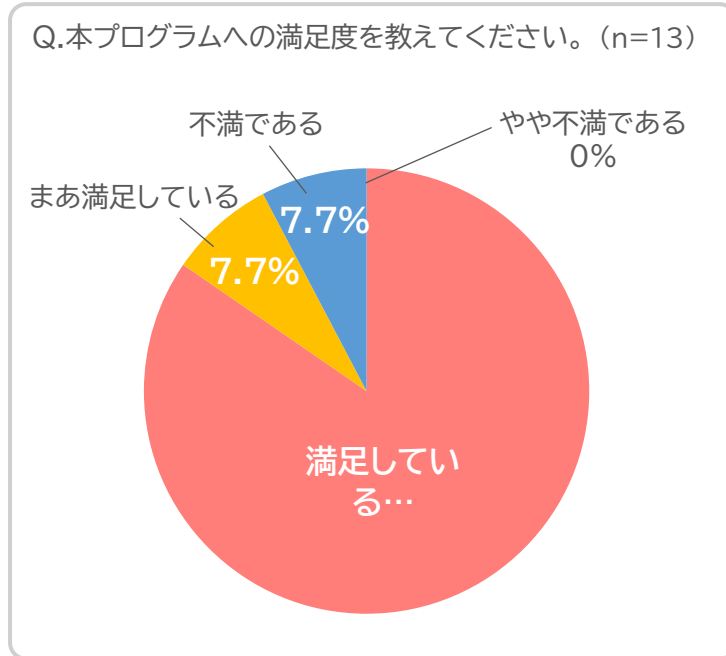


### 【男性向けアンケート】

Q.ピルに対するイメージとして、当てはまるものを教えてください。(複数回答) (n=110)



## (ご参考)エムティーアイ社員の声(月経プログラムの場合)



Q.満足している点を教えてください。(複数回答:上位3つ) (n=13)

1	月経痛などの改善によって生活の質が改善した	92.3%
2	費用負担が軽減された	92.3%
3	オンライン診療によって手間が減らせた	76.9%



## 本サービスの労働損失改善効果事例と試算結果(月経プログラムの場合)

エムティーアイでの実証結果 (n=13)

- ✓ 日常生活へ影響が出る日は1ヶ月あたり、1.95日改善 (3.1日→1.15日)
- ✓ 生理前から生理中の仕事のパフォーマンスは、20.4pt改善 (63.1pt→83.5pt)

- 対象社員1人あたりの労働損失改善試算額 約 22.9万円 / 年
- 対象社員500人企業の損失改善ポテンシャル 約 2,244万円 / 年  $+ \alpha$  (対象社員が生む付加価値額)

(前提)

- 39才以下の女性社員を想定し500人と仮定
- 月経随伴症状の重度社員2%、中度社員17.5%(合計19.5%)と仮定(バイエル薬局調査)
- 社員1人あたりの給与を日当2万円と仮定

① 1人あたり労働損失試算額(現状) 27.5万円 / 年 : 日当2万円×3.1日×(1-63.1%)×12か月  
② 1人あたり労働損失試算額(ピル服用後) 4.6万円 / 年 : 日当2万円×1.15日×(1-83.5%)×12か月

③ 1人あたり労働損失改善試算額計 22.9万円 / 年 : ①-②

④ 対象社員数想定 98人 : 想定女性社員500人 x 月経随伴症状重度/中度社員19.5%

⑤ 全社の労働損失改善ポテンシャル 約2,244万円 / 年 : ④x③

# パートナー医療機関・医師

## 月経プログラム監修



**甲賀かをり**

東京大学医学部附属病院 産婦人科 准教授  
大学院医学系研究科  
生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座

## 妊活プログラム監修



**洞下由記**

聖マリアンナ医科大学 大学病院 講師  
大学病院産婦人科医長  
日本産婦人科学会  
日本生殖医学会

## 更年期プログラム監修



**高尾美穂**

イーク表参道 副院長  
産婦人科  
婦人科スポーツドクター  
㈱ドームアドバイザードクター 他

# 本サービスの4つのポイント

## 総合モデル

「入社」から「リタイア」まで

- ✓ 月経～更年期までソリューション提供することで入社から退社までをカバー
- ✓ 幅広いライフステージを一貫でサービス提供することで万遍なく社員をカバーすることが重要



## 一気通貫モデル

「気付き」から「改善まで」

- ✓ 女性の健康課題は本人の「気付き」を生むことから始めるのが重要
- ✓ 一方で最終的なソリューション(改善)までのサービス提供がないと響かない(健康状態の可視化まででは“so what?”)



## 2つの効果検証ポイント

「会社」と「社員」双方のために

- ✓ 導入主体の人事部とサービスを受ける勤務社員の2つのベネフィチャリー
- ✓ 双方の効果検証をすることで、導入・継続の意思決定、未導入者の参考情報にも活用



## 利用分のみ課金形態

導入コストはゼロ

- ✓ 各企業様の世代構成や社員のニーズに沿った効果的な利用を実現
- ✓ 実際の利用分のみのご請求で  
イニシャルコスト・定額負担はゼロ



# 本サービスのメリット

従業員と企業の双方にこれだけのメリットがあります！

従業員



低用量ピル/漢方で  
症状を改善！

オンラインでの再診なら  
移動時間・待ち時間ゼロ！

費用は会社負担のため  
自己負担はゼロ！

オンラインでの再診なら  
往復交通費もゼロ！

お薬の処方がある場合は  
ご自宅まで配送！

仕事や用事の  
スキマ時間を有効活用！

企業



社員の働きやすい  
職場環境を！

セミナーによる  
社員の啓蒙も実施！

優秀な女性社員を  
雇用・登用しやすく！

サービス導入効果  
も見える化！

健康経営・女性活躍企業  
としてアピール！

煩雑なサービスを  
複数まとめて導入！

# 人事部様向けサポート

社内導入にあたってのご支援もいたします！

人事ご担当者様



社員向けの発信も  
ご支援します！



セミナー集客も  
サポートします！



貴社スタイルに  
合わせてカスタマイズ！



社員向けアンケート作りも  
お手伝いします！



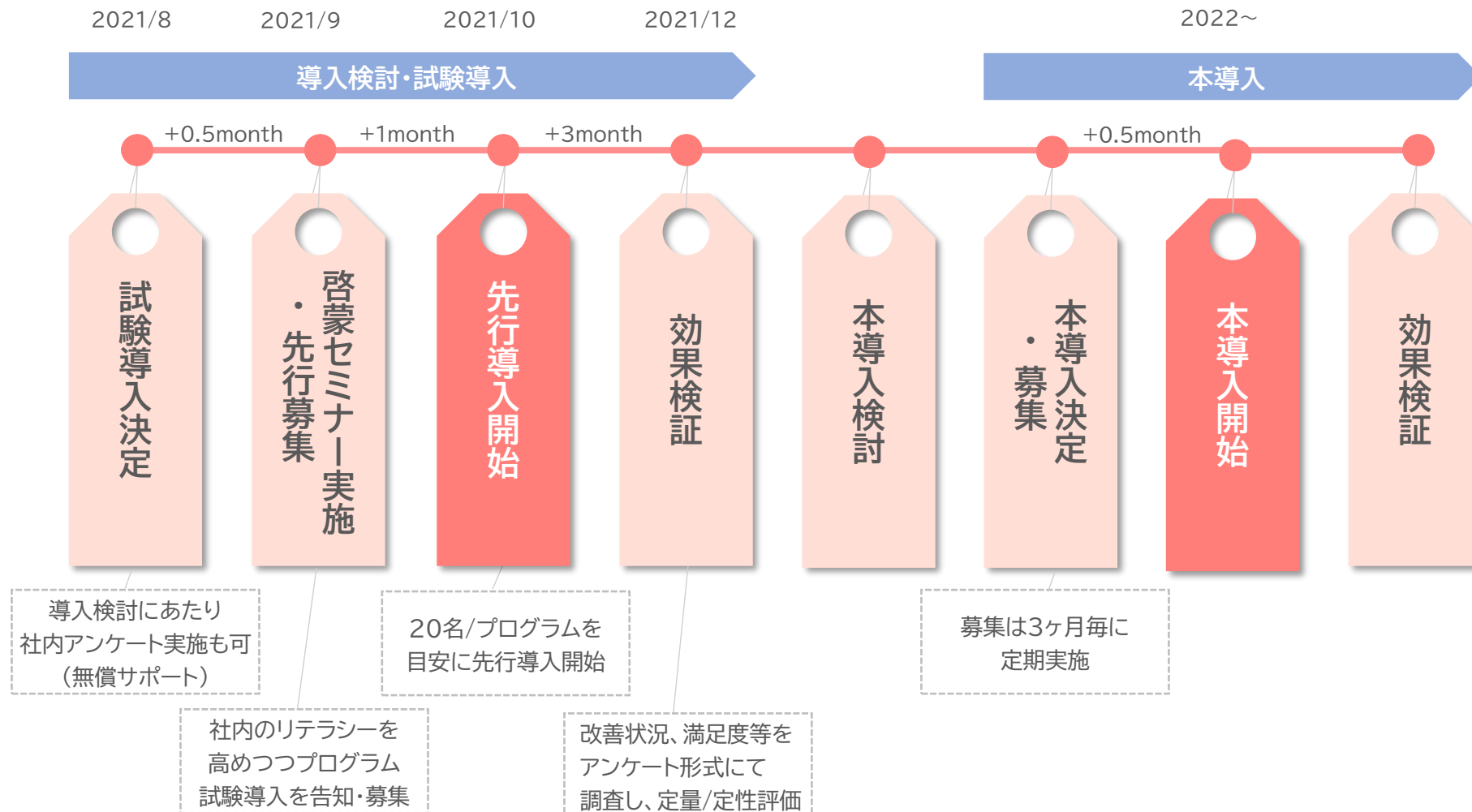
社員からのお問合せも  
対応します！



効果検証も  
伴走いたします！



# 導入検討の流れ



## (ご参考)会社概要

# 丸紅株式会社 概要

■ 創業	1858年 5月
■ 設立	1949年12月1日
■ 代表者	柿木 真澄
■ 資本金	262,686百万円
■ 所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号
■ 日本および海外事業所 ・海外現地法人*(東京本社を含む)	133拠点 本社、国内支社・支店・出張所12カ所、海外支店・出張所58カ所、海外現地法人29社およびこれらの支店・出張所等33カ所
■ 従業員数	4,389名
■ グループ従業員数	45,470名
■ 連結対象会社	456社

(2021年3月31日現在、ただし\*は2021年4月1日現在)

## 丸紅グループの 主なビジネス





# 株式会社エムティーアイ 概要

## 社名

株式会社エムティーアイ

## 代表

前多 俊宏

## 設立

1996年8月

## 資本金

50億円（連結 2018年12月31日時点）

## 事業内容

コンテンツ配信事業

## 上場市場

東証第一部上場（証券コード：9438）

## 所在地

〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー35階

## 運営サービス

ヘルスケア / 音楽・動画 / 官公庁向け /  
法人向け / その他コンテンツ



1,600万人がDLするNo.1  
月経管理アプリを運営し  
ています。

## 全体有料会員数

**459**万人（2021年1月時点）

# 株式会社カラダメディカ 概要

## 社名

株式会社カラダメディカ

## 代表

代表取締役：菅原 誠太郎

## 設立

2015年7月

## 資本金

1億円

## 事業内容

ヘルスケアに関するコンテンツ配信事業

## 所在地

〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー35階

## 運営サービス・システム

### CARADA 健康相談

医師・薬剤師・看護師などの専門家が体やこころのお悩みにアドバイスを回答する、健康Q&Aサイトです。



### CARADA オンライン診療

オンライン診療を実施する際に必要な、予約・ビデオ通話・決済・薬/処方箋配送の機能を提供するシステムです。



**【お問合せ先】**

丸紅株式会社

経営企画部 フェムテックPJチーム

奥原 [OKUHARA-S@marubeni.com](mailto:OKUHARA-S@marubeni.com)

野村 [nomura-yuumi@marubeni.com](mailto:nomura-yuumi@marubeni.com)

株式会社カラダメディカ

事業企画部

[krmgroup-03@karadamedica.co.jp](mailto:krmgroup-03@karadamedica.co.jp)

# 19.

周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と  
安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業  
(代表団体：メロディ・インターナショナル株式会社)

# 実証事業テーマ

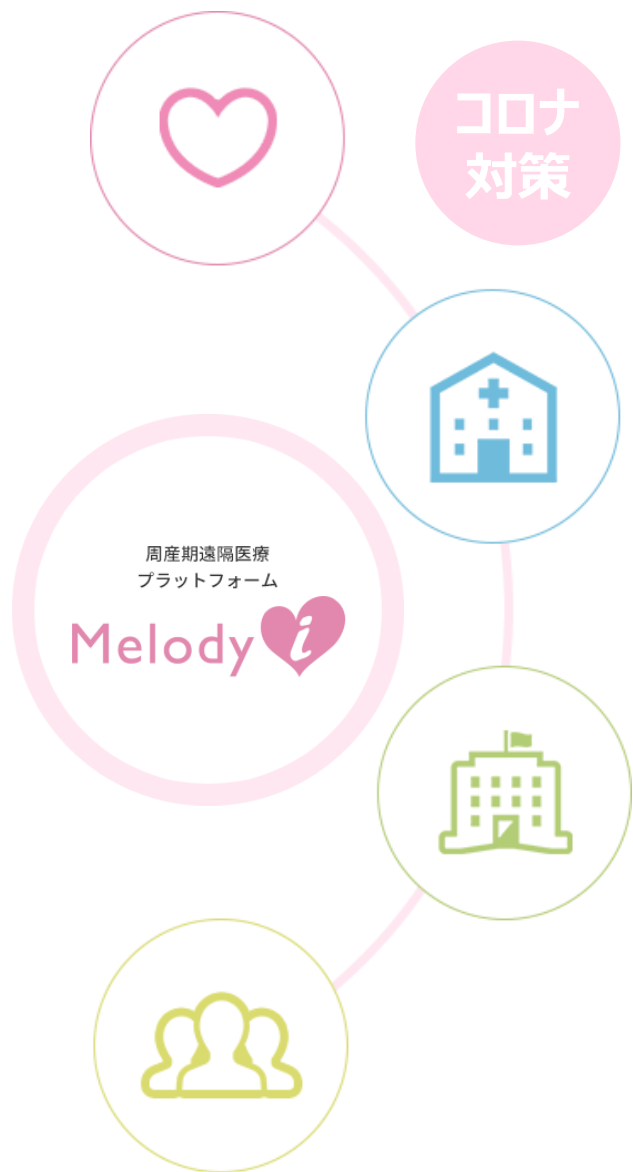
周産期遠隔医療プラットフォームを活用した  
仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる

実証事業

Melody 

メロディ・インターナショナル株式会社  
CEO 尾形 優子

# 実証事業の対象、目的

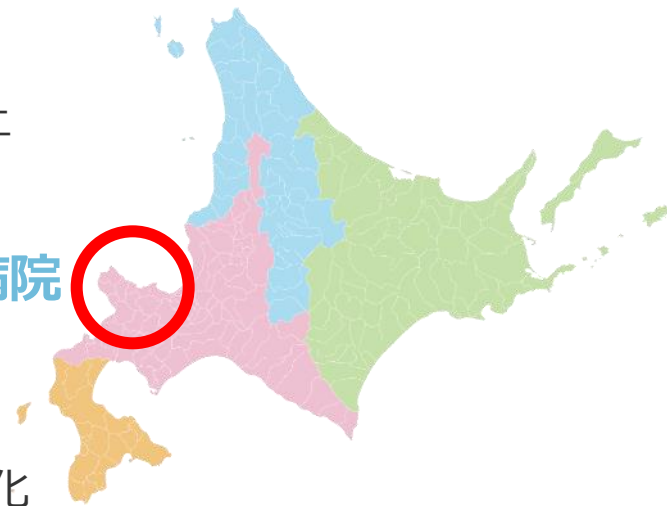


## 対象者：余市町（北後志）の妊婦とパートナー

- ・ 通院負担／コストの軽減
- ・ 子育てとの両立負担の軽減
- ・ 家族やパートナーの理解度の向上
- ・ リスクへの不安の低減

## サービス提供者：小樽協会病院

- ・ 出張負担の軽減
- ・ 切迫入院中の試験外泊サポート
- ・ 緊急搬送受入の円滑化
- ・ 地域連携体制、チーム医療の強化



## サービス媒介者：余市町、消防組合

- ・ 各種手続きをスムーズに
- ・ 産科施設不足を解消
- ・ 地域の出産環境の整備
- ・ 救急救命率の向上、リスク低減

## その他：企業や団体

- ・ 休暇取得、福利厚生最適化
- ・ 妊婦が働く環境や職場理解の促進



# 実証のポイント



## 日本発のIoT型胎児モニターによる遠隔妊婦健診サポート



病院据え置き型



超小型化  
IoT化



「胎児の状態を知る」を  
いつでも、どこでも可能にする



## 定性的指標

- ・休暇の取りやすさ
- ・自治体に制度の安心さ
- ・病院による安心さ
- ・パートナーの休暇の取りやすさ
- ・職場の理解度
- ・信頼できる地域コミュニティ
- ・経済面でのサポート
- ・保育所の整備
- ・子供や子連れへの理解度
- ・暗黙の了解の改善
- ・社会保障の充実
- ・医療体制の確率
- ・救急対策の充実
- ・災害対策の充実

## 定量的指標

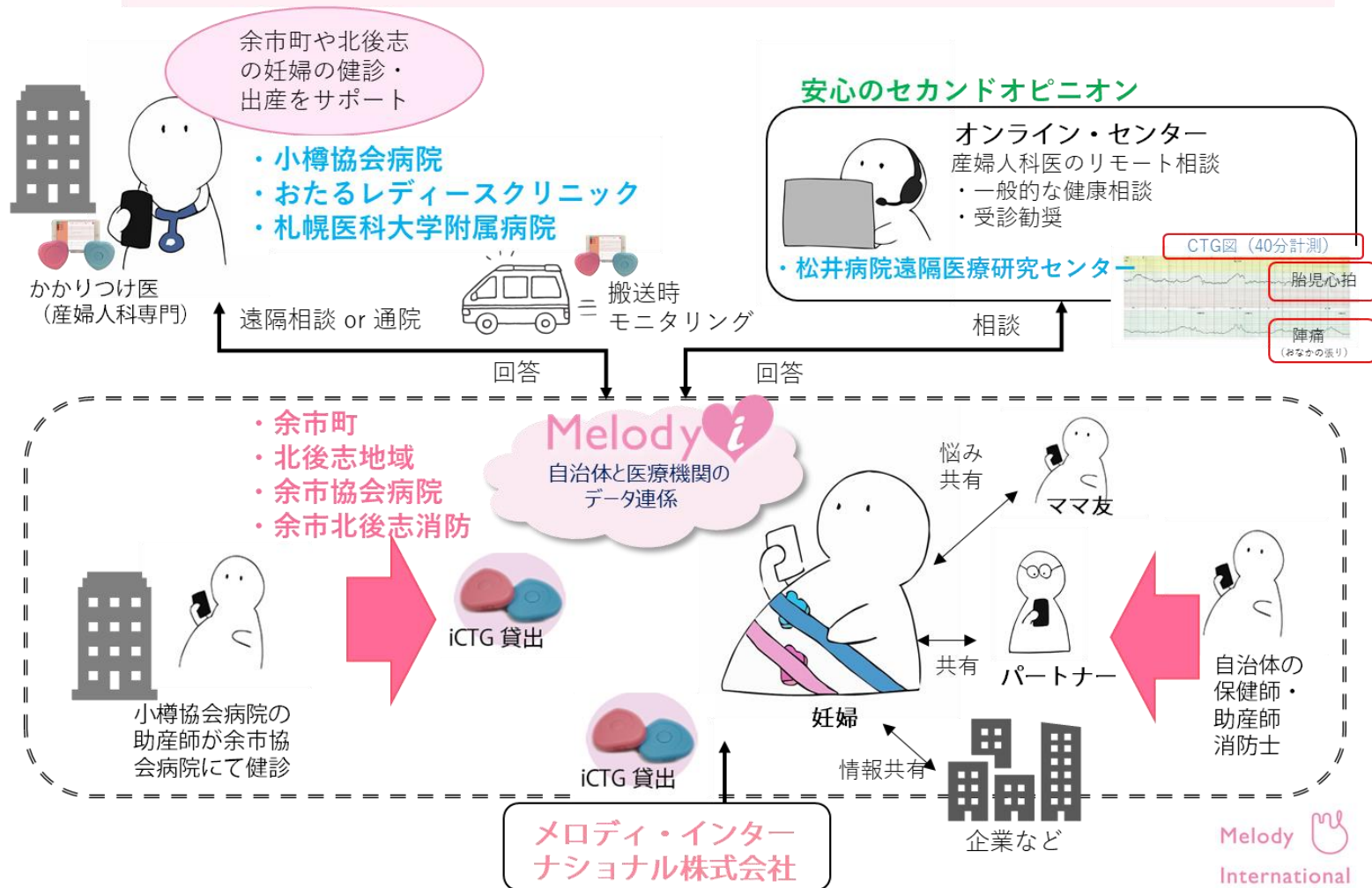
- ・病院までの距離
- ・通院時間
- ・通院にかかる費用
- ・待ち時間
- ・診療時間
- ・自分のリスク（健康）度
- ・胎児のリスク（健康）度
- ・勤務時間
- ・職場の休日
- ・データ取得回数
- ・通院回数
- ・相談回数
- ・緊急搬送回数
- ・パートナーの育児参加回数



# 実施内容



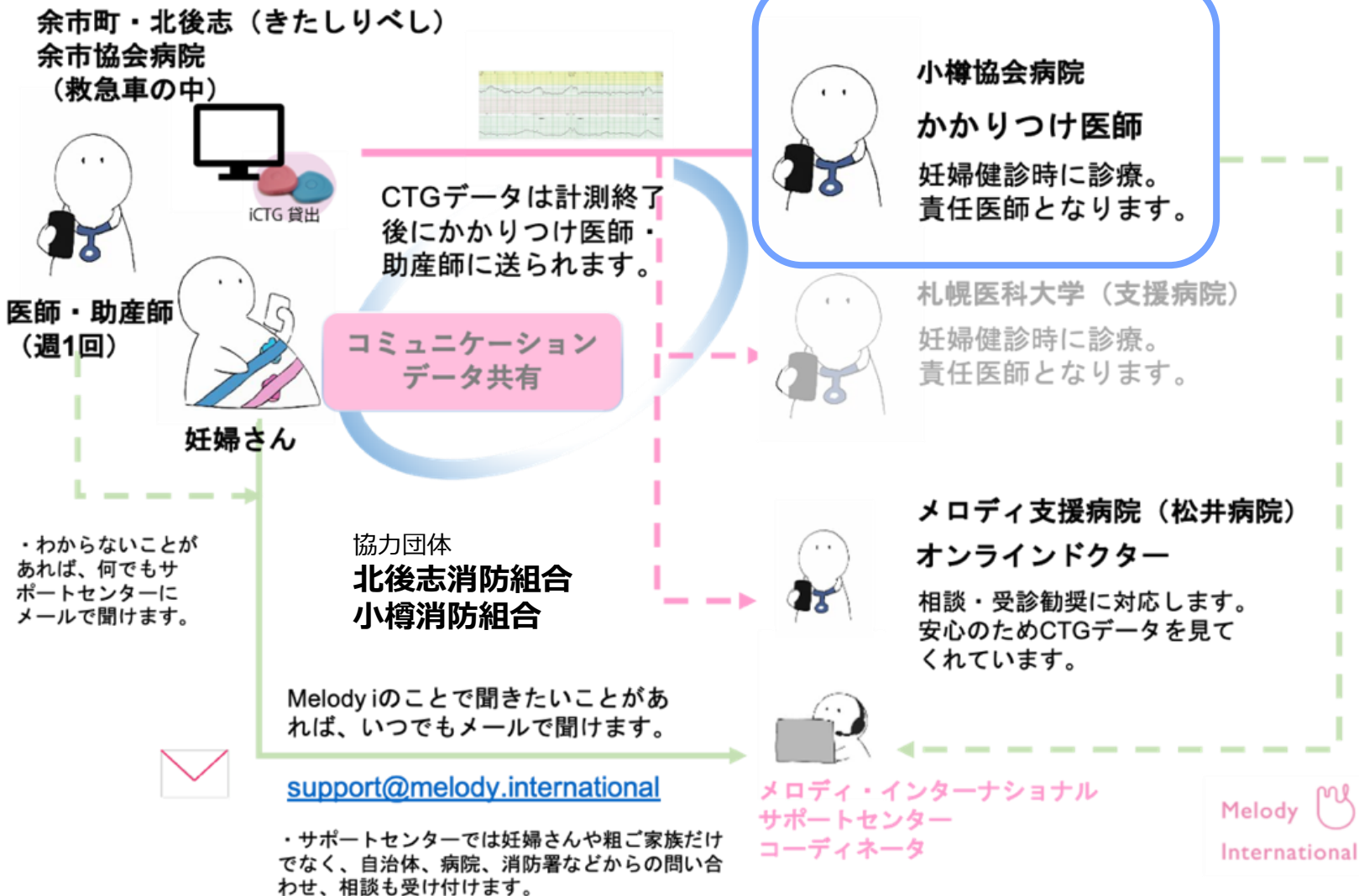
産科医不足×通院難×働く妊婦の増加 → 妊娠がキャリアに影響せず、セルフケア意識を高めて、自治体・病院・消防などと一緒に安心して安全な妊娠・出産の環境構築。



# 実施体制



## Melody i サービス構成図



# スケジュール



大項目	中項目	分類	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
周知活動	HPの制作	広報	→									
	チラシの制作・配布	広報	→									
	ビデオの制作	広報	→									
	妊婦・家族向け説明会	広報	→									
会議・ミーティング	全体会議（参加団体）	運営	○			○					○	
	ジョブ会議（部分）	運営		○	○		○	○	○			
	情報共有	運営	→									
周産期遠隔医療プラットフォームサービスの準備	オンライン病院への依頼	実証準備	→									
	実証サービスINへの準備	実証準備	→									
	ICTGレンタルの開始準備	実証準備	→									
	役場・病院の窓口設置	実証準備	→									
	出張健診運用準備	実証準備	→									
	健診履歴システムの構築	実証準備	→									
	個人情報窓口の設置	実証準備	→									
周産期遠隔医療プラットフォームサービスの活用実証	余市協会病院での利用	フィールド実証	→									
	在宅利用	フィールド実証	→									
	支援病院	フィールド実証	→									
	オンライン判読・受診勧奨	フィールド実証	→									
	サポートセンター	フィールド実証	→									
学会・勉強会	消防署へのセミナー	フィールド実証		○	○					○	○	
	学会参加	フィールド実証	○			○	→					
効果測定	利用者アンケート・ヒアリング	KPI分析				→						
	提供者アンケート・ヒアリング	KPI分析				→						
	実施と集計・分析	KPI分析						→				
	定性的、定量的効果測定結果	KPI分析							→			
報告書作成	中間報告	報告まとめ			→							
	最終報告	報告まとめ							→			

# 最終目標



地方における働く女性の出産環境の課題解決

本実証結果のパッケージ化

都市圏においても汎用性をもって適用

世界の働く女性の両立支援、問題解決

我が国のフェムテック技術の輸出



# 20.

女性従業員と企業へのワンストップソリューション伴走支援による  
女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた健康相談並びにセミナー事業  
(代表団体：株式会社Rubans)



女性従業員と企業への  
ワンストップソリューション伴走支援による  
女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた  
健康相談並びにセミナー事業

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」

株式会社Rubans

# THE SERVICES



## オンライン相談

---

- 24時間利用可能
- いつでも相談できる
- 専門家からのフィードバック



## 企業内保健室

---

- 女性の健康セミナー
- 従業員、管理職向けWS
- 自分に合った健康情報

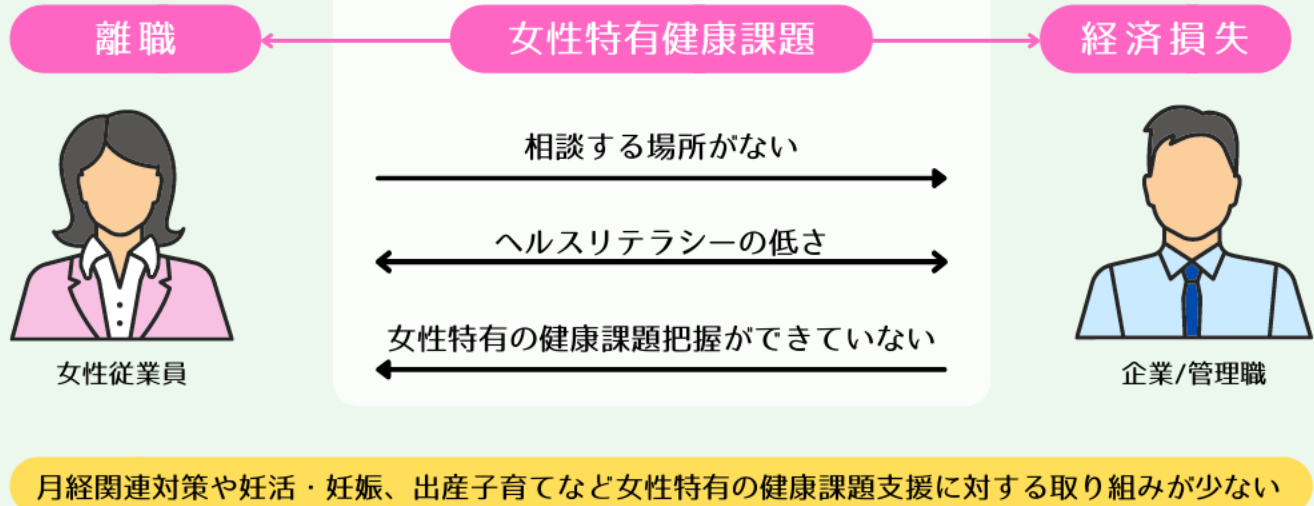


## 労働環境整備支援

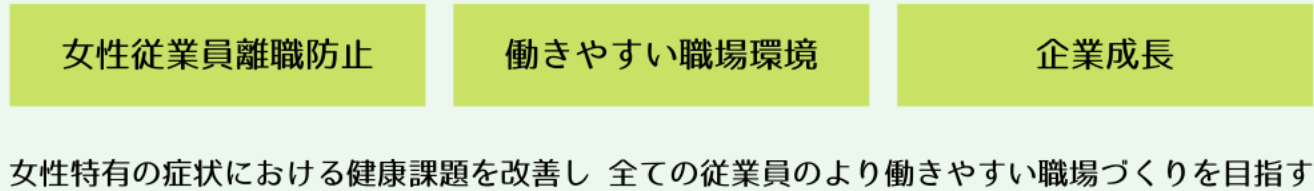
---

- 職場環境コンサルテーション
- 管理職向け女性健康セミナー

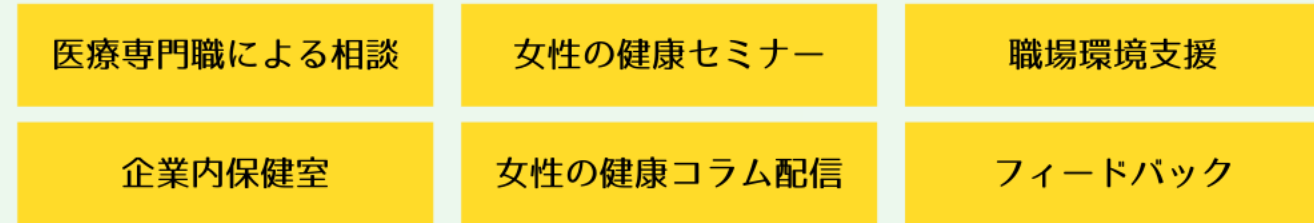
事業背景



事業目的

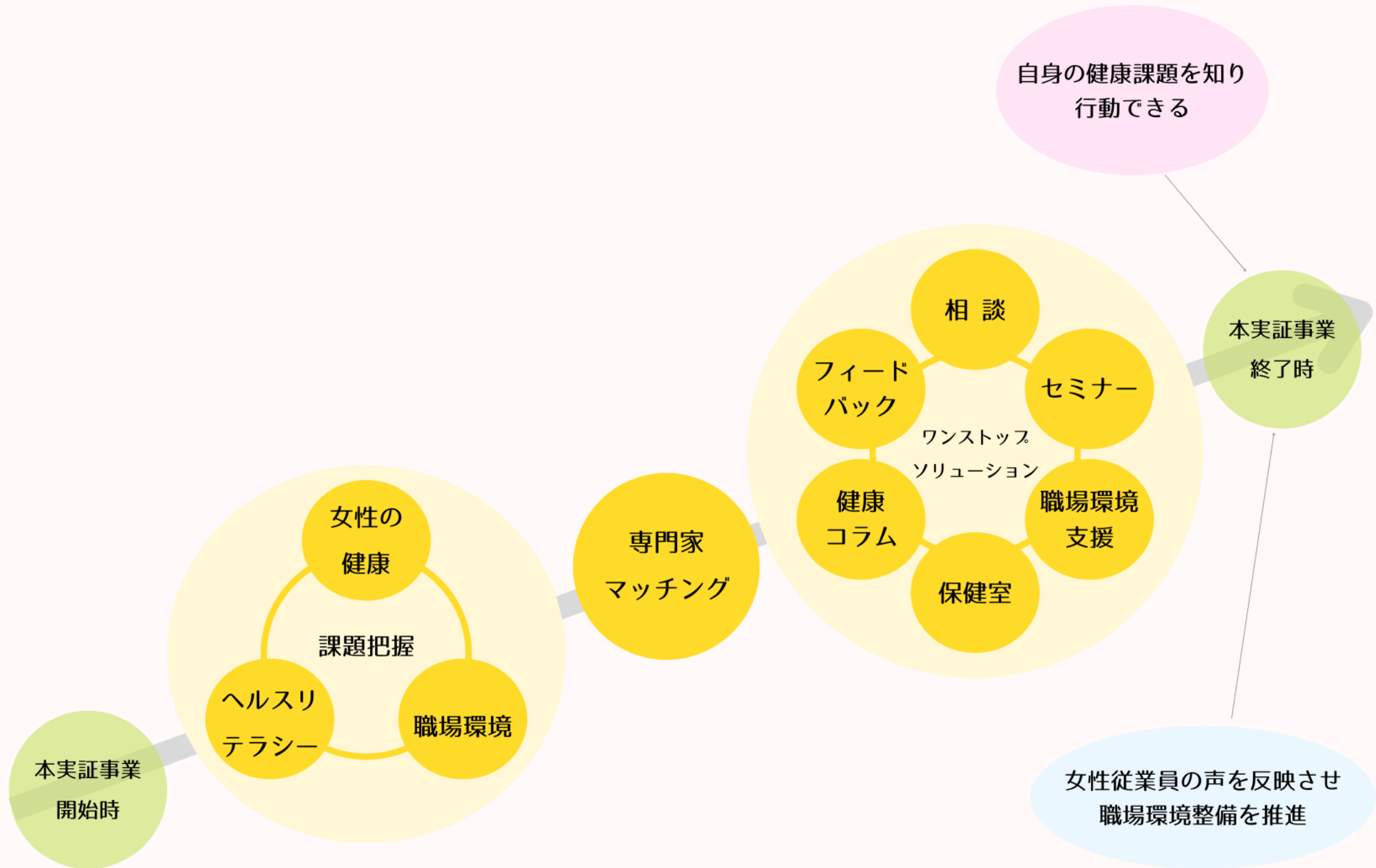


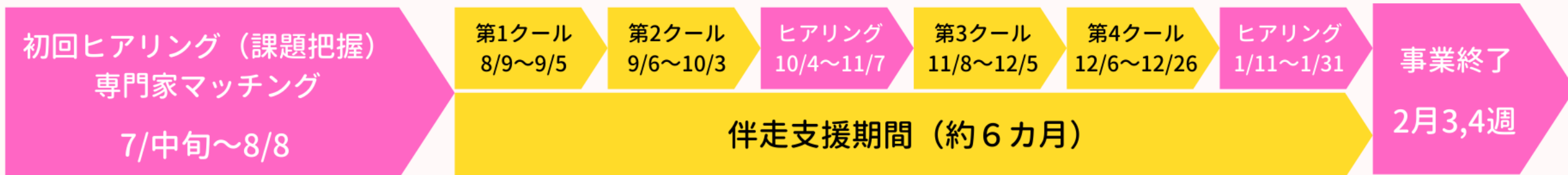
事業内容



ワンストップソリューションによる伴走支援







代表団体	株式会社Rubans			
協力団体	一般社団法人 日本産前産後・子育て支援学会			
参加団体	株式会社Spero	島津製作所	トヨタ自動車株式会社	鳥取県智頭町



## 女性従業員と企業への ワンストップソリューション伴走支援による 女性の健康課題解決と就業継続促進に向けた 健康相談並びにセミナー事業



### オンライン相談

- 24時間利用可能
- いつでも相談できる
- 専門家からのフィードバック



### 企業内保健室

- 女性の健康セミナー
- 従業員、管理職向けWS
- 自分に合った健康情報



### 労働環境整備支援

- 職場環境コンサルティング
- 管理職向け女性健康セミナー

本事業に関して、お問い合わせ等ございましたら、下記までご連絡ください。

<お問い合わせ先>

PwCコンサルティング合同会社 公共事業部  
「フェムテック等サポートサービス実証事業」事務局

・ [jp\\_cons\\_femtech@pwc.com](mailto:jp_cons_femtech@pwc.com)

( 受付時間 9 : 15 ~ 17 : 15 / 月 ~ 金 ( 祝日除く ) )

[pwc.com](http://pwc.com)

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業」の  
オンラインキックオフミーティングの記録動画はこちらからご視聴いただけます

こちらからアクセス下さい



<https://youtu.be/ScpRRfJBu3I>

© 2021 PricewaterhouseCoopers Aarata LLC, PricewaterhouseCoopers Kyoto, PwC Consulting LLC, PwC Advisory LLC, PwC Tax Japan. All rights reserved. PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors